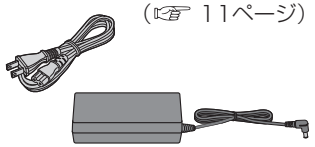
付属品の確認

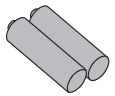
設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。
- イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。
- 付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- 電源プラグキャップおよび包装材料は商品を取り出したあと、適切に処分してください。　＜　＞は個数です。

□リモコン……〈1〉
（☞ 12ページ）

□ACアダプター……〈1〉
電源コード……〈1〉
（☞ 11ページ）



□単3形マンガン乾電池……〈2〉
（リモコン用）（☞ 13ページ）



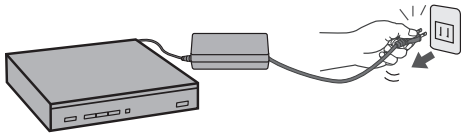
リモコンで操作できない場合

下記の方法で本機をリセットしてください。

●方法1　本体前面のリセットボタンを押す。

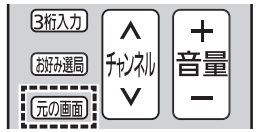
リセットボタンを押す。

●方法2　電源プラグを一度抜き、約1分後に再度電源プラグを差し込む。



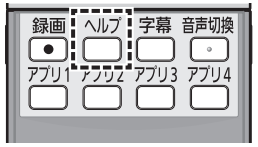
テレビ放送が見られなくなった場合

●リモコンの元の画面を押す。



操作で困ったとき

●リモコンのヘルプ（ふたの内部）を押す。



愛情点検　長年ご使用のCATVデジタルセットトップボックスの点検を！

こんな症状はありませんか？
- 映像も音も出ない。
- 映像が時々消える。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。

▶ このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ
おぼえのため記入されると便利です。

ご加入（契約）日	年　月　日	品　番	TZ-LT1500BW
ケーブルテレビ局	（　　）　ー		
ID番号 （78ページの「情報を見る」「ICカード」画面で確認できる「カードID」、「CASモジュールID」、「STB-ID」を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。）		ID番号	C-CASカード（カードID）
			ACASチップ（CASモジュールID）
			CATV-ID（STB-ID）

パナソニック コネクト株式会社
〒571−8506　大阪府門真市大字門真１００６番地

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2021-2022

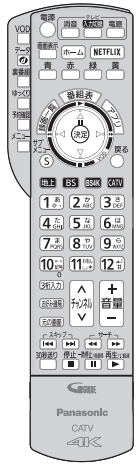
CATVデジタルセットトップボックス　TZ-LT1500BW　取扱説明書

Panasonic

取扱説明書

CATVデジタル セットトップボックス

品番　TZ-LT1500BW



- このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」（☞120〜123ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

G-GUIDE　HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE　HEVC Advance Covered by patents at patentlist.accessadvance.com

TQBX0416-5
S1120-5032

安全上のご注意 120〜123
確認 4〜17
番組を見る 18〜29
録画・再生 30〜65
アプリを使う 66〜71
便利に使う 72〜79
接続・設定 80〜105
必要なとき 106〜131

もくじ

確認

4 **本機の特長と楽しみかた**
6 **使用上のご注意**
8 **無線LAN使用上の注意**
9 **ヘルプガイド**
10 **各部のはたらき**
本体前面｜本体背面｜リモコン
13 **基本操作のしかた**
14 **リモコンについて**
テレビのメーカー設定
リモコンモードの設定
アプリボタンの設定
16 **おすすめ機能**

番組を見る

18 **テレビ放送を見る**
お好み選局｜3桁チャンネル番号選局
番組の内容を見る
多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき
番組のタイトルなどを表示する
サブメニューを表示する
裏番組から番組を選ぶ
24 **番組表を使う**
今すぐ番組を見る
番組表の日時を変える
番組表の表示チャンネル数を変える
表示内容を変える
番組表をチャンネル別に表示する
新番組/特番おしらせで探す
番組データ取得する
別の放送の番組表を表示する
番組表から録画予約する(簡単予約)
視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する
サブチャンネルを表示する
注目番組一覧を表示する
録画モードを変える
26 **お好みの番組を探す**
番組をフリーワードで探す
ジャンル別に探す
キーワードで探す
人名で探す
注目番組で探す
新番組/特番おしらせで探す
29 **データ放送を見る**
データ放送のある番組か確認するとき
ハイブリッドキャストについて

録画・再生

30 **録画について**
録画方法について｜録画時間のめやす
録画動作について
4K放送の録画/再生の制限について
32 **USBハードディスクの接続**
本機とUSBハードディスクを直接接続する
34 **USBハードディスクの設定**
機器登録する(番組録画/再生用)
USB機器一覧を確認する
USBハードディスクを取り外す
USBハードディスクの起動設定
表示名を変える｜詳細情報を表示する
機器登録を削除する
録画予約時のまとめ番組設定をする
36 **見ている番組を録画する(即時録画)**
録画する｜2番組を同時に録画する
録画を停止する
37 **録画予約する** USBハードディスク録画 LAN録画
録画予約の前に｜番組表から録画予約する
見たい番組を予約する(見るだけ予約)
日時を指定して録画予約する
40 **録画予約の詳細設定**
録画機器の設定｜毎週予約の設定
録画番組のプロテクト｜持ち出し番組の作成
44 **録画予約の確認/変更/取り消し**
46 **録画した番組を見る** 録画一覧
再生中の操作｜1.3倍速再生
はっきり再生/ゆっくりはっきり再生(0.8倍速)
視聴制限番組名表示の一時制限解除
録画した番組を消去する
番組名を編集する
番組の詳細内容を表示する｜チャプター表示
録画番組をプロテクトする｜機器選択
録画モードを変換する｜録画モード変換を解除する｜まとめ番組の作成/解除/除外
持ち出し番組の作成
モード変換一覧｜モード変換　変換順一覧
録画一覧画面 各部の説明
52 **別の部屋の機器で録画番組を見る** ホームサーバー機能
54 **他の録画機器の番組を見る** お部屋ジャンプリンク
56 **他の録画機器にダビングする**
ダビングの種類｜ダビングするための準備
57 **いますぐダビング**
「いますぐダビング」実行中の画面表示
「いますぐダビング」を停止する
59 **あとからダビング**
「あとからダビング」の確認/取り消し
「あとからダビング」の詳細を表示する
視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(☞120～123ページ)

62 **STB置換えダビング**
STB置換えダビングの準備
STB置換えダビング設定
ダビングする録画番組の選択
STB置換えダビング 進捗画面
STB置換えダビング 完了画面
65 **スマートフォンなどで番組を持ち出す**

アプリを使う

66 **ホーム画面**
ホーム画面を操作する
68 **アプリ一覧**
アプリ一覧を操作する
70 **接続機器一覧**
接続機器一覧を操作する

便利に使う

72 **システム設定**
字幕や文字スーパーを設定する
視聴年齢制限を設定する
二重音声の設定を変える
録画時の設定を変える
順送りできるチャンネルを設定する
番組タイトルなどの表示を消す
録画モード変換、スマートフォンでの番組の持ち出し、録画配信する場合の音声設定をする
チャンネルの入力方式を設定する
本体表示窓の明るさを変える
ハイブリッドキャストを設定する
77 **いろいろな情報を見る**
放送メールを見る
ACASチップ/C-CASカードの番号などを見る｜CSデジタル放送の情報を見る
本機に関する情報を見る
ソフト情報表示を見る
ルート証明書の情報を見る
アプリの情報を見る
ダビングの履歴を見る

接続・設定

80 **ケーブルテレビ宅内線の接続**
テレビの接続
81 **C-CASカードの挿入**
82 **ネットワークへの接続**
本機と録画機器(お部屋ジャンプリンク対応機器)を直接接続する
86 **設置設定**
チャンネル設定｜番組表設定｜地域設定
クイックスタート｜無操作自動オフ
C-CASカード/ACASチップテスト
接続テレビの設定
92 **ネットワーク関連設定**
LAN通信設定
プロキシサーバー設定
本機の名称変更｜引継ぎ情報の送信
お部屋ジャンプリンクを設定する
Wake on LAN / Wireless LAN設定
98 **宅外リモート接続設定**

外部機器の接続

100 **ビエラリンク(HDMI)を使う**
テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作する
番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換える(オートサウンド連携)
101 **ビエラリンク(HDMI)設定**
デジタル音声出力の設定
テレビの電源と連動する
オートサウンド連携を使うための設定
テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するための設定
音声の出力先を切り換える
104 **ビエラのリモコンで本機を操作**
再生中の操作(一時停止やサーチなど)

必要なとき

106 **文字を入力する**
リモコンボタン(携帯電話)方法
画面キーボード方法
リモコンボタンでの入力文字一覧表
109 **新しい情報のダウンロード方法を選ぶ**
ダウンロード予約する
ネットワークを利用してソフトウェアを更新する
110 **設定をリセットする**
個人情報をリセットする
111 **同時動作と優先動作について**
112 **アイコン一覧**
114 **故障かな!?**
118 **メッセージ表示一覧**
124 **仕様**
125 **商標などについて**
お手入れについて
126 **さくいん**

本機の特長と楽しみかた

デジタル放送を楽しむ

本機は、地上・BSデジタル放送、BS4K放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。4Kテレビまたは4K対応テレビ(HDMI 2.0/HDCP2.2対応端子搭載)に接続することで、ハイビジョン放送の約4倍の画素数で更に高画質な4K番組を視聴することができます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により放送内容が異なります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

- 従来、地上・BSデジタル放送を受信するのに著作権保護、有料放送受信などのため、B-CASカードを使用していましたが、本機は新CAS方式のACASチップを内蔵しており、B-CASカードは使用しません。

BS4K

2018年12月に開始のBSによる4Kテレビ放送で、超高精細度(ハイビジョン放送の４倍の画素数)が特徴です。

地上デジタル

地上波のUHF放送(13～52ch)の周波数帯を使って行うデジタル放送で、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども行われています。

BSデジタル

放送衛星(Broadcasting Satellite(ブロードキャスティング・サテライト))を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSテレ東、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は、ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CATVデジタル

ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

データ放送・ハイブリッドキャスト(☞ 29ページ)

- 画面上の説明に従って操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。例えば、BS103を視聴中にリモコンのデータボタンを押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報などがご覧になれます。
- 本機はデータ放送の「ハイブリッドキャスト」に対応しています。本機をインターネットに接続し、ハイブリッドキャスト対応の番組を視聴中にリモコンのデータボタンを押すと、ハイブリッドキャストを起動します。

番組表(☞ 24ページ)

画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。
(8日分：ご加入のケーブルテレビ局により異なります)

- 番組表から選局や録画予約ができます。
- 地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATVデジタルの番組表(番組情報)は、それぞれの放送と一緒に送られています。

※地上デジタル放送、BSデジタル放送の番組表は、Gガイドを使用しています。
※番組表に8K放送の放送局も表示されますが、受信・録画はできません。

番組検索(☞ 26ページ)

- 今の時間帯で放送されている他の番組(裏番組)が一覧できます。
- 「フリーワードで」「ジャンル別に」「キーワードで」「人名で」「新番組/特番おしらせで」の条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

番組録画(☞ 36～41ページ)

- ハイビジョン放送、4K放送※1を高画質のまま、かんたんに録画することができます。
  次の方法で録画することができます。
  ・USBハードディスク録画(USBハードディスクの登録が必要です。)
  本機とUSBハードディスクをUSBケーブルで接続することで録画・再生ができます。
  ・LAN録画
  本機と録画機器※2をLANケーブルで接続することで、本機で受信した番組を録画機器で録画ができます。(本機と録画機器の両方でネットワーク設定が必要です。)
  ※1 4K放送はLAN録画できません。
  ※2 JLabs SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した録画機器。
- 2番組同時に録画できます。
  (USBハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画+LAN録画)
- USBハードディスク録画では、録画中の番組を再生することができます。

ダビング(☞ 56～61ページ)

USBハードディスクに録画(保存)された番組を、ネットワーク接続された録画機器へダビング(ムーブ／コピー)できます。
※4K放送を録画した番組は、ダビングすることはできません。

- 「いますぐダビング」「あとからダビング」の2方法があります。
- ダビング機能を使用するにはJLabs SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した機器が必要となります。また、この規格に準拠したスマートフォンなどのモバイル機器にダビングできます。

STB置換えダビング(☞ 62ページ)

今まで使用していたデジタルセットトップボックス(ダビング元機器)の録画番組を、一括で本機にダビングする機能です。

お部屋ジャンプリンク／ホームサーバー機能(☞ 52、54ページ)

同じネットワークに接続しているお部屋ジャンプリンク対応機器に対して操作できます。

お部屋ジャンプリンク：お部屋ジャンプリンク対応機器の録画番組を本機で視聴することができます。

ホームサーバー機能：本機で受信中の番組(放送配信)や本機の録画番組(録画配信)を、お部屋ジャンプリンク対応機器(録画機器やテレビ、スマートフォンなどのモバイル機器)で視聴することができます。
※4K放送や、4K番組を配信することはできません。また、4K放送と4K番組を、解像度を変換してモバイル機器へ配信することもできません。

使用上のご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、長期間の連続使用、外部からの雑音などの影響によりリモコンによる操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。

この場合は、本体前面のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。

本機の受信周波数帯域（90 MHz ～ 770 MHz、1032 MHz ～ 1489 MHz、2224 MHz ～ 2681 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やケーブルテレビ宅内線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機は性能向上のためダウンロードを行う場合があります。ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください。

電源プラグを抜いたり、電源を「入」にしているとダウンロードが実行されません。
ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

長時間動かない画像を映さないでください。

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- C-CAS カードは、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。
  お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 放送やネットワークのサービスには当社および
  ご加入のケーブルテレビ局以外の第三者であるサービス事業者が運営するものが含まれています。当社およびケーブルテレビ局は、当該サービスに関する一切（予告なくサービス内容の変更や終了する場合等）について何らの保証も責任も負いません。

インターネット上の有害情報へのアクセス制限機能について

本機には、お子様などに見せたくないホームページやブログ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）などの利用を制限するための機能が組み込まれています。「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本機を使ってインターネットをご使用の際は、この制限機能の利用を強くお勧めします。この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

【アプリのロック機能】（☞ 68ページ「アプリのロック／ロック解除」）
ブラウザのアプリをロックすることで、インターネットへのアクセスを制限することができます。

【フィルタリング機能】
デジタルアーツ株式会社提供の有害サイトフィルタリングサービス「i-フィルター」（有料）をご利用いただけます。

無線LAN使用上の注意

■使用周波数帯

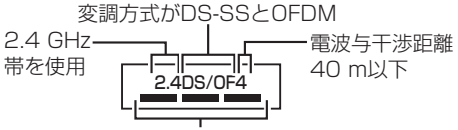
無線LANは2.4 GHz 帯と5 GHz 帯の周波数帯を使用します。
他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。

■無線LANの周波数表示の見かた(本機背面に記載)



2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

■機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
・分解／改造する

■使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- 法令により本機の5 GHz帯無線装置を屋外で使用することは、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合を除き、禁止されています。

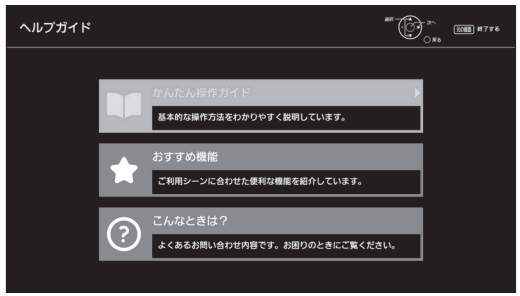
■無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/ac/b/g/n
使用周波数範囲/チャンネル(中心周波数)	2.412 GHz～2.472 GHz /1～13ch 5.180 GHz～5.240 GHz /W52:36, 40, 44, 48ch 5.260 GHz～5.320 GHz /W53:52, 56, 60, 64ch 5.500 GHz～5.700 GHz /W56:100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch
セキュリティ	PSK2(TKIP/AES) PSK(TKIP/AES) WEP(64bit/128bit)

ヘルプガイド

(リモコンのふたの内部)

❶ 視聴画面でヘルプを押す

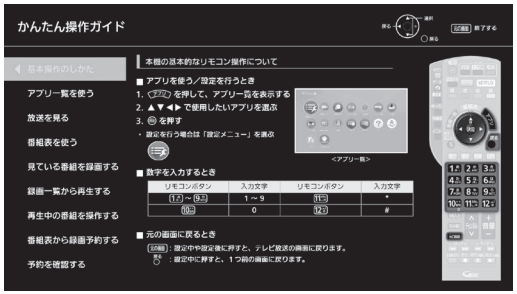


❷ 知りたい項目を選び、決定 押す

かんたん操作ガイド
基本的な操作方法をわかりやすく説明しています。

おすすめ機能
ご利用シーンに合わせた便利な機能を紹介しています。

こんなときは？
よくあるお問い合わせ内容です。
お困りのときにご覧ください。

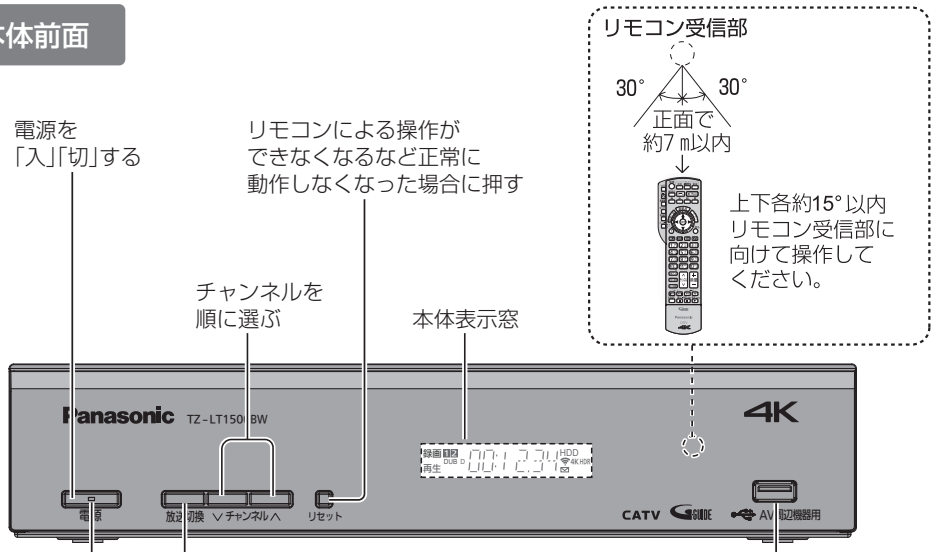


<かんたん操作ガイド>

❸ ヘルプガイドを終了するには 元の画面 を押す

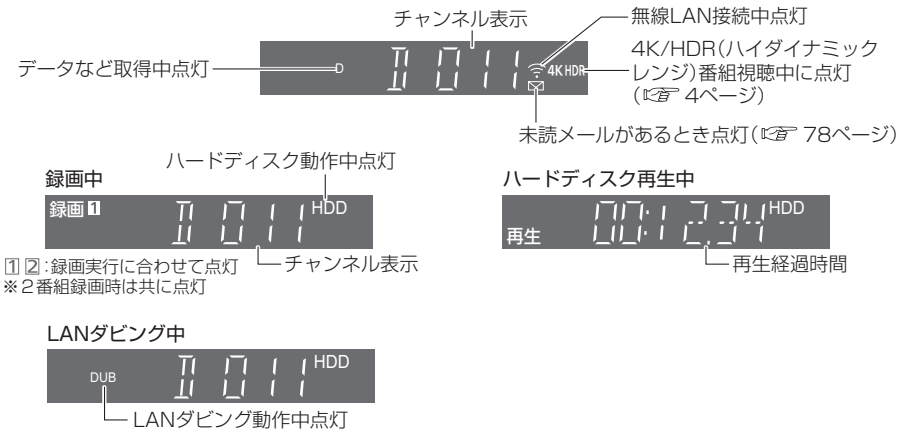
各部のはたらき

本体前面



電源表示ランプ
緑色……電源を入れた状態(受像)
赤色……電源を切った状態または、デジタル放送の情報を受信中
橙色……機能待機状態:クイックスタートが「入」になっているとき(☞ 90ページ)
●点滅(赤色/橙色/緑色)…本機側とリモコン側でリモコンモードの設定が異なっているとき(☞ 15ページ)

本体表示窓

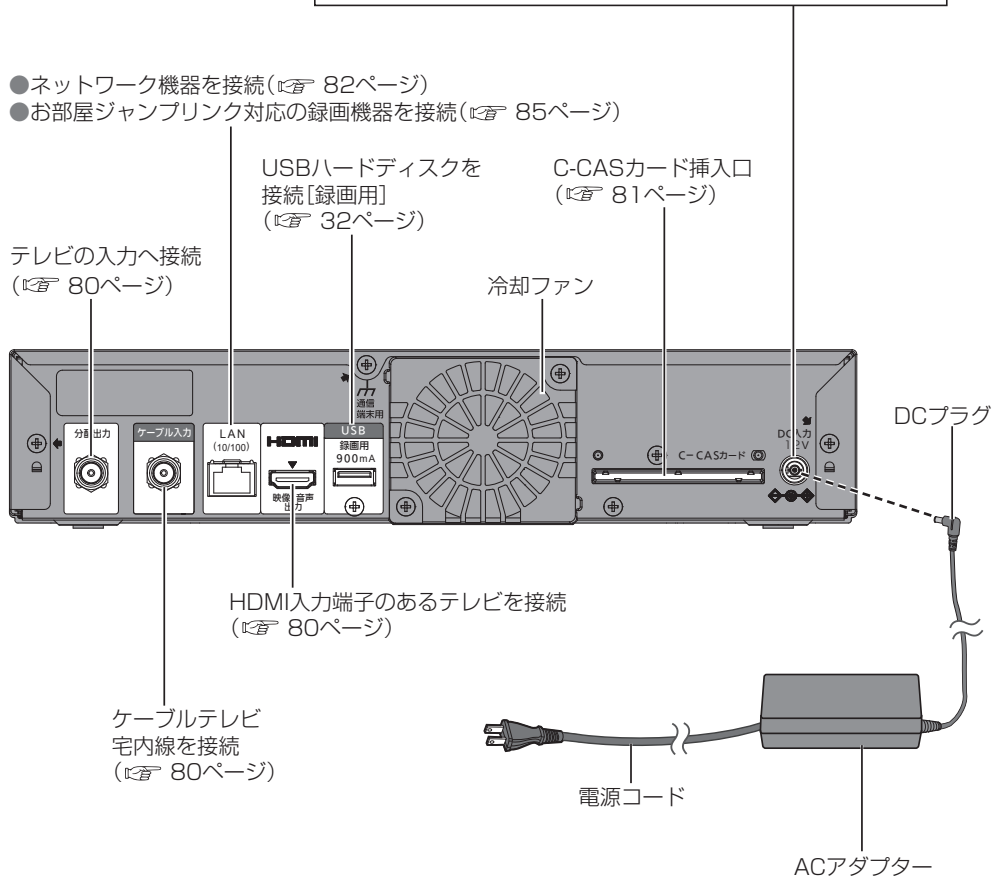


※本体表示窓の「録画」が点滅しているときは、録画はされていません。
(デジタルコピー禁止(コピーネバー)の番組を録画予約し、録画予約が実行された場合など)

本体背面

付属のACアダプターのDCプラグを本体へ接続
電源を切っていても、デジタル放送からの情報受信や視聴記録の送信を自動的に行っていますので、C-CASカードの抜き差し時や異常時以外は抜かないでください。

ACアダプターと電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。

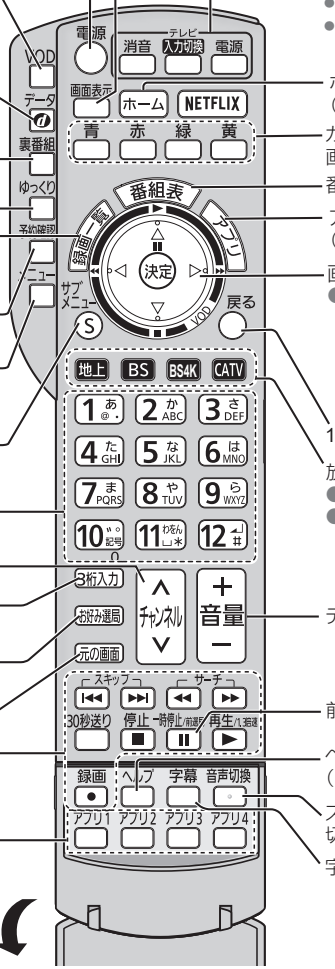


・DCプラグを本体に接続後、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

お願い
●最新の番組情報の取得とダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

各部のはたらき

リモコン



- 電源を「入」「切」する
- 見ている番組のタイトルなどを表示
- テレビの操作をする（テレビのメーカー設定☞14ページ）
  - ●電源を「入」「切」する
  - ●テレビの入力を切り換える
  - ●音を消す
- VODを使うとき
  - ●ご加入のケーブルテレビ局の設定によりブラウザが動作する場合があります。
- データ放送の画面を表示（☞29ページ）
  または、録画一覧の番組内容を表示（☞47ページ）
- ホーム画面を表示（☞66ページ）
- 裏番組を表示（☞23ページ）
- カラーボタン
  画面に案内がある場合に使用
- ゆっくりはっきり再生（☞47ページ）
- 番組表を表示（☞24ページ）
- 録画一覧画面を表示（☞46ページ）
- アプリ一覧を表示（☞68ページ）
- 予約一覧表を表示（☞44ページ）
- 画面上で選択や決定をする
  - ●VOD操作時の使用方法については、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。（ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります）
- メニューを表示
  - ●サービス内容により機能が使用できない場合があります。
- 1つ前の画面に戻す
- 見ている画面に関連した機能を表示（☞21ページ）
- 放送を切り換える（☞18ページ）
  - ●押すとボタンが点滅します。
  - ●ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なります。サービスされていない放送には、切り換わりません。
- 放送のチャンネルを選ぶ
  数字や文字入力を行う
- チャンネルを順送りで選ぶ
- テレビの音量を調整する
- チャンネル番号を入力して選局するとき（☞19ページ）
- お好み選局の画面を出す（☞19ページ）
- 前に見ていたチャンネルに戻る
- テレビ放送の画面に戻す
- USBハードディスクの録画、再生、停止などを行う（☞36、46ページ）
- ヘルプガイドを表示する（☞9ページ）
- ステレオ/2カ国語など音声を切り換える（☞20ページ）
- 字幕のオン／オフを切り換える
- 設定したアプリを起動する（☞15ページ）

ふた（開けた状態）

お願い

- ●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- ●本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光が当たらない場所に設置してください。
- ●乾電池の液漏れを防ぐためリモコンの乾電池は単3形マンガン乾電池をご使用ください。
- ●他の当社製セットトップボックスなどが同時に動作する場合は、リモコンモードを変更してください。（☞15ページ）

基本操作のしかた

設定中や設定後に押すと、テレビ放送の画面に戻る

設定中に押すと、1つ前の画面に戻る

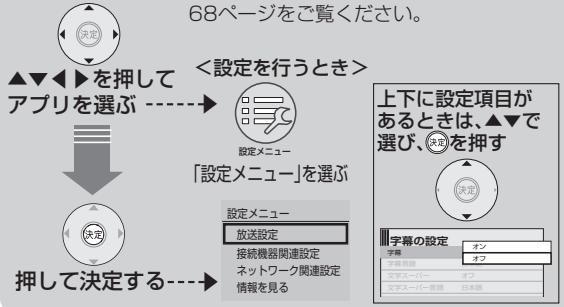
■アプリを使う／設定を行うとき

<アプリ一覧>

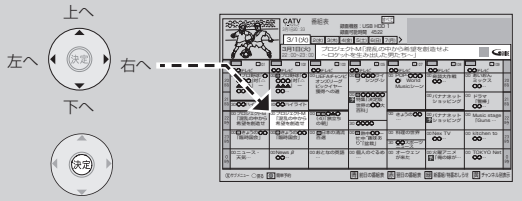
● アプリ一覧の設定メニュー項目については68ページをご覧ください。

▲▼◀▶を押してアプリを選ぶ

<設定を行うとき>



■画面上で選ぶとき



中央の決定ボタンを押すと次の画面になります。

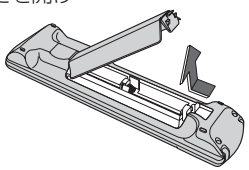
■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字（表示内容）
1 あ ～ 9 ら WXYZ	1～9
10 記号 0	0
11 わん	*
12	#

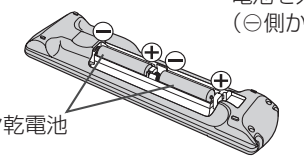
●文字入力について（☞106～108ページ）

リモコンの電池の入れかた

ふたを開け



電池を入れ、ふたを閉める（⊖側から先に入れます）



単3形マンガン乾電池（付属品）

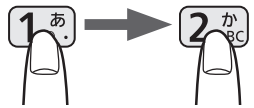
リモコンについて

テレビのメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
(電源の入切、入力の切り換え、音量調整)

■設定方法

電源ボタンを押したまま、



下表よりお手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを選び、順番に押す。(工場出荷時はパナソニック(新1)に設定)

(例：パナソニック(新2)にする場合)

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック(新1)	1 と 1	パイオニア	4 と 1	三洋(4)	6 と 4
パナソニック(新2)	1 と 2	シャープ(1)	4 と 5	NEC(1)	6 と 5
パナソニック(旧)	1 と 3	シャープ(2)	4 と 6	NEC(2)	6 と 6
パナソニック(新3)	1 と 4	シャープ(3)	4 と 7	AIWA	7 と 1
パナソニック(新4)	1 と 5	シャープ(4)	4 と 8	FUNAI(1)	7 と 2
ビクター	2 と 1	三菱(1)	5 と 1	LG	7 と 3
東芝(1)	2 と 5	三菱(2)	5 と 2	オリオン(1)	7 と 4
東芝(2)	2 と 6	三菱(3)	5 と 3	オリオン(2)	7 と 5
日立(1)	3 と 1	三菱(4)	5 と 4	オリオン(3)	7 と 6
日立(2)	3 と 2	富士通ゼネラル(1)	5 と 5	ハイセンス(1)	7 と 7
日立(3)	3 と 3	富士通ゼネラル(2)	5 と 6	ハイセンス(2)	7 と 8
日立(4)	3 と 4	三洋(1)	6 と 1	ハイセンス(3)	7 と 9
SONY(1)	3 と 5	三洋(2)	6 と 2	EPSON	8 と 1
SONY(2)	3 と 6	三洋(3)	6 と 3	FUNAI(2)	8 と 2

お知らせ

- 各メーカーの仕様により、専用リモコンがないと操作ができなかったり、動作しないボタンがある場合があります。
- 設定が複数あるテレビメーカーの場合、順に設定を行い、テレビが操作できる設定に合わせてください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
- 電池の交換などで設定が戻り、テレビの操作が出来なくなる場合があります。その時は、再設定してください。
- 一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 当社製テレビの場合、パナソニック(新3)またはパナソニック(新4)に設定すると、入力切換を押すことで入力の切り換えおよびテレビの放送に切り換えができます。切り換えることができない場合は、パナソニック(新1)、パナソニック(新2)、パナソニック(旧)のいずれかに設定してください。

リモコンモードの設定

本機を複数台使用される場合、他のリモコンからの操作を防ぐためにリモコンモードを変えることができます。下記の手順で、本機側とリモコン側共に設定を合わせて変更してください。

本機側の設定

1 を押す

2 「設定メニュー」を選び、決定 を押す

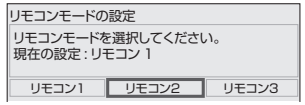
3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「設置設定」を選び、決定 を押す

5 「リモコンモード」を選び、決定 を押す

6 モードを選ぶ

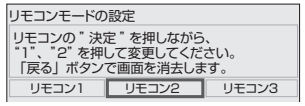
(例)リモコン2を選んだとき



リモコン側の設定

7 決定 を押しながら、1 あ、2 か ABC を順番に押し、戻る を押す

(例)リモコン2を選んだとき



- 「リモコン1」を選んだときは 1 あ、1 あ 「リモコン3」を選んだときは 1 あ、3 さ DEF を順番に押します。

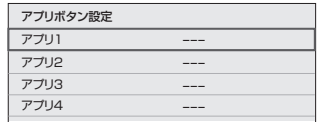
お知らせ

- 本機側とリモコン側でリモコンモードの設定が異なっている場合にリモコンで操作を行うと、電源表示ランプが点滅(赤色/橙色/緑色)します。

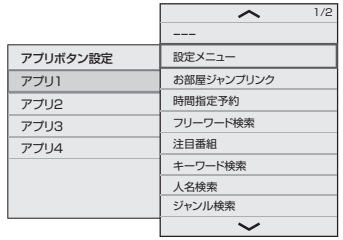
アプリボタンの設定

アプリ一覧で表示しているアプリをアプリボタン(1-4)に設定でき、ボタン操作でかんたんにアプリを起動できます。

5 上記手順4のあとで「アプリボタン設定」を選び、決定 を押す



6 設定するアプリボタン番号を選び、決定 を押す



※上下端でページ切替わります。

7 設定するアプリを選び、決定 を押す

- 「－－－」を選択した場合は、アプリの設定は未設定になります。

設定したアプリ名

お知らせ

- すでにリモコンボタンに割り当てられているアプリは、選択項目には表示されません。「NETFLIX」「番組表」「予約一覧」「録画一覧」「ヘルプ」など
- アプリ一覧でロックされたアプリを設定しているアプリボタンを押すと、暗証番号の入力を求める画面が表示されます。
(☞ 68、73、74ページ)

おすすめ機能

ホーム画面

アプリ、接続した外部機器などのよく使うコンテンツをかんたんに起動することができる機能です。

ホーム を押す

＜ホーム画面＞

ホーム画面を操作する

よく使うコンテンツをホーム画面に登録することができます。

下記の画面から登録できます。
- アプリ一覧
- 接続機器一覧

◀▶でアイコンを追加する位置を設定できます。

ホーム画面のコンテンツを削除/移動することができます。

（☞ 66ページ）

アプリ一覧

番組表、予約一覧、録画一覧などのアプリを一覧表示して、かんたんに選んで起動することができます。

1 アプリ を押す

2 アプリを選び、決定 を押す

（☞ 68ページ）

アプリの内容

アプリ名	動作内容
設定メニュー	設定メニューを表示します。
お部屋ジャンプリンク	ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク対応録画機器の録画番組を本機で見ることができます。
時間指定予約	日時を指定して録画予約できます。
フリーワード検索	フリーワードで番組を検索できます。
注目番組	G ガイドが提供する番組情報を表示します。
キーワード検索	キーワードで番組を検索できます。
人名検索	人名で番組を検索できます。
ジャンル検索	ジャンルで番組を検索できます。
新番組／特番おしらせ	新番組 / 特番を一覧で表示します。
番組表	テレビ番組表を表示します。
裏番組	今放送中の裏番組を子画面で確認し、切り換えられます。
予約一覧	予約した番組を一覧表示します。
録画一覧	USBハードディスクに録画した番組を一覧表示します。
ヘルプ	ヘルプガイドを表示します。

ビエラリンク(HDMI)を使う

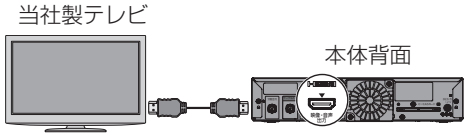
ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降に対応した当社製テレビ「ビエラ」、またはAVアンプをHDMI経由で接続すると以下の機能が使えます。

テレビの電源と連動する

HDMI電源連動機能のある当社製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。
テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作することができます

テレビ側の設定と本機側の設定が必要です。



オートサウンド連携を使うための設定

AVアンプの音声モードを自動で切り換えることができます。(オートサウンド連携)

（☞ 100ページ）

リモコンのアプリボタンを使う

アプリ一覧で表示しているアプリをアプリボタン(1-4)に設定でき、リモコンのボタン操作でよく使うアプリを起動できます。

1 アプリ を押す

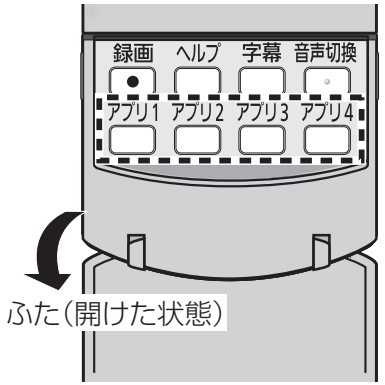
2 「設定メニュー」を選び、決定 を押す

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「設置設定」を選び、決定 を押す

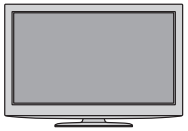
5 「アプリボタン設定」を選び、決定 を押す

（☞ 15ページ）

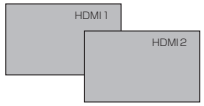


テレビ放送を見る

■ 準 備



テレビの電源を入れる



（HDMI入力）テレビの外部入力を、本機を接続した入力に切り換える

❶ 電源を入れる

❷ 選局入力方式が「プリセット」（☞ 76ページ）の場合は 放送を選ぶ

※ 選局入力方式が「3桁入力」の場合は、そのまま手順 ❸ へ

■放送切換ボタン

- 地上 地上デジタル放送
- BS BSデジタル放送
- BS4K BS4K放送
- CATV CATVデジタル放送

（CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに切り換わります。）

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

❸ チャンネルを選ぶ

■選局ボタン

- 1 〜 12：選局入力方式が「3桁入力」の場合3桁のチャンネル番号を入力して、放送を選びます。
- 選局入力方式が「プリセット」の場合押すとボタンに登録された放送に切り換わります。（選局入力方式 ☞ 76ページ）
- ∧ チャンネル ∨：順送り選局 押すたびに選局対象で設定したチャンネルが選局されます。（選局対象 ☞ 75ページ）
- 一時停止/前選局：前に見ていたチャンネルに戻る

困ったときは

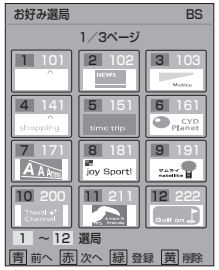
- 元の画面：テレビ放送の画面に戻る
- 戻る：1つ前の画面に戻る
- ヘルプ：ヘルプガイドを表示

お好み選局

設定したお好みのチャンネルからかんたんに選局できる機能です。

❶ 番組を見ているときに お好み選局 を押す

❷ 見たいチャンネルを選び、決定 を押す



●お好み選局画面は3ページあります。

青：前のページへ

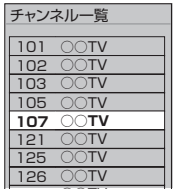
赤：次のページへ

●お好み選局の1ページ目に設定されたチャンネルは、リモコンの数字ボタン1～12で直接選局できます。

■ お好み選局の設定

❶ お好み選局画面が表示された状態で登録したいボタンを選び、緑 押す

❷ 登録したいチャンネルを選び、決定 を押す



●設定したチャンネルを削除するとき

→チャンネルを選び、黄 を押す

「はい」を選び、決定 を押す

3桁チャンネル番号選局

3桁チャンネル番号を入力して選局できます。

❶ 番組を見ているときに 3桁入力 を押す

●画面右上に3桁入力バーが表示します。

❷ 1 〜 10 で3桁番号を入力する

例：「地上デジタル101」チャンネルを選ぶとき

1 → 10（0） → 1

10秒以内 10秒以内

●数字ボタンを押して10秒以上経つと、押したボタンで（プリセット）選局されますのでご注意ください。

●3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数ある場合は、下図のような選択パネルを表示します。

▼▲で見たい放送を選んで、決定 を押してください。

●ボタンを押して、10秒経つか、または 決定 を押すと、プリセットで選局できます。

■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

（枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。）

①枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、サブメニューボタンを押す

②▼▲で枝番選局を選び、決定する

③表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する

●手順③で緑ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。（チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します）

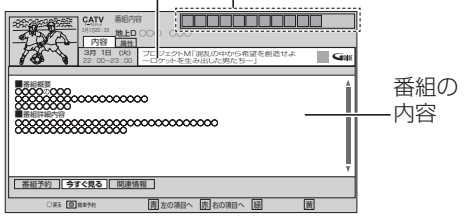
テレビ放送を見る

番組の内容を見る

番組を見ているときに番組の内容を見ることができます。

1 サブメニュー(S) を押す

2 「番組内容」を選び、決定 を押す



■アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性)などを見たいとき

赤 を押す (青 で番組の内容に戻る)

多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき

多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

音声切換 (リモコンのふたの内部)を押す

●押すたびに音声が切り換わります。

■二重音声 主+副 (1つの音声に主音声と副音声が含まれる)

例

音声1(主) (日本語) → 音声1(副) (外国語) → 音声1(主+副) (日本語+外国語) → 音声1(主)

■マルチ音声 信号 (複数の音声が含まれる)

例

音声1 (日本語) → 音声2 (日本語／解説) → 音声1

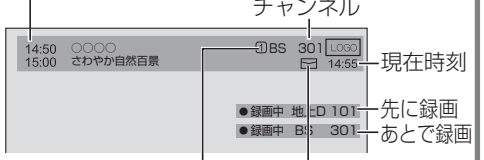
お知らせ

●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。

番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときは…

画面表示 を押す

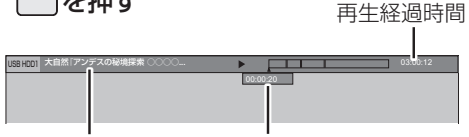


しばらくして…

再度、画面表示 を押すと表示は消えます。

録画した番組を再生しているときは…

画面表示 を押す



しばらくすると消えます。

サブメニューを表示する

1 サブメニュー(S) を押す

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 項目を選び、決定 を押す

<例:番組視聴中のとき 参照ページ>

サブメニュー	
番組内容	——20ページ
視聴制限一時解除	——73、74ページ
受信状況	——右記
枝番選局	——19ページ
信号切換	——右記
データ放送表示オフ	——下記
画面モード切換	——22ページ
スピーカー切換	——103ページ
オフタイマー	——下記

●サブメニューを押した画面(視聴中や番組表表示中など)によってサブメニューの項目は変ります。

オフタイマー

3 時間を選び、決定 を押す

●「オフ」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」の設定ができます。

●電源が切れる3分前から「3分後」「2分後」「1分後」と点滅表示します。

●残り時間を知りたいときはサブメニュー(S)を押す。
オフタイマーの項目に残り時間を表示します。

スピーカー切換	
オフタイマー	(残り15分)

データ放送表示オフ

データ放送を終了させることができます。

●データ を押すと再度表示させることができます。

データ を押すまでデータ放送は、起動されません。

信号切換

マルチビュー対応の放送や1つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

3 変更したい設定を選び、決定 を押す

4 設定内容を選び、決定 を押す

お知らせ

●信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。

受信状況

受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

●受信状況の表示は簡易表示であり、確認のめやすです。

テレビ放送を見る

サブメニューを表示する

1 サブメニュー(S) **を押す**

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 **項目を選び、決定 を押す**

画面モード切換(画面の黒帯を消す)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

3 **設定したい画面モードを選び、決定 を押す**

●「ノーマル」「サイドカット」「ズーム」の設定ができます。

ノーマル

通常の出力

サイドカット

ワイド(16:9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示します。
黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。

左右に黒帯のある1080i(16:9)の放送　ノーマルテレビ画面では額縁表示された状態　サイドカットで帯部分を消して拡大表示

ズーム

ノーマル(4:3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません)
黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。

上下に黒帯のあるノーマル(4:3)の放送　ワイドテレビ画面では額縁表示された状態　ズームで帯部分を消して拡大表示

お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- 4K放送およびデータ放送画面のときは、画面モード切換は機能しません。
- 画面イラストは動作の一例です。

裏番組から番組を選ぶ

今放送中の裏番組を子画面で確認し切り換えることができます。

1 裏番組 **を押す**

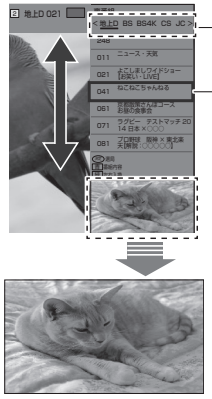
視聴中の番組(大画面)　チャンネルリスト

裏番組(子画面)

- 緑：子画面と大画面を入換える
- 青：番組内容を表示する
  (再度、青 を押すと映像に戻る)

2 **チャンネルを選び、決定 を押す**

- ◀▶で放送を切り換えできます。



選択中のチャンネル

選択したチャンネルがテレビ全画面に表示されます。

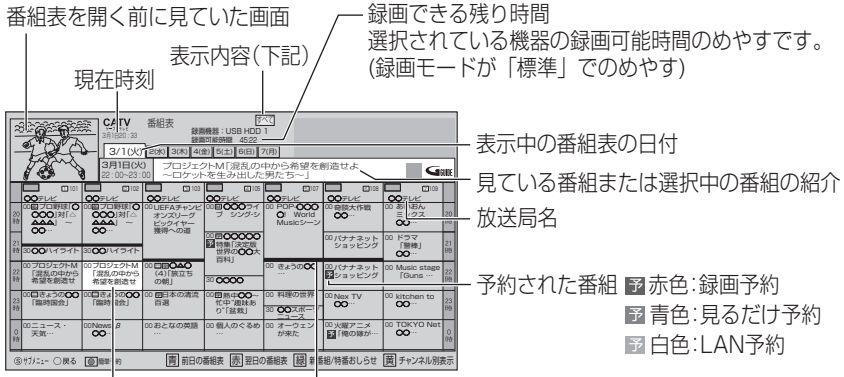
お知らせ

- 裏番組のチャンネルリストで4K放送を選択した場合は、裏番組(子画面)に番組内容が表示されます。

番組表を使う

画面上にテレビ番組表を表示します。
(最大8日分:ご加入のケーブルテレビ局により異なります。)

番組を見ているときに… 番組表 を押す

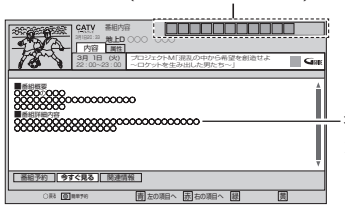


- 電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、約1分程度かかる場合があります。
- 番組表に8K放送の放送局も表示されますが、受信・録画はできません。
- 番組表を開くと「新番組/特番おしらせ」が画面下部分に表示されます。(通知設定☞ 28ページ)

今すぐ番組を見る

1. 見たい番組を選び、決定 を押す
2. 「今すぐ見る」を選び、決定 を押す

番組の特徴を表すアイコン
(☞ 112ページ)



番組表の日時を変える

前日の番組表を表示する: 青 を押す

翌日の番組表を表示する: 赤 を押す

番組表の表示チャンネル数を変える

1. 番組表を表示中に サブメニュー を押す
2. 「表示チャンネル数」を選び、決定 を押す
3. 表示させたいチャンネル数を選び、決定 を押す

表示内容を変える

1. 番組表を表示中に サブメニュー を押す
2. 「表示内容」を選ぶ
3. 表示させたい表示内容を選び、決定 を押す

表示内容については
(選局対象☞ 75ページ)

番組表をチャンネル別に表示する

1つのチャンネルの番組表を最大8日分を表示します。

1. 番組表を表示中に 黄 を押す
   - 再度、黄 を押すと全チャンネル表示に戻ります。

新番組/特番おしらせで探す

1. 番組表を表示中に 緑 を押す

(番組の探しかたは☞ 28ページ)

- 戻る を押すと番組表に戻ります。

番組データ取得する

1. 番組表を表示中に サブメニュー を押す
2. 「番組データ取得」を選び、決定 を押す

別の放送の番組表を表示する

1. ◀▶を押す
   →押すごとに表示する放送局が順番に移動していきます。

地上デジタル→BSデジタル→BS4K→CATVデジタル
(ご加入のテレビ局により異なります。)

- 地上 BS BS4K CATV でも放送が切り換わります。
- サブメニュー →「表示CH」でも切り換えられます。

番組表から録画予約する(簡単予約)

1. 番組表を表示中に 録画 (リモコンのふたの内部)を押す

(設定の詳細は☞ 36ページ)

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

本機の「視聴可能年齢」(☞ 73、74ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません。表示するためには以下の操作を行ってください。

- 視聴年齢制限のある番組は「・・・」と表示されます。
- 「・・・」と表示される番組でもケーブルテレビ局の運用により、選局できる場合があります。

1. 番組表を表示中に サブメニュー を押す
2. 「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す
3. 暗証番号を入力する

サブチャンネルを表示する

1. 「サブチャンネル表示」を選び、設定する
   - 番組表の表示を変更できます。
     サブチャンネル表示:「する」(工場出荷時)
     「しない」

注目番組一覧を表示する

1. 「注目番組一覧」を選び、決定 を押す

(注目番組一覧表 ☞ 27ページ)

録画モードを変える

簡単予約での録画モードを設定します。

1. 番組表を表示中に サブメニュー を押す
2. 「録画モード」を選ぶ
3. 録画モードを選び、決定 を押す
   - 「標準」、「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」

現在の録画モードの設定が表示されます。

番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

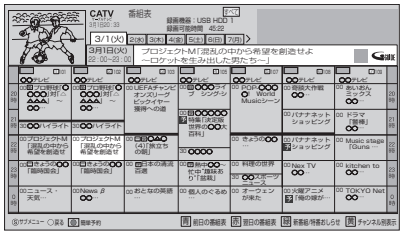
お知らせ

- **地上デジタル放送の番組表について**
  受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。(数分かかることがあります。)

お好みの番組を探す

本機は、放送局から送られてきた情報によって番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目（キーワードや人名など）が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

1 番組を見ているときに 番組表 を押す



2 番組表を表示中に サブメニュー を押す

3 「番組表の検索」を選び、決定 を押す

サブメニュー
番組表の検索
注目番組一覧

お知らせ

- アプリー覧からでも各検索を行えます。
  を押し、「フリーワード検索」、「ジャンル検索」、「キーワード検索」、「人名検索」を選ぶ

番組をフリーワードで探す

番組情報（出演者も含む）を元にフリーワードで番組を検索します。

4 「フリーワード検索」を選び、決定 を押す

フリーワード一覧が表示されます。
（緑 を押してフリーワードを登録してください。）

種別	検索する語句
フリーワード	京都旅行

- カラーボタンで次の操作がおこなえます。
  - 青：検索する
  - 緑：フリーワードを新規登録する
  - 黄：フリーワードを削除する

5 青 を押す

ジャンル別に探す

映画やスポーツなどジャンル別で探します。
（項目は一定ではありません）

4 「ジャンル検索」を選び、決定 を押す

5 メインジャンルを選び、決定 を押したあと、サブジャンルを選び、決定 を押す

→条件に合った当日の全番組を表示します。

（メインジャンル）

映画
ドラマ
スポーツ
音楽
バラエティ
情報／ワイドショー
ニュース／報道
アニメ／特撮
ドキュメンタリー／教養
劇場／公演
趣味／教育
福祉

（サブジャンル）

サブジャンル ■「○○○」
すべて
スポーツニュース
野球
サッカー
ゴルフ
テニス
バスケットボール
ラグビー／アメフト
その他競技

キーワードで探す

4 「キーワード検索」を選び、決定 を押す

5 カテゴリーを選び、決定 を押したあと、キーワードを選び、決定 を押す

（カテゴリー）

カテゴリー
この番組は
That's エキサイト
テレビで教養
家族で楽しむ
女性におすすめ！
ドラマいろいろ
あの番組をもう一度！

（キーワード）

キーワード「○○○」
○○○○○
○○○○○
○○○○○
○○○○○
○○○○○
○○○○○
○○○○○
○○○○○
○○○○○

人名で探す

4 「人名検索」を選び、決定 を押す

5 カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定 を押す

（カテゴリー）

カテゴリー
俳優
女優
タレント
コメディアン
歌手
その他

（読みの最初）

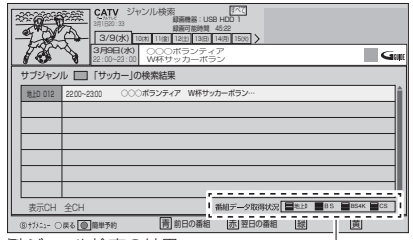
読みの最初「○○○」
あ～お
か～こ
さ～そ
た～と
な～の
は～ほ
ま～も
や～よ
ら～ろ

（名前）

名前「○○○」
○○○○
○○○○
○○○○
○○○○
○○○○
○○○○
○○○○
○○○○
○○○○

検索結果が表示されたら

6 番組を選び、決定 を押す



例：ジャンル検索の結果

- 検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。
  （番組データ取得のしかたは☞ 25ページ）
- 別の日の番組を探すときは
  - 青：前日の番組を表示する
  - 赤：翌日の番組を表示する
- 録画予約するときは（☞ 38ページ）
  録画（リモコンのふたの内部）：簡単予約
- サブメニューボタンを押すと、
  ・「表示内容」と「表示CH」で表示させる範囲を変更できます。
- サブメニューボタンを押すと、
  ・「録画モード」で簡単予約の録画モードを変更できます。

選んだ番組の内容を表示

番組を見たいとき

番組を録画したいとき
（☞ 38ページ）

注目番組で探す

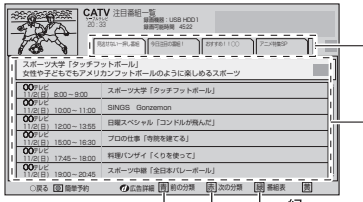
放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する番組情報を表示します。

1 を押す

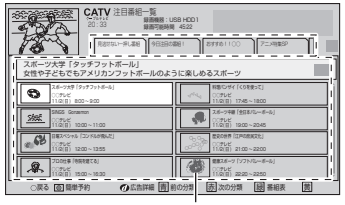
2 「注目番組」を選び、決定 を押す

「注目番組一覧表」は以下のどちらかを表示します

（リスト形式表示）



（サムネイル形式表示）



番組の静止画が表示されます

3 番組を選び、決定 を押すと番組の詳細が表示されます

お好みの番組を探す

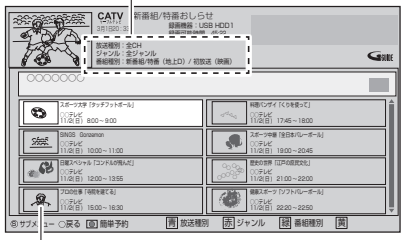
新番組/特番おしらせで探す

放送局からの情報を元に、新番組/特番の情報を表示します。

1 番組を見ているときに 番組表 を押す

2 緑 を押す
新番組/特番おしらせ画面が表示されます。

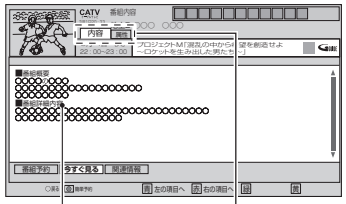
表示している放送種別、ジャンル、番組種別



番組の静止画が表示されます

●放送種別、ジャンル、番組種別を切り換えるときは
青: 放送種別を切り換える
赤: ジャンルを切り換える
緑: 番組種別を切り換える

3 番組を選び、決定 を押すと番組の詳細が表示されます



番組の詳細

番組の詳しい内容を見たいとき
青: 左の項目へ　赤: 右の項目へ

お知らせ

●番組表を表示した際に画面下部分に「新番組/特番おしらせ」の通知を表示することができます。
通知設定は番組表を表示中に
サブメニュー Ⓢ →「新番組/特番おしらせ通知設定」で設定できます。
「毎回通知する」:常に表示する(工場出荷時)
「更新時に通知する」:更新がある時表示する
「通知しない」:表示しない

データ放送を見る

■データ放送の番組では…

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報※を閲覧したり、視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。
※テレビやラジオの番組によっては、連動した情報がない場合があります。

デジタル放送を見ているときに…

1 データ を押す

●データ放送を行っていない番組もあります。
●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定 を押す

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■テレビ放送に戻るとき
データ を押す

お知らせ

●データ放送のみを行う専用チャンネルがあります。(通常の選局操作でご覧になれます。)

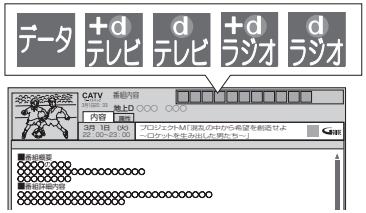
データ放送のある番組か確認するとき

デジタル放送を見ているときに…

1 番組表 を押す

2 番組を選び、決定 を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
(☞ 112ページ)
(アイコンが表示されない番組もあります)



3 元の画面 を押す
→テレビ放送に戻ります。

ハイブリッドキャストについて

本機はデータ放送の「ハイブリッドキャスト」に対応しています。本機をインターネットに接続し、「ハイブリッドキャスト」の設定を「オン」(☞ 76ページ)にするとご利用できます。

ハイブリッドキャスト対応の番組視聴中に データ を押すと、ハイブリッドキャストを起動します。

ハイブリットキャストの放送連携サービスについて
スマートフォン・タブレットにCATV Hybridcast Player (アプリ)をインストールしてください。
本機が接続されているネットワークに無線LAN接続することで、スマートフォン・タブレットでハイブリットキャストの放送連携サービスをお楽しみいただけます。

●詳しくは、下記サポートサイトでご確認ください。

【アンドロイド端末】
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_catv-support_catvhybridcastplayer_android

【iOS端末】
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_catv-support_catvhybridcastplayer_ios

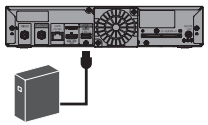
録画について

録画方法について

ハイビジョン放送、4K放送を高画質のまま、かんたんに録画することができます。
次の2つの方法で録画することができます。

■USBハードディスク録画

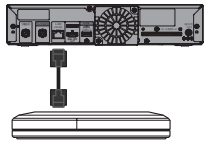
本機にUSBハードディスクを接続し録画する方法です。



- 録画用のUSBハードディスクは、当社で動作確認済みの機器をご使用ください。（☞ 32ページ）
- 初めて本機に接続するUSBハードディスクは、機器登録（☞ 34ページ）が必要です。最大8台まで登録できます。
- 一度、接続・設定すれば、簡単に録画や再生の操作ができます。

■LAN録画

本機と録画機器をLANケーブルで接続することで、本機で受信した番組を録画機器に録画する方法です。



- LAN録画使用前に本機と録画機器をネットワーク接続して、両方で初期設定が必要です。
  - ・接続は「ネットワークへの接続」（☞ 82ページ）
  - ・本機の設定は「ネットワーク関連設定」（☞ 92～97ページ）
  - ・録画機器側の設定操作については、録画機器の取扱説明書を参照ください。
- 4K放送は、LAN録画できません。

録画時間のめやす

- USBハードディスク（2.0 TB）の録画時間のめやすです。
- 録画時間は、放送の転送レートによって異なります。
- 録画可能時間は理論値によって計算しているため、実際の録画時間と異なる場合があります。

容量（録画モード） ＼ 放送		地上デジタル HD 放送（≦ 17 Mbps）	BS デジタル HD 放送（≦ 24 Mbps）	デジタル CATV放送（≦ 14 Mbps）	4K放送（≦ 39 Mbps）	BS4K放送（≦ 33 Mbps）
2.0 TB	標準	約 242 時間	約 172 時間	約 300 時間	約 106 時間	約 125 時間
	4 倍	約 688 時間			―――	―――
	7 倍	約 1204 時間			―――	―――

録画内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を交換した場合等においても同様です。あらかじめご了承ください。

録画動作について

録画したい番組が重なったときに便利な機能［トリプルチューナー搭載］

2番組同時録画しながら、別の番組を見ることができます。※

※BS4K放送を2番組同時録画の時は、別チャンネルのBS4K番組をみることはできません。

高画質な4K放送をそのまま高画質で録画できます

録画した番組をスマートフォン・タブレットで持ち出すことができます

持ち出した番組はネット環境がなくても視聴できます。
（スマートフォンなどで番組を持ち出す ☞ 65ページ）

ネットワークに接続された別の部屋の機器で、本機の録画番組を見ることができます（ホームサーバー機能 ☞ 52ページ）

本機で録画した番組を、ネットワークに接続している他の録画機器にダビングすることができます

（他の録画機器にダビングする ☞ 56ページ）

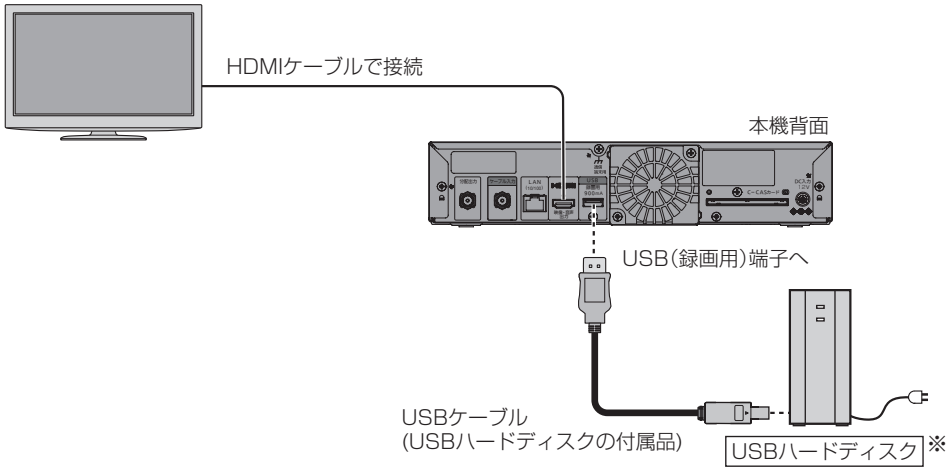
4K放送の録画/再生の制限について

- 4K放送はLAN録画できません。
- 録画済み4K番組は、外部録画機器へダビングできません。
- 4K放送と録画済み4K番組は、ホームサーバー機能の放送配信と録画配信ができません。
  録画済み4K番組は録画持ち出しもできません。
  また、4K放送と録画済み4K番組から解像度を変換する配信、持ち出しもできません。
- 4K放送と録画済み4K番組は、リモート視聴機能の放送配信と録画配信ができません。

USBハードディスクの接続

本機とUSBハードディスクを直接接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル１本で直接接続して録画･再生する場合の接続方法です。



※動作確認済みの機器をお使いください。

●当社で動作確認したUSBハードディスクの最新情報は、下記サポートサイトでご確認ください。
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_catv-support_usb-hddlist
(2021年1月現在)

●録画用USBハードディスクは、必ず背面のUSB(録画用)端子に接続してください。

お知らせ

<USBハードディスクの動作について>

●動作確認済みの機器をご使用ください。(上記のサポートサイトをご確認ください。)
●初めて本機に接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。(☞ 34ページ)
最大8台まで登録できます。
●USBハブは使用しないでください。同時に接続できるUSBハードディスクは1台です。
本機とUSBハードディスクを1対1で接続してください。
●本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でのみ再生できます。
他の録画機器(同じ品番の同型機種を含む)やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。
他の録画機器でUSBハードディスクに録画した番組は再生できません。

お知らせ

<USBハードディスクのご注意>

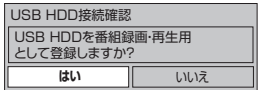
●USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)されます。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(☞ 34ページ)
●本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。
本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて消去されます。(☞ 34ページ)
●登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(☞ 34､35ページ)
●USB端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。
●USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
●USB端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。(☞ 34､35ページ)
●USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。
●録画中にUSBハードディスクの録画可能時間がなくなると、録画を停止します。
停止する直前までの番組は録画されます。新たに録画する場合は、不要な録画番組を消去し、録画できる時間を確保してから録画してください。
●起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、USBハードディスクを切り換えた場合(☞ 48ページ)は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
●録画した番組の数が多い場合、録画一覧画面の表示に時間がかかることがあります。
●USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
(録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USB HDD機能待機」を「する」にする
☞ 35ページ)
●USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、電源プラグを抜かないでください。
録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。
USBハードディスクの取扱説明書も併せてご覧ください。
●接続した機器の組み合わせまたは、機器の操作や性能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

USBハードディスクの設定

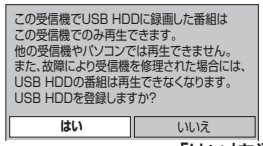
機器登録する(番組録画/再生用)

初めて本機に接続するUSBハードディスクは、録画用として機器登録が必要です。未登録のUSBハードディスクが接続された場合、登録確認画面が表示されます。

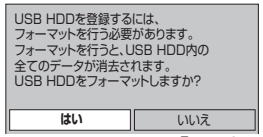
1 確認画面の内容を確認し、「はい」を選び、決定 を押す



2 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、決定 を押す



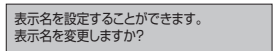
「はい」を選び、決定 を押す



「はい」を選び、決定 を押す

フォーマットが始まります。

3 表示名を変える場合、「はい」を選び、決定 を押す



4 表示名を入力し、決定 を押す

●表示名を変える(☞ 35ページ)

5 「デフォルト録画先」(☞ 右記)のUSBハードディスクが既に登録されている場合は、確認画面を表示します。

デフォルト録画先に登録するときは、「はい」を選び、決定 を押す

機器登録終了です

1 アプリ を押す

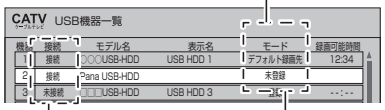
2 「設定メニュー」を選び、決定 を押す

3 「接続機器関連設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「USB機器一覧」を選び、決定 を押す

USB機器一覧を確認する

「モード」欄に「未登録」になっているUSBハードディスクを選び、決定 を押すと機器登録が実行されます。(☞ 左記)



「接続」欄が「接続」、「モード」欄が「登録」または「デフォルト録画先」になっているUSBハードディスクに録画できます。

「モード」欄が「デフォルト録画先」になっているUSBハードディスクが、即時録画(☞ 36ページ)の録画先となります。

お知らせ

●登録できるUSBハードディスクは8台までです。すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。(機器登録を削除する☞ 35ページ)

デフォルト録画先を変更する

即時録画(☞ 36ページ)の時の録画先を変更できます。

5 変更したいUSBハードディスクを選び、決定 を押す

●「モード」欄が「デフォルト録画先」になったことを確認してください。

USBハードディスクを取り外す

本機からUSBハードディスクを取り外すときに行います。

5 取り外すUSBハードディスクを選び、青 を押す

●上記の画面が表示されてから取り外してください。

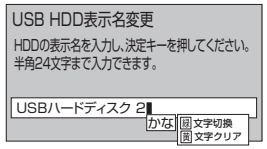
表示名を変える

USBハードディスクの表示名を変えます。

5 表示名を変えるUSBハードディスクを選び、緑 を押す

6 表示名を変更して、決定 を押す

●文字を入力する(☞ 106ページ)



·全角文字のときは入力できる文字数が制限されます。

詳細情報を表示する

USBハードディスクの詳細情報を表示します。

5 詳細情報を表示させるUSBハードディスクを選び、赤 を押す

録画予約時のまとめ番組設定をする

繰り返し録画する番組を自動的にまとめ番組として録画できます。

●「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物の番組や同時間帯に録画した番組がひとつにまとまり検索しやすくなります。

(設定の詳細は☞ 74ページ)

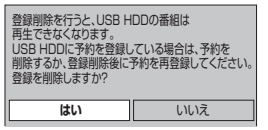
機器登録を削除する

USBハードディスクの機器登録を削除します。

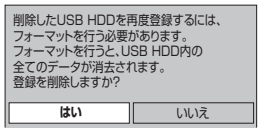
登録削除したUSBハードディスクにこれまで録画した番組は再生ができなくなります。

5 機器登録削除するUSBハードディスクを選び、黄 を押す

6 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、決定 を押す



「はい」を選び、決定 を押す



「はい」を選び、決定 を押す

機器登録削除完了です。

USBハードディスクの起動設定

USBハードディスクの録画· 再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

4 左ページ手順3のとき「USB HDD機能待機」を選び、決定 を押す

「する」を選び、決定 を押す

- 「する」
  録画·再生の立ち上がり動作を早くする
- 「しない」(工場出荷時)
  USBハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる

●USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

見ている番組を録画する(即時録画)

録画する

見ている番組をUSBハードディスクに即時録画できます。

録画 ●(リモコンのふたの内部)を押す

→ 録画がスタートして本体前面表示窓の「録画」が点灯表示します。

- **「デフォルト録画先」(☞ 34ページ)に設定しているUSBハードディスクに録画されます。**
- **あらかじめ録画ボタン設定(☞ 74ページ)を「番組終了まで」にしておくと番組終了後、自動的に録画を停止します。**
  - 工場出荷時は「6時間録画」に設定されています。
- 現在放送中の他の番組を録画するときは、録画したい番組を選んで録画ボタンを押してください。

2番組を同時に録画する

今放送中の2つの番組を同時に録画できます。

1 チャンネル∧∨ または、1 〜 12 で録画したい番組を選ぶ

2 録画 ●(リモコンのふたの内部)を押す

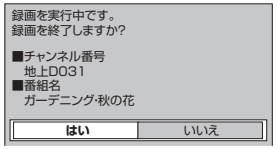
→録画がスタートして本体前面表示部の「録画」が点灯表示します。

3 手順❶、❷を繰り返して、2つ目の番組を録画する

録画を停止する

1 停止 ■ を押す

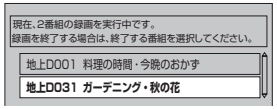
2 「はい」を選び、決定 を押す



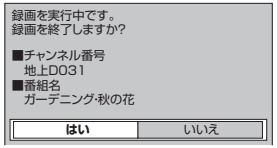
複数の番組を録画している場合

1 停止 ■ を押す

2 停止する番組を選び、決定 を押す



3 「はい」を選び、決定 を押す



お知らせ

- 録画しながら、すでに録画した番組や録画中の番組を再生することができます。(☞46ページ)
- 録画番組を再生中に録画を停止する場合は、再生を停止してから録画を停止してください。
- 電源「切」状態のとき実行中の録画を停止する場合は、「電源」ボタンを押して電源を入れてから停止操作してください。
- 録画中は電源「切」にしても録画は継続します。
- 即時録画は予約一覧に表示されません。
- ハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
- ハードディスク1台に、最大3000件の番組が録画できます。
- LAN録画では即時録画はできません。
- 録画を停止した場合、停止した時点までの番組は保存されます。
- 長時間連続して録画すると、8時間ごとの番組に分割し保存されます。

録画予約する USBハードディスク録画 LAN録画

録画予約は次の方法で録画することができます。
・USBハードディスク録画
・LAN録画

※USBハードディスクの録画モードは、「標準」「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」に設定できます。
(「録画時間のめやす」☞ 30ページ)
(LAN録画の場合、録画モードは「標準」になります。
SD画質の番組、4K番組および一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)を録画する場合、録画モードを「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」に設定しても実際の録画は「標準」になります。)

※2番組同時に録画できます。
(USBハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画+LAN録画)

録画予約の前に

録画予約時のご注意

- 番組がデジタルコピー禁止(コピーネバー)の場合は、録画予約できますが録画されません。
  録画予約実行時に本体前面表示窓の「録画」が点滅表示しているときは録画されていません。
- 視聴可能年齢を設定している場合、制限を超える番組を録画予約する時に、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力しないと録画が実行されない場合があります。(☞ 73、74ページ)
- 録画できる残り時間を確認してください。録画できる残り時間が十分でない場合は録画一覧画面で不要な番組を消去してください。(☞ 47ページ)
- LAN録画使用前に本機と録画機器をネットワーク接続して、両機器で初期設定が必要です。
  (接続は「ネットワークへの接続」☞ 82ページ)
  (本機の設定は「ネットワーク関連設定」☞ 92〜97ページ)
  録画機器側の設定操作については、録画機器の取扱説明書を参照ください。
- 放送時間が連続している2つの番組をLAN録画で予約した場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数十秒切れます。
- 録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。
  LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(☞ 55ページ)
- USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。
  変換前の録画番組は、モード変換一覧で確認することができます。(☞ 51ページ)
  「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。

録画中のご注意

- 同じ番組を2つ録画予約する場合は、2つ目の予約は日時を指定して録画予約(☞ 39ページ)してください。(同じ番組を番組表から2回録画予約できません。)

お知らせ

- 一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)のLAN録画は次の制限があります。
  ·解像度は720pに変換されます。
  ·多重音声放送(マルチ音声、二重音声)は、単一音声になります。
  ·字幕情報が削除されます。
- 予約は「見るだけ予約」と「録画予約」合わせて64件までです。
- LAN録画を実行する場合は、有線LAN でのネットワーク接続でご使用ください。無線LANまたはPLC でのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。
- 8時間を越える番組を録画予約実行した場合、8時間ごとの番組に分割し保存されます。
- 4K放送の番組は、LAN録画での録画予約はできません。
- LAN録画中の番組で4K放送が始まると録画を中止します。

録画予約する

番組表から録画予約する

簡単予約する

1 番組表 を押す

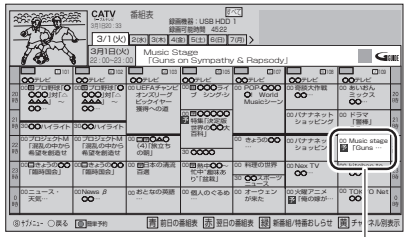
2 **番組表から、録画したい番組を選び、● (録画)(リモコンのふたの内部)を押す**

→録画予約が完了です。

●USBハードディスクに録画されます。録画モードは設定できます。(☞ 25ページ)

●視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(☞ 73、74ページ)

＜番組表＞



例：選んでいる番組が黄色になる

お知らせ

●USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。変換前の録画番組は、モード変換一覧で確認することができます。(☞ 51ページ)

●デフォルト録画先に登録されているUSBハードディスクの接続が必要です。(☞ 32～35ページ)

番組の内容を確認してから録画予約する

1 番組表 を押す

2 **番組表から、録画したい番組を選び、決定 を押す**

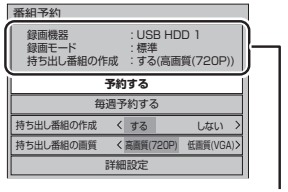
→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●放送中の番組のとき

●放送予定の番組のとき

3 **「番組予約」を選び、決定 を押す**

4 **「予約する」を選び、決定 を押す**



予約内容を確認してください

■毎週予約するとき

「毎週予約する」を選び、決定 を押す

■詳細な設定を行って予約するとき

→「録画予約の詳細設定」(☞ 40ページ)

■持ち出し番組の作成とき

→「持ち出し番組の作成」(☞ 43ページ)

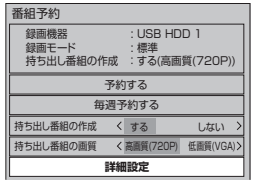
お知らせ

●番組の放送時間が変更(3時間までの開始遅れ、番組の延長)になったときは番組に追従して録画します。時間指定予約(☞ 39ページ)のときは、番組追従は行いません。

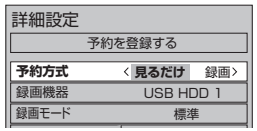
見たい番組を予約する(見るだけ予約)

見たい番組を予約します。

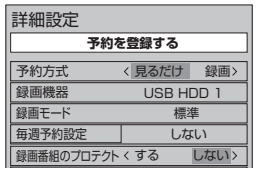
1 **左ページ手順 4 のとき「詳細設定」を選び、決定 を押す**



2 **「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ**



3 **「予約を登録する」を選び、決定 を押す**



■毎週予約するとき

「毎週予約設定」を選び、決定 を押す

→「毎週予約の設定」(☞ 40ページ)

お知らせ

●電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。

●録画予約の確認、変更、取り消し(☞ 44ページ)

●番組表を使って毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけられなかった場合は、正常に予約が実行されません。

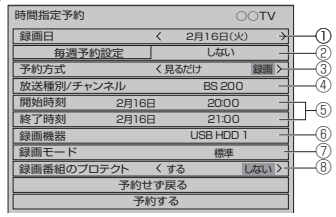
●毎週予約では、次回以降の予約が重複している場合があります。予約一覧で確認してください。(☞ 44、45ページ)

日時を指定して録画予約する

1 **左ページ手順 4 のとき「詳細設定」を選び、決定 を押す**

2 **「時間指定予約」を選び、決定 を押す「はい」を選び、決定 を押す**

3 **項目を選び、設定する**



①日／曜日を選ぶ

②毎週予約を選ぶ(決定 を押す)(「毎週予約の設定」☞ 40ページ)

●毎日・毎週などの連続予約

または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

●自動更新の設定

自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。

③「見るだけ」または「録画」を選ぶ

④放送種別／チャンネルを選ぶ

⑤開始・終了時刻を選ぶ

⑥録画機器を選ぶ
「USBハードディスクの機器名」、「LAN録画対応機器名」

⑦録画モードを選ぶ
「標準」、「4倍(自動変換)」、「7倍(自動変換)」

⑧録画番組のプロテクト

●録画番組のプロテクト設定については「録画番組のプロテクト」(☞ 41ページ)をご覧ください。

4 **「予約する」を選び、決定 を押す**

●確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

●暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。(☞ 73、74ページ)

録画予約の詳細設定

録画機器の設定

1 **38ページ「番組表から録画予約する」手順❹で「詳細設定」を選び、決定 を押す**

2 **「録画機器」を選び、録画する機器を選ぶ**

※録画モード／残量
選択した「録画機器」により表示が変わります。
・「録画機器」にLAN録画機器を選択すると、録画可能時間のめやす(残量)を表示します。

●設定できないとき
(USBハードディスク)
・USBハードディスクと本機が正常に接続されているかご確認ください。(☞ 32ページ)
・USBハードディスクが事前に機器登録されているかご確認ください。(☞ 34ページ)
・USBハードディスクの電源が入っているかご確認ください。

(LAN録画)
・対応録画機器と本機が正常にネットワーク接続されているかご確認ください。(☞ 82ページ)
・本機と対応録画機器が正しくネットワーク設定がされているかご確認ください。(☞ 92～97ページ)
・対応録画機器の電源が入っているかご確認ください。
・対応録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。
LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(録画機器の情報を表示 ☞ 55ページ)

3 **「録画モード」を選び、録画モードを選ぶ**

「標準」、「4倍(自動変換)」、「7倍(自動変換)」
●LAN録画の場合は設定できません。

4 **「予約を登録する」を選び、決定 を押す**

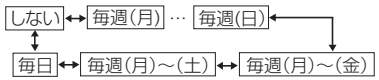
毎週予約の設定

毎週予約を設定すると、次回以降の放送を番組表データ(番組開始時刻や番組タイトル、チャンネルなど)から検索し自動的に予約設定します。
(検索する曜日も個別に設定できます。)

1 **38ページ「番組表から録画予約する」手順❹で「詳細設定」を選び、決定 を押す**

2 **「毎週予約設定」を選び、決定 を押す**

3 **「毎週予約」または各曜日を選び、設定する**



または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

■自動更新の設定
「自動更新」を選び、設定する
自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。

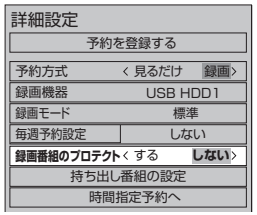
お知らせ
●予約した番組と同じ名前の番組が見つけられなかった場合は、正常に予約が実行されません。
●1つの「毎週予約」からは、1日に1回だけ同じ時間帯の番組が予約設定されます。
(同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1回だけ予約設定します)

録画番組のプロテクト

録画番組のプロテクト設定ができます。
「する」に設定すると、「自動更新」(時間指定予約、毎週予約)(☞ 39、40ページ)で上書きがされません。
工場出荷時は「しない」に設定されています。

1 **38ページ「番組表から録画予約する」手順❹で「詳細設定」を選び、決定 を押す**

2 **「録画番組のプロテクト」を選び、設定する**



3 **「予約を登録する」を選び、決定 を押す**

お知らせ
●プロテクト「する」に設定された番組はダビング登録できません。
●録画番組のプロテクトを解除するには「録画番組をプロテクトする」(☞ 48ページ)で行ってください。
(録画一覧で解除したい番組を選び 灯 ⑤ を押し、「プロテクト設定変更」を選び 決定 を押す。)

録画・再生

録画予約の詳細設定

持ち出し番組の作成

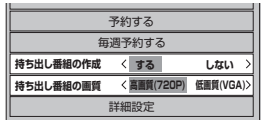
予約した番組録画を完了後、バックグラウンドであらかじめ録画番組を変換して高速持ち出しに適した持ち出し番組を作成します。録画予約時に作成を行う設定ができます。
録画済み番組は録画一覧から持ち出し番組作成ができます。（☞ 50ページ）

持ち出し番組について

・持ち出し番組は、通常の録画番組に付属しており、持ち出し番組だけを作成することはできません。
・通常の録画番組を消去すると、持ち出し番組も消去されます。
・通常の録画番組の番組名を編集すると、持ち出し番組も同じように編集されます。
・持ち出し番組の再生、編集はできません。
※「持ち出し番組」の持ち出し方については「スマートフォンなどで番組を持ち出す」（☞ 65ページ）をご覧ください。

1 38ページ「番組表から録画予約する」手順❹で「持ち出し番組の作成」を選び、「する」を選ぶ

2 「持ち出し番組の画質」を選び、設定する



■持ち出し番組の画質
・「高画質（720P）」
・「低画質（VGA）」

お知らせ

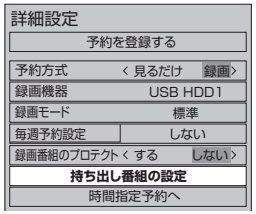
●以下の場合は「持ち出し番組の作成」はグレーアウト表示になり選択できません。
・「予約方式」が「見るだけ」の場合
・「録画機器」がLAN録画機器の場合
●以下の場合は「持ち出し番組の画質」はグレーアウト表示になり選択できません。
・「予約方式」が「見るだけ」の場合
・「録画機器」がLAN録画機器の場合
・「持ち出し番組の作成」が「しない」の場合
●一つの番組予約に、録画モードの設定と、持ち出し番組の作成の両方を登録しますと、番組録画完了後は、持ち出し番組の作成から先に実行されます。
●持ち出し番組の作成が完了すると、ホームサーバー機能の持ち出し番組フォルダ下に作成された持ち出し番組が表示されます。
●コピー残回数が１回の録画番組に対して、持ち出し番組を作成し、モバイル機器へ転送すると、通常の録画番組自体も消去されます。ご注意ください。

持ち出し番組の設定（予約の詳細設定画面）

予約の詳細設定画面からも持ち出し番組の設定ができます。

1 38ページ「番組表から録画予約する」手順❹で「詳細設定」を選び、決定 を押す

2 「持ち出し番組の設定」を選び、決定 を押す



3 「持ち出し番組の作成」を選び、「する」を選ぶ

4 「持ち出し番組の画質」を選び、設定する

持ち出し番組の作成

録画一覧画面での表示

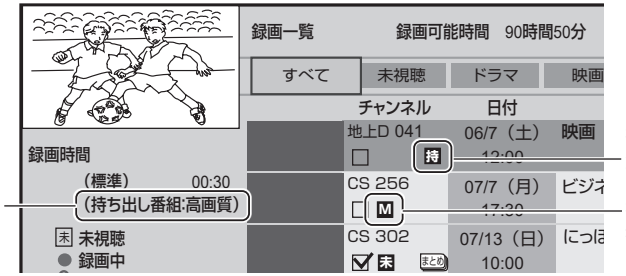
■持ち出し番組作成待ちの番組

持ち出し番組作成待ちの番組には M アイコンが表示されます。
・持ち出し番組作成済みになると M アイコンの表示は消えます。
ただし録画モード変換待ちの場合は M アイコンは表示は消えません。

■持ち出し番組作成済の番組

持ち出し番組作成済みの番組には 持 アイコンが表示されます。
・持ち出し番組作成済みの番組には、変換画質名（“高画質”、“低画質”）を表示します。

<録画一覧画面例>

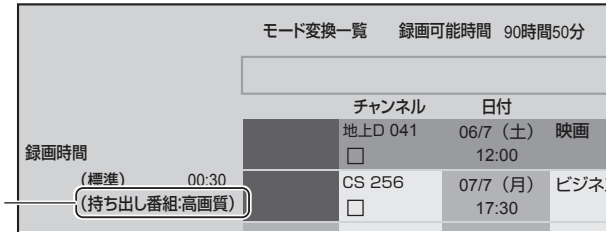


モード変換一覧/モード変換 変換順一覧画面での表示

■持ち出し番組作成待ちの番組

持ち出し番組作成待ちの番組は、モード変換一覧/モード変換 変換順一覧画面（☞ 51ページ）に表示されます。
・変換画質名（“高画質”、“低画質”）を表示します。

<モード変換一覧画面例>



お知らせ

●モード変換 変換順一覧画面での変換優先順の入れ替え操作はできません。

録画予約の確認/変更/取り消し

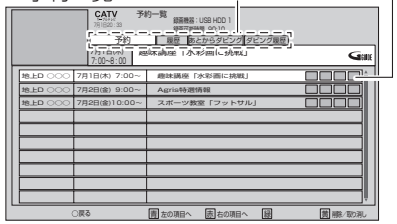
1 予約確認 を押す

※アプリ一覧(☞ 68ページ)で「予約一覧」を選んで、決定 を押しても予約一覧を表示します。

2 確認・変更・取り消したい番組を選び、決定 を押す

予約の状態をアイコン表示
(詳しくは☞ 112ページ)

<予約一覧>　◀▶で項目を選択



青 : 左の項目へ

赤 : 右の項目へ

黄 : 削除／取り消し

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件まで表示されます。

<予約内容>

例：実行前の毎週予約を選んだとき

予約内容の確認や変更をするとき

3 「設定変更」を選び、決定 を押す

4 設定内容を確認する

5 設定を変更するときは、設定を変更して、「修正を反映する」を選び、決定 を押す

予約した番組を取り消すとき

3 「予約削除」を選び、決定 を押す

●(実行中の予約を選んだときは、「取り消し」と表示されます。)

お知らせ

●確認画面が表示された場合には、表示内容を確認し操作してください。

●予約一覧表で取り消したい番組を選び、黄 ボタンを押して取り消すこともできます。

お知らせ

●**実行中の録画を停止する場合は以下の操作を行ってください。**
・電源「入」で視聴中のとき：「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
・電源「切」状態のとき　：「電源」ボタンを押し視聴状態にする→「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する

●録画終了後の番組は、「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。

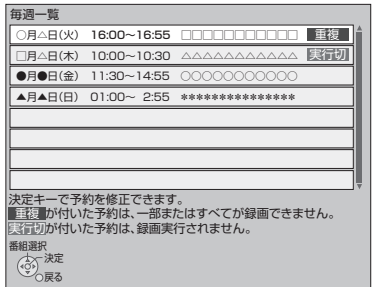
●番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。

●予約番組の放送時間が変更された場合に、変更内容が予約一覧で反映されないときがあります。

毎週一覧の確認や変更をするとき

3 「毎週一覧」を選び、決定 を押す

4 設定内容を確認する
設定を変更するときは、変更したい予約を選び、決定 を押す



重複 : 他の予約と重なっている場合(一部または全て録画できません)

実行切 : 毎週予約が「切」になっている場合(録画実行されません)

5 「予約実行」を選び、設定する

•「入」
毎週予約の録画予約実行を「入」にする

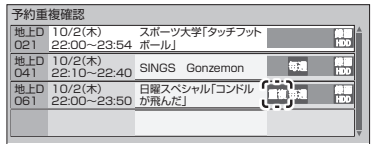
•「切」
毎週予約の録画予約実行を「切」にする

●予約が重複している場合は重複確認ができます。
「重複確認」を選び、決定 を押す。
(「重複確認」☞ 右記 手順4)

録画予約の重複確認や変更をするとき

3 「重複確認」を選び、決定 を押す

4 重複している予約を確認する



重複 予約時間が重複している予約アイコン

5 重複している予約を削除するときは、予約を選び、黄 を押す

6 「はい」を選び、決定 を押す

録画した番組を見る 録画一覧

❶ 録画一覧を押す

<録画一覧画面例>（各部の説明☞ 52ページ）

❷ 番組を選び、

決定 または 再生/1.3倍速 を押す

● 一度再生した番組は、続きから／最初からを設定する。

❸ 再生中の操作

■停止

停止

● 押すと、番組の再生を停止します。

■一時停止…再生中に押す

一時停止/前選局

● 押すと、一時停止になります。

● 通常の再生に戻すときは 再生/1.3倍速 または 一時停止/前選局 を押します。

■早送り・早戻し（サーチ）…再生中に押す

サーチ

● 押すごとに再生速度が速くなります。

● 通常の再生に戻すときは 再生/1.3倍速 を押します。

■スキップ再生…再生中または一時停止中に押す

スキップ

● 押した回数だけチャプターのある場面に飛び越して再生します。

■30秒先へスキップ再生…再生中または一時停止中に押す

30秒送り

● 1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。

■ABリピート…再生中に押す

黄

● 1回目でA点、2回目でB点を設定します。A点とB点の間で再生が繰り返されます。

● 通常の再生に戻すときは 黄 を押します。

1.3倍速再生

再生中に 再生/1.3倍速 を長押しする

● 再生/1.3倍速 で通常再生に戻ります。

● 早送り・早戻し（サーチ）、一時停止、停止ボタンで1.3倍速再生は解除されます。

● 録画実行中の番組は、1.3倍速再生ができません。

● 1.3倍速再生中はサブメニュー、字幕を表示できません。

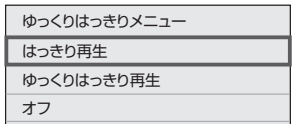
はっきり再生/ゆっくりはっきり再生（0.8倍速）

はっきり再生：
音声の高周波域を強調し聞き取りやすくします。

ゆっくりはっきり再生：
再生速度を0.8倍速にし、音声をはっきり再生にします。

再生中に ゆっくり を押す

項目を選び、決定 押す



● 「オフ」で通常再生に戻ります。

● 早送り・早戻し（サーチ）、一時停止ボタンで0.8倍速再生は解除されません。

● 録画実行中の番組は、はっきり再生/ゆっくりはっきり再生ができません。

● ゆっくりはっきり再生中はサブメニュー、字幕を表示できません。

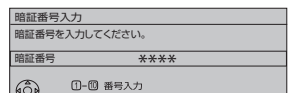
視聴制限番組名表示の一時制限解除

通常、視聴制限番組は録画一覧に表示されませんが、番組名を一時的に表示させることができます。

1 46ページの録画一覧画面を表示させ

サブメニュー を押し、「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す

2 暗証番号を入力する



視聴制限番組も含め録画一覧画面に表示されます。

録画した番組を消去する

1 46ページの録画一覧画面を表示させ

消去したい番組を選び、黄 を押す

2 「はい」を選び、決定 押す

お知らせ

● 下記の番組は削除できません。
・プロテクト設定された番組
・あとからダビングに登録された番組

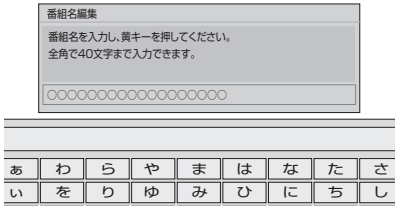
番組名を編集する

1 46ページの録画一覧画面を表示させ

編集したい番組を選び、サブメニュー を押す

「番組名編集」を選び、決定 押す

2 番組名を編集する



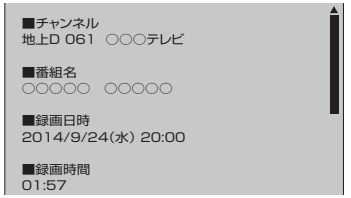
● 文字の入力方法（☞ 107ページ）

番組の詳細内容を表示する

1 46ページの録画一覧画面を表示させ

番組を選び、データ を押す

「チャンネル」「番組名（番組概要）」「録画日時」「録画時間」「録画モード」「ダビング可能回数」「番組詳細内容」が表示されます。



● ▼▲でスクロールします。

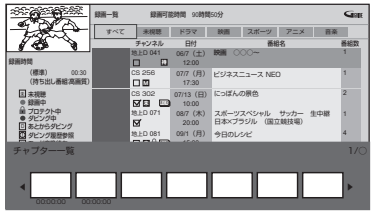
録画した番組を見る

チャプター表示

録画中、シーンの切り換わりにより、チャプター画面を作成します。お好みのシーンをかんたんに見つけることができます。
※「録画設定」で「自動チャプター」を「入」に設定しておきます。(☞ 74ページ)

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
緑 を押す
チャプター一覧が表示されます。

2 チャプター画面を選び、決定 押す



再生がはじまります。

録画番組をプロテクトする

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
設定したい番組を選び、サブメニュー Ⓢ を押す
「プロテクト設定変更」を選び、決定 を押す

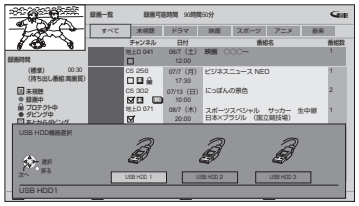
プロテクト設定が変更されます。
上書きが禁止になり、録画番組情報に🔒のアイコンが表示されます。

お知らせ
- プロテクトされている番組はダビング登録できません。

機器選択

録画一覧の表示を接続されているUSBハードディスクの登録機器に切り換えます。

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
サブメニュー Ⓢ を押し、「機器選択」を選び、決定 を押す



- 接続/登録されていない、または電源が入っていない機器は表示されません。

2 切り換えたい機器を選び、決定 を押す
選択した機器の録画一覧が表示されます。(☞ 46ページ)

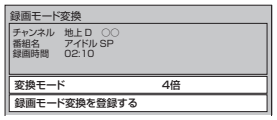
お知らせ
- 録画用にフォーマットされていない場合は、録画一覧を表示できません。

録画モードを変換する

録画した番組の録画モードを後から変更します。録画モード「標準」の番組を「4倍」または「7倍」に変更できます。
- 録画モード変換について(☞ 51ページ)

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
変換したい番組を選び、サブメニュー Ⓢ を押し、「録画モード変換」を選び、決定 を押す

2 変換モードを選び、決定 を押し、録画モードを選ぶ



3 「録画モード変換を登録する」を選び、決定 を押す

4 「はい」を選び、決定 を押す

録画モード変換を解除する

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
変換解除したい番組※を選び、
サブメニュー Ⓢ を押し、「録画モード変換」を選び、決定 を押す
※録画モード変換が設定されている番組

2 「録画モード変換を解除する」で、決定 を押す

3 「はい」を選び、決定 を押す

まとめ番組の作成/解除/除外

シリーズ物などの番組をひとつにまとめて検索しやすくなります。
- 事前に「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物や同時間帯の番組を、まとめ番組として録画します。(☞ 74ページ)

1 46ページの録画一覧画面を表示させる

手動でまとめ番組を作成する

2 青 (複数選択)でまとめる番組を指定する

3 サブメニュー Ⓢ を押し、「まとめ番組の作成」を選び、決定 を押す

まとめ番組を解除する

2 解除するまとめ番組を選ぶ

3 サブメニュー Ⓢ を押し、「まとめ番組の解除」を選び、決定 を押す
※録画予約時のまとめ番組設定(☞ 74ページ)で作られたまとめ番組を、解除することもできます。

まとめ番組から外す

2 外したい番組を含むまとめ番組を選び、決定 を押す

3 まとめ番組表示から、外したい番組を選ぶ

4 サブメニュー Ⓢ を押し、「まとめ番組から除外」を選び、決定 を押す

お知らせ
- まとめ番組として録画された場合、最初に録画予約した番組名・日時の下にまとまります。

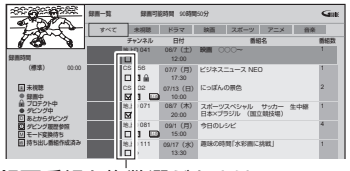
録画した番組を見る

持ち出し番組の作成

録画番組をバックグラウンドで画質モードを変換して、高速持ち出しに適した持ち出し番組を作成します。
録画一覧から複数の録画番組をまとめて、持ち出し番組の作成登録ができます。
※録画予約時にも作成を行う設定があります。(**持ち出し番組について** ☞ 42ページ)

1 録画一覧 **を押す**

2 持ち出し番組を作成したい番組を選ぶ



■録画番組を複数選ぶときは…
青 を押すと、選択した録画番組にチェックマーク(☑)が入ります。
複数の録画番組の登録ができます。

3 サブメニュー Ⓢ **を押し、「持ち出し番組の作成/消去」を選び、** 決定 **を押す**

■持ち出し番組の作成ができない録画番組を選択した場合
1番組選択の時は「持ち出し番組の作成/消去」がグレーアウト表示になり選択できません。複数選択の録画番組内に含まれている場合はメッセージを表示し、録画一覧画面に戻ります。

4 「変換モード」を選び、 決定 **を押し、変換モードの画質を選び、** 決定 **を押す**

■持ち出し番組の画質
・「高画質(720P)」
・「低画質(VGA)」

●複数選択した場合は、作成する番組数を表示します。すべて同一のモードに変換されます。

5 「持ち出し番組を作成する」を選び、 決定 **を押す**

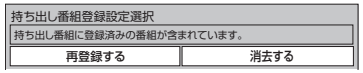
6 「持ち出し番組作成確認」画面を表示します。
「はい」を選び、 決定 **を押す**
登録中パネルを表示し、登録が完了します。
●選択した録画番組に既に持ち出し番組がある場合は消去されます。
●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

持ち出し番組作成登録を再登録/消去する

1 左記手順❷のとき
持ち出し番組作成登録を再登録/消去したい番組を選ぶ

2 サブメニュー Ⓢ **を押し、「持ち出し番組の作成/消去」を選び、** 決定 **を押す**

3 「再登録する」または「消去する」を選び、 決定 **を押す**



■再登録する
持ち出し番組作成登録を解除し、再度登録を行います。
左記手順❹～❻の操作してください。

■消去する
持ち出し番組作成登録を消去します。
①「持ち出し番組を消去する」を選び、決定を押す

②「持ち出し番組消去確認」画面を表示します。
「はい」を選び、決定を押す

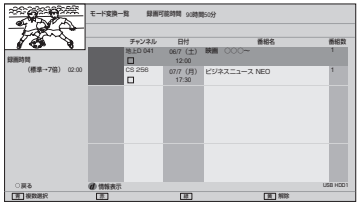
お知らせ

●録画一覧画面での持ち出し番組作成待ち/済みの番組アイコン(☞ 43ページ)

モード変換一覧

以下のモード変換待ちの番組を一覧表示します。
●録画モード変換登録した「標準」番組
●「4倍」「7倍」で録画して、まだ録画モード変換の処理が終わっていない番組
●持ち出し番組作成待ちの番組
(☞ 42、50ページ)

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
サブメニュー Ⓢ **を押し、「モード変換一覧」を選び、** 決定 **を押す**

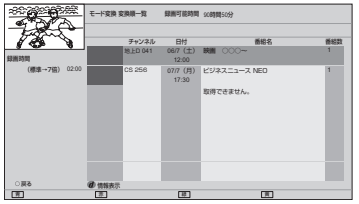


黄 ：モード変換を解除する
青 で複数選択し一度に解除することもできます。

モード変換　変換順一覧

モード変換(録画モード、持ち出し番組作成)が実行される順序を一覧表示します。
接続されていないUSBハードディスクについてもすべて表示されます。変換順序の変更はできません。
●接続されていないUSBハードディスクのモード変換待ちの番組は、番組名・情報は表示されません。

1 46ページの録画一覧画面を表示させ
サブメニュー Ⓢ **を押し、「モード変換 変換順一覧」を選び、** 決定 **を押す**



データ ：情報を表示する
接続されているUSBハードディスクの番組の変換する「録画モード」と保存されているハードディスク名などを表示します。

■録画モード
標準→4倍

■デバイス
内蔵HDD

お知らせ

[モード変換について]
●下記の番組は録画モード変換、持ち出し番組の作成に登録できません。
「録画中またはダビング中の番組」「プロテクト設定された番組(☞ 48ページ)」「SD画質の番組」「4K番組と一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)」「30秒未満の番組」「あとからダビングに登録された番組(☞ 59ページ)」
●一度録画モード変換を実行した番組は、元の録画モードに戻すことはできません。
また、異なる録画モードに再変換することもできません。
●録画モード変換は、主に電源オフ中に録画、ダビング、ホームサーバーが動作していない間に実行されます。変換中にそれらが動作開始した場合は録画モード変換は中止されます。
条件が整うと最初から録画モード変換が開始されます。
●録画モード変換した録画番組は下記の制限があります。
・解像度は720pに変換されます。
・多重音声放送(マルチ音声、二重音声)は、単一音声になります。
・字幕情報が削除されます。

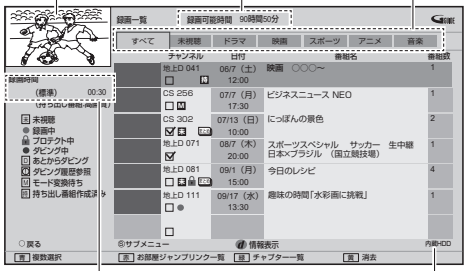
録画した番組を見る

録画一覧画面 各部の説明

選んでいる番組の再生画面
(プレビュー画面)

録画できる残り時間
選択されている機器の録画可能時間のめやすです。
(録画モードが「標準」時でのめやす)

◀▶で選択



選択番組の録画時間

録画先機器名
(機器選択 ☞ 48ページ)

赤:お部屋ジャンプリンク一覧
●ダビング中、LAN録画中は「お部屋ジャンプリンク機器」に切り換えることはできません。
緑:チャプター一覧(☞ 48ページ)
黄:消去(☞ 47ページ)

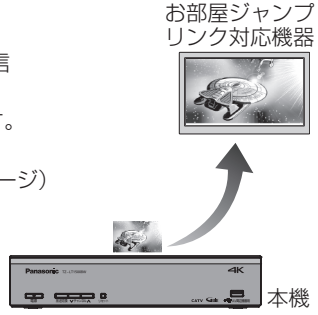
録画番組の情報を表すアイコン
まとめ:まとめ番組
4K:4K放送の録画番組
未:未視聴
●:録画中(赤)
🔒:プロテクト中
●:ダビング中(青)
M:録画モード変換登録済み
持ち出し番組作成待ちの番組
持:持ち出し番組作成済みの番組

アイコン一覧(☞ 113ページ)

別の部屋の機器で録画番組を見る ホームサーバー機能

本機で受信中の番組(放送配信)や本機の録画番組(録画配信)を、同じネットワークに接続されたお部屋ジャンプリンク対応機器(録画機器やテレビ、スマートフォンなどのモバイル機器)で視聴することができます。再生の操作はお部屋ジャンプリンク対応機器側で行います。
(操作については接続機器の取扱説明書をご覧ください。)

●4K放送や、4K録画を配信することはできません。
また、4K放送と4K番組を、解像度を変換してモバイル機器へ配信することもできません。
●本機とお部屋ジャンプリンク対応機器の両機器で設定が必要です。
(本機の設定 ☞ 92〜97ページ)
ホームサーバー機能を使用するには、「サーバー機能」(☞ 97ページ)を「入」にしてください。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、見ることができない場合があります。

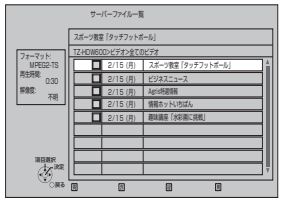


視聴年齢制限(パレンタルロック)のある番組を見る場合、ネットワーク接続された機器により動作が異なります。
・JLabs対応機器の場合:JLabs対応機器側の視聴年齢制限の設定により再生します。
・JLabs非対応機器の場合:視聴制限が設定された本機の録画番組は再生できません。

お部屋ジャンプリンク対応の当社製機器から再生する

ネットワーク接続したお部屋ジャンプリンク対応の当社製機器から、本機に録画している番組を再生することができます。操作は機器の取扱説明書をご覧ください。

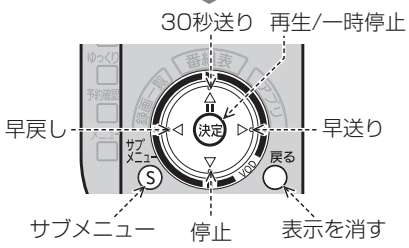
1 機器のリモコンを使って、本機の「録画一覧」を表示させる



●機器によって「録画一覧」を表示させる方法は異なります。

2 再生する番組を選び、決定 を押す

●操作ガイドが表示されます。
(例)番組再生時



●操作ガイドが表示されていないときは、サブメニュー Ⓢ を押す

お部屋ジャンプリンク対応の他社製機器から再生する

ネットワーク接続したお部屋ジャンプリンク対応の他社製機器から、本機に録画している番組を再生することができます。

●番組の一覧画面や再生可能な番組、再生方法などは接続した機器によって異なります。
操作方法は接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
●編集はできません。

接続した機器で、本機の番組を選び、再生する

●再生中の操作は、接続した機器の操作方法に従ってください。

お知らせ

●本機が以下の場合、ホームサーバー機能は動作しません。
・2番組録画中(※放送配信のみ停止)
・LAN録画中
・ダビング中
・お部屋ジャンプリンク再生中
・ブラウザなどのネットワークを利用する機能を使用中など
●スマートフォンなどのモバイル機器で視聴する場合、音声は主音声のみ・字幕情報なしなど一部機能が制限されることがあります。
●2台以上の機器で同時に再生することはできません。
●JLabs対応機器の場合は、ご使用のJLabs対応機器の視聴年齢制限を設定してください。
※機器により設定項目の名称が異なる場合があります。
●モバイル機器へ配信中に、裏番組表(☞ 23ページ)を起動すると配信が中断されます。

他の録画機器の番組を見る お部屋ジャンプリンク

ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク対応機器の録画番組を本機で見ることができます。
お部屋ジャンプリンク対応機器の設定が必要です。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、本機で見ることができない場合があります。

1 (アプリ) を押す

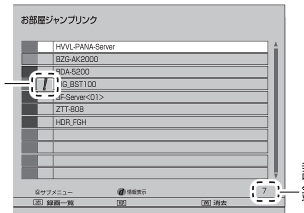
2 「お部屋ジャンプリンク」を選び、(決定) を押す

3 録画機器を選び、(決定) を押す

「!」が表示している機器は、現在ネットワーク機能が動作していません。
(または電源がオフ状態)

※「!」が表示している機器を選択し、(決定)を押すことで機器を起動できます。
・録画機器により起動できない場合があります。

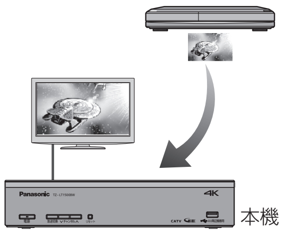
<録画機器一覧画面>



(黄):選択している録画機器を消去する
※録画データを消去するものではありません。

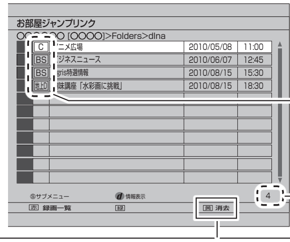
お知らせ

● (ホーム)→「接続機器一覧」からでも「お部屋ジャンプリンク機器」の録画機器一覧画面を表示することができます。(☞ 70ページ)



4 再生する番組を選び、(決定) を押す

<お部屋ジャンプリンクファイル一覧画面>
(JLabs対応機器の画面例)



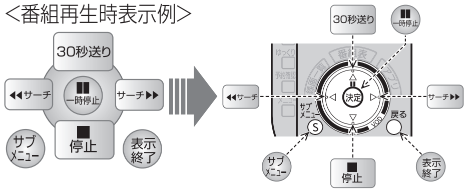
●お部屋ジャンプリンクファイル一覧の録画番組を消去
消去したい番組を選び、(黄) を押す。
※消去確認画面が表示されたら、「はい」を選び、(決定)を押す。

●録画機器によって表示画面が異なります。
●一度再生された番組は、続きから再生が可能です。
※録画機器により、サブメニューボタンで再生開始位置が選べます。

再生がはじまります。

番組のタイトルと再生情報が表示されます。

●番組再生時、操作パネルが表示されます。
<番組再生時表示例>



●録画機器によって操作表示が異なります。
●操作パネルが表示されていないときは、(サブメニュー)(または (画面表示)) を押す。

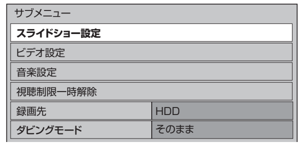
お知らせ

●お部屋ジャンプリンクでの録画番組の消去は、録画機器や録画番組により消去できない場合があります。
●録画機器により、途中再生できる番組は最新の20番組までになる場合があります。

お部屋ジャンプリンクで接続している録画機器の設定・情報の表示ができます。

録画機器の設定(録画先、ダビングモード)

1 54ページの手順❸のとき
録画機器を選び、(サブメニュー) 押す



■ダビングの録画先(記録先)を設定する
「録画先」を選び、(決定) 押す
録画先を選択し、(決定) 押す
※機器によっては表示されない場合があります。

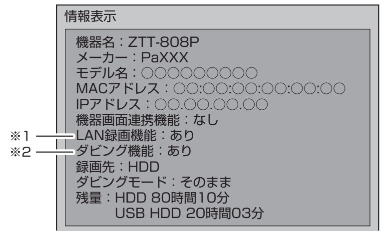
■ダビングモードを切り換える
「ダビングモード」を選び、(決定) 押す
ダビングモードを選択し、(決定) 押す
●機器により設定できない場合があります。
・「そのまま」:通常のダビングに対応した機器
・「サイズ優先」:番組持ち出しに対応したモバイル機器(サイズ優先でダビング)
・「画質優先」:番組持ち出しに対応したモバイル機器(画質優先でダビング)

●再生時の設定ができます。
「スライドショー設定」、「ビデオ設定」、「音楽設定」
●録画機器により設定できない場合があります。

録画機器の情報を表示(機種名、IPアドレス、LAN録画機能、ダビング機能、残量など)

1 54ページの手順❸のとき
録画機器を選び、(d) を押す

録画機器の情報が表示されます。
機器名/メーカー名/モデル名/MACアドレス/IPアドレス/機器画面連携機能/LAN録画機能[※1]/ダビング機能[※2]/録画先/ダビングモード/残量(録画可能時間のめやす)

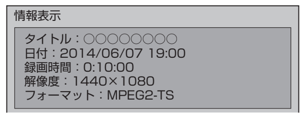


※1 JLabs方式のLAN録画に対応している場合、「あり」と表示します。
※2 ダビング機能に対応している場合、「あり」と表示します。

●機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続や選択した機器の設定を確認してください。
●詳細情報の内容は機器によって異なります。

番組情報を表示

1 54ページの手順❹のとき
番組を選び、(d) を押す



お知らせ

●番組情報は、録画機器や再生中の番組により表示されない場合があります。
●本機とお部屋ジャンプリンク対応機器間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
●画面上で灰色表示されている項目は、本機で再生できない映像です。

[JLabs対応機器を接続している場合]

視聴制限一時解除

本機の「視聴可能年齢」(☞73、74ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません。下記の操作で番組名を一時的に表示させ再生することができます。

1 お部屋ジャンプリンクファイル一覧画面を表示させ(サブメニュー) を押し、「視聴制限一時解除」を選び、(決定) を押す

2 暗証番号を入力する

他の録画機器にダビングする

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、ネットワークに接続している録画機器へダビング(ムーブ／コピー)する機能です。

ダビングの種類

■いますぐダビング (☞57ページ)

USBハードディスクに録画した番組を選択し、すぐにダビングを開始する機能です。
- 1つの録画番組のみをダビングできます。
- ダビング実行中、録画予約によりダビングが中断される場合があります。
- お客様操作による停止、録画機器側からの停止およびエラーが発生しない限り中止されません。
- 電源オンのときに実行開始できる機能です。
  (ダビング実行中にリモコンによる電源オフ・オンの操作を行っても、ダビングは継続します。)

■あとからダビング (☞59ページ)

USBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。
- 複数の録画番組をまとめてダビング登録できます。
- ダビングの予約設定はできません。
- 録画予約が優先されます。
  (録画予約が開始すると、「あとからダビング」は中止される場合があります。)
- 電源オフのときに動作します。
  (ダビング実行中に電源オンすると、「あとからダビング」を中止します。)

ダビングするための準備

- ●録画機器をネットワーク接続する。(☞ 82ページ)
- ●ネットワークを設定する。(本機の設定は、「ネットワーク関連設定」☞ 92～97ページ)
  ※録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ●録画機器がダビングに対応しているかどうか確認し、「ダビングモード」を設定する。(☞ 55ページ)
  ※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(機器のメーカーなど)により、ダビングできない場合があります。
- ●USBハードディスクを接続・設定する。(接続 ☞ 32ページ、設定 ☞ 34ページ)
- ●ダビングするUSBハードディスクに切り換える。(☞ 48、70ページ)

お知らせ

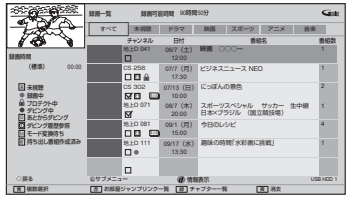
- ●4K放送を録画した番組は、ダビングすることはできません。
- ●一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)のダビングは次の制限があります。
  - 解像度は720pに変換されます。
  - 多重音声放送(マルチ音声、二重音声)は、単一音声になります。
  - 字幕情報が削除されます。
- ●モバイル機器へのダビング中に、ネットワークを使用するアプリの起動や再生で、ダビングが中断する場合があります。なお、中断に伴い、ダビングする番組が消えることはありません。
- ●当社製ブルーレイレコーダーでのダビング中にブルーレイレコーダーを操作する、または重複するブルーレイレコーダー側の録画予約が開始するとダビングが失敗する、または中断する場合があります。
- ●本機でCATVデジタル放送を録画した番組を当社製録画機器へダビングした場合、CS放送と表示する場合があります。
- ●1回のみデジタルコピーが可能な録画番組(コピーワンス)ではダビングが成功した場合、本機に保存された元の番組は削除されます。
- ●ダビング先の録画機器の容量が満杯になると途中で中断されます。
- ●本機からダビングした履歴を見ることができます。(☞ 79ページ)
- ●選択した機器がダビング機能に対応し、記録先情報が取得できる場合、ダビングの記録先を設定することができます。[JLabs対応機器のみ](ダビングの記録先の設定 ☞ 55ページ)
  ※ 機器によっては表示されない場合があります。
- ●USBハードディスクの間で番組を移動することはできません。

いますぐダビング

「いますぐダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組を、すぐにダビングを開始する機能です。
1つの録画番組のみをダビングします。

1 録画一覧 を押す

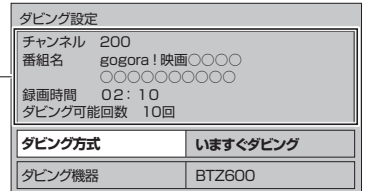
2 ダビングしたい録画番組を選ぶ



3 サブメニュー Ⓢ を押し、「ダビング」を選び、決定 を押す

ダビングができない場合は、メッセージを表示します。

4 「ダビング方式」を選び、決定 を押す
▲▼で「いますぐダビング」を選び、決定 を押す



ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。
チャンネル／番組名／録画時間／
ダビング可能回数

お知らせ

- ●LAN録画中は、「いますぐダビング」は選択できません。

5 「ダビング機器」を選び、決定 を押す
ダビング先を選び、決定 を押す

ダビング方式	いますぐダビング
ダビング機器	**BTZ600**
残量	82 時間 21 分

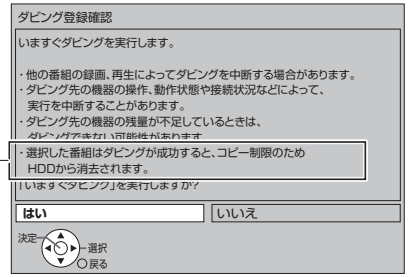
- ●ダビング先の機器を選びます。
  LANダビング対応機器のみ表示します。
  (☞ 55ページ)

6 「ダビングを登録する」を選び、決定 を押す

残量	82 時間 21 分
ダビングを登録する	

7 「ダビング登録確認」画面を表示します。
「はい」を選び、決定 を押す

「ダビング可能回数　1回」の録画番組をダビングする際に表示します。
ダビングが成功した場合は、保存元のハードディスクから消去されます。



- ●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

ダビングを実行します。

いますぐダビング

「いますぐダビング」は優先順位(☞ 111ページ)によってダビングが停止する場合があります。

「いますぐダビング」実行中の画面表示

ダビング実行中は画面の右上にダビングの進捗率を表示します。

画面表示
● ▭を押したときや、チャンネルを切り換えるごとに表示します。
●しばらくすると表示は消えます。
画面表示
(▭を押しても表示は消えます。)

録画一覧画面で「いますぐダビング」実行中の録画番組が選択された時は、プレビュー画面内には「ダビング中」と表示します。

プレビュー画面

「いますぐダビング」を停止する

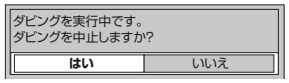
実行中の「いますぐダビング」を停止する場合は下記の二つの方法があります。

録画一覧から停止する

1 録画一覧 を押す
2 ダビングを停止したい録画番組を選ぶ
3 サブメニュー Ⓢ を押し、「ダビング」を選び、決定 を押す
4 「ダビングを解除する」を選び、決定 を押す
5 「はい」を選び、決定 を押す

番組を見ているときに停止する

1 停止 ■ を押す



2 「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 以下の場合は「いますぐダビング」に登録できません。
  - ・一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)の場合
  - ・ダビング機器がモバイル機器の場合

  「ダビング方式」がグレーアウト表示になり「いますぐダビング」を選択できません。これらをダビングする場合は「あとからダビング」で行ってください。
- 「いますぐダビング」を実行中の録画番組、「あとからダビング」で登録済みの録画番組やプロテクトされている録画番組はダビング登録することはできません。
- 「あとからダビング」に登録された録画番組を「いますぐダビング」する場合は、「あとからダビング」を解除してから、「いますぐダビング」に再度登録してください。
- ダビング登録された録画番組はダビングが終了するまで削除できません。
- 「いますぐダビング」は、電源オンのときに実行開始できる機能です。ダビング実行中にリモコンによる電源オフの場合はダビングを継続します。
- 「いますぐダビング」は、1つの録画番組のみダビングできます。複数の録画番組を一度にダビング登録する場合は「あとからダビング」で設定してください。
- 「いますぐダビング」のダビング成功、失敗は「ダビング履歴」の画面に表示されます。(☞ 79ページ)
- LANダビング対応機器の同時動作制限などの仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
- 「いますぐダビング」実行中にLAN録画の予約がある場合、「いますぐダビング」が中止され、LAN録画の予約を実行します。
- USBハードディスクに2番組録画と「いますぐダビング」を同時に実行している場合に、ハードディスクに録画した番組を再生するとダビングが中止されます。

あとからダビング

「あとからダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。複数の録画番組をまとめてダビング登録ができます。
- あとからダビングは最大32件まで登録できます。
- まとめ番組もダビング登録できます。まとめられた番組すべてをダビング登録します。

1 録画一覧 を押す

2 ダビングしたい録画番組を選ぶ

■録画番組を複数選ぶときは…
青▭を押すと、選択した録画番組にチェックマーク(☑)が入ります。複数の録画番組のダビング設定ができます。

3 サブメニュー Ⓢ を押し、「ダビング」を選び、決定 を押す
ダビングができない録画番組が含まれている場合は、メッセージを表示します。

4 「ダビング方式」を選び、決定 を押す
「あとからダビング」を選び、決定 を押す

●録画番組を複数選んでいる場合は、「あとからダビング」になります。

ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。
(1つの録画番組を選択した場合)
チャンネル／番組名／録画時間／ダビング可能回数
(複数の録画番組を選択した場合)
「あとからダビング」に登録する録画番組数を表示します。

5 「ダビング機器」を選び、決定 を押す
ダビング先を選び、決定 を押す

ダビング方式	あとからダビング
ダビング機器	BTZ600
残量	82 時間 21 分

●ダビング先の機器を選びます。
LANダビング対応機器のみ表示します。
(☞ 55ページ)

お知らせ

- 複数の録画番組を登録した場合は、すべて同じ機器にダビング登録します。
  録画番組ごとに個別の設定はできません。

6 「ダビングを登録する」を選び、決定 を押す

ダビング機器	BTZ600
残量	82 時間 21 分
ダビングを登録する	

●録画番組をダビング登録します。

7 「ダビング登録確認」画面を表示します。
「はい」を選び、決定 を押す
●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

「ダビング可能回数　1回」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、保存元のハードディスクから消去されます。

電源オフ時にダビングを実行します。

あとからダビング

「あとからダビング」は優先順位（☞ 111ページ）によってダビングが実行されない場合があります。

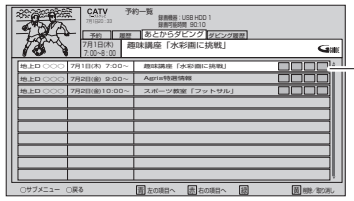
「あとからダビング」の確認/取り消し

「あとからダビング」に登録した番組を一覧表示する（あとからダビング一覧）

1 録画一覧 を押す

2 サブメニュー Ⓢ を押し、「ダビング一覧」を選び、決定 を押す

3 「あとからダビング」に登録した番組の一覧を表示します。

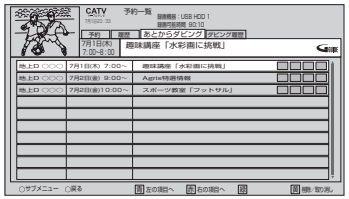


ダビング再実行中アイコン（右表）

- 登録した順に上から一覧表示します。この順でダビングを実行します。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 実行前の「あとからダビング」の登録を32件まで表示します。
- 予約確認 □ を押し、予約一覧を表示中に◀▶を押しても「あとからダビング」を表示することができます。
- 視聴年齢制限のある番組は表示されない場合があります。（☞ 61ページ）

「あとからダビング」の登録を取り消す

3 左記手順 ❶ ～ ❷ であとからダビング一覧を表示させる



4 取り消したい番組を選び、黄 を押す

5 確認画面が表示されたら、「はい」を選び、決定 を押す

- 選択した番組を「あとからダビング」の登録から削除します。
- 「あとからダビング」の詳細からでも削除できます。（☞ 61ページ）

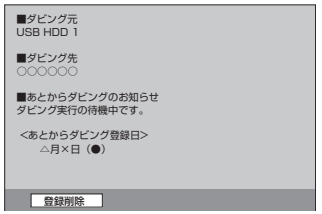
<ダビング再実行中アイコン>

アイコン	名 称	内 容
再実行	ダビング再実行中	「あとからダビング」が再実行の待機中であることを示すアイコン。（「あとからダビング」が実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態により、ダビングが実行されない、または中止された場合など）

「あとからダビング」の詳細を表示する

1 60ページ手順 ❶ ～ ❷ であとからダビング一覧を表示させる

2 確認したい番組を選び、決定 を押す



- 「あとからダビング」の詳細を表示します。
  - ・ダビング元
  - ・ダビング先
  - ・あとからダビングのお知らせ
  - ・あとからダビング登録日

お知らせ

- 詳細画面で「登録削除」を選び、決定 を押すと、「あとからダビング」の登録を削除できます。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、あとからダビング一覧には表示されない場合があります。
表示するためには以下の操作を行ってください。

- 視聴年齢制限のある番組は「・・・」と表示されます。

1 60ページ手順 ❶ ～ ❷ であとからダビング一覧を表示させる

2 サブメニュー Ⓢ を押し、「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す

3 1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する

お知らせ

- 「あとからダビング」の予約設定はできません。
- 電源オフのときに「あとからダビング」を実行します。
  ダビング実行中に電源オンした場合はダビングを中止します。
- ネットワーク接続による機能の優先動作や、ダビング機器側の状態により、「あとからダビング」が実行しないことや、中止することがあります。（同時動作と優先動作について ☞ 111ページ）
  ダビングの状況はあとからダビング一覧（☞ 60ページ）または「ダビング履歴」（☞ 79ページ）をご確認ください。
  ダビング機器の動作仕様ついては、ダビング機器の取扱説明書を参照してください。
- 「あとからダビング」が中止された場合、再度ダビングができる状態になれば、ダビングを再実行します。
- 電源オンの状態では「あとからダビング」は実行されません。
- 複数の録画番組をダビング登録した場合でも、ダビングは録画番組ごとに個別で実行します。一度にダビングをするものではありません。
- ダビングの順序は、登録した順に実行します。あとからダビング一覧で確認することができます。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 再実行（ダビング再実行中）のアイコンが表示されている録画番組は、ダビングを再実行します。
- 一週間以内にダビングできなかった録画番組は、あとからダビング一覧から削除され、ダビング履歴（☞ 79ページ）に「ダビング失敗」として表示しますが、保存先のハードディスクに録画した番組は残ります。（「1回だけ録画可能」の番組がダビング中止になった場合、対応機器にはダビング途中までの映像は残りません。）

STB置換えダビング

今まで使用していたデジタルセットトップボックス(ダビング元機器)の録画番組を、一括で本機にダビングする機能です。
・ケーブル局のサービス内容により表示されない場合があります。

STB置換えダビングの準備

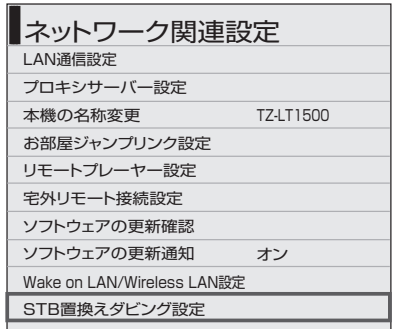
ダビング元機器を同じネットワークに接続し、ダビング元機器のお部屋ジャンプリンク設定で本機を機器登録してください。

STB置換えダビング設定

1 リンク を押す

2 「設定メニュー」を選び、決定 を押す

3 「ネットワーク関連設定」を選び、決定 を押す



4 「STB置換えダビング設定」を選び、決定 を押す

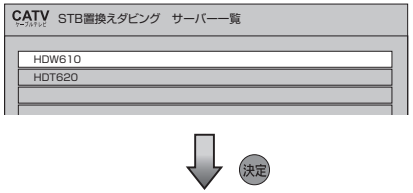
同じネットワーク内に接続されているダビング元機器が表示されます。

●STB置換えダビングが進捗中または完了確認を行っていない場合は、「進捗」画面または完了画面(☞ 64ページ)を表示します。

5 ダビング元機器を選び、決定 を押す

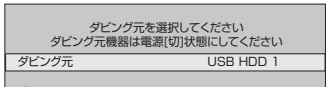
選択したダビング元機器に録画されている番組が「STB置換えダビング 録画一覧」画面で表示されます。
(☞ 63ページ「ダビングする録画番組の選択」)

●サーバー一覧を更新するには、青 を押してください。

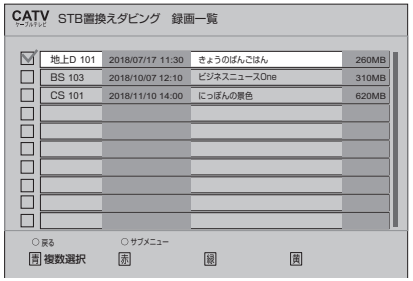


決定

●ダビング元機器のダビング元を選択してください。
ダビング元を選び、決定 を押す



決定



ダビングする録画番組の選択

1 ダビングする番組を選び、決定 を押す

青 でダビングする番組を複数選択できます

録画番組を複数選んだとき☑で表示

●サブメニュー Ⓢ を押し、「一括登録」を選び、決定 を押すことでリストを全て選択することができます。
すでに番組を選択している場合は、「一括登録」は選択できません。

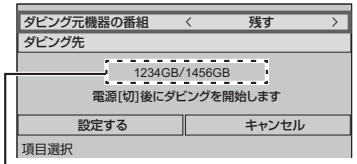
●視聴年齢制限のある番組は「・・・」と表示されます。表示するためには以下の操作を行ってください。
サブメニュー Ⓢ を押し、「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す。

●確認画面が表示された場合、「はい」を選び、決定 を押す。

お知らせ

●4K番組と一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)は表示されません。
●まとめ表示はされません。
●ダビングする番組は最大99件まで選択できます。
●8時間を超える番組は表示はされますが、ダビングできません。

2 確認画面が表示されたら、設定する



(容量) 右:ダビング先の容量
左:ダビング番組の合計容量

●ダビング先の容量(右)よりダビング番組の合計容量(左)が大きい場合、容量数値が赤色に表示されます。
このときダビングを実行すると、容量オーバーした一部の番組はダビングされません。

ダビング元機器の番組

STB置換えダビング元機器の番組を残す/残さないかを設定する。

「ダビング元機器の番組」を選ぶ

- 「残す」
  ダビング元の番組は残し、ダビング10のコピー回数が1減る。コピーワンスの番組の場合は削除します。
- 「残さない」
  ダビング元の番組は削除します。

ダビング先の設定

ダビング先のハードディスクを選択する。選択できない場合はグレーアウト表示になります。

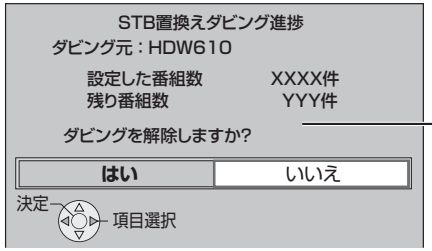
「ダビング先」を選ぶ

3 「設定する」を選び、決定 を押す

STB 置換えダビング

STB置換えダビング 進捗画面

STB置換えダビングが進捗中の場合は、「進捗」画面を表示します。
「STB置換えダビング設定」(☞ 62ページ)を押したときに表示します。
●進捗状態と失敗している場合は失敗要因を表示します。

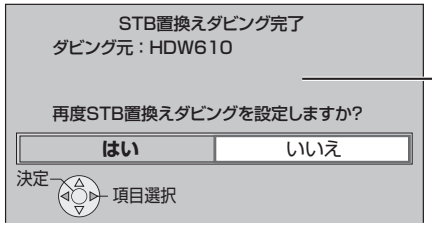


失敗要因があれば、最後の失敗要因を表示します。

- 「はい」
  置換えダビング設定を未設定状態にして設定メニューに戻る。
- 「いいえ」
  設定メニューに戻る。

STB置換えダビング 完了画面

STB置換えダビング数が登録数に達した場合、完了画面を表示します。
「STB置換えダビング設定」(☞ 62ページ)を押したときに表示します。
●失敗がある場合は警告を表示します。



置換えダビングされていない番組がある場合は、件数や要因を表示します。

- 「はい」
  置換えダビング設定を未設定状態にして設定メニューに戻る。
- 「いいえ」
  設定メニューに戻る。
  (再度STB置換えダビング設定を選択時に完了画面を表示する)

お知らせ

- ●STB置換えダビングの順番は、リスト表示された順番に実行します。
  エラーなどが発生した場合はスキップされます。
- ●STB置換えダビングは、本機とダビング元機器がどちらも電源オフ時にSTB置換えダビングを行います。電源オン時、録画予約、ダビング、DMS配信などの動作によってダビングは中断します。
  再度電源オフ時に中断した番組から再開します。
- ●STB置換えダビング中は本体表示窓の「DUB」が点灯します。

スマートフォンなどで番組を持ち出す

スマートフォンなどで、録画番組を持ち出す場合、「サーバー機能」の設定を「入」に設定してください。
※持ち出す番組の作成については「持ち出し番組の作成」(☞ 42、50ページ)をご覧ください。

サーバー機能を「入」にする

1. アプリ を押す
2. 「設定メニュー」を選び、決定 を押す
3. 「ネットワーク関連設定」を選び、決定 を押す
4. 「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、決定 を押す

5. 「サーバー機能」を選び、決定 を押す
   「入」を選び、決定 を押す
   ●クイックスタート(☞ 90ページ)も「入」に設定されます。

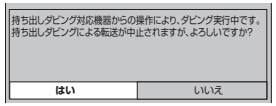
番組持ち出し対応機器(スマートフォン、アプリなど)における操作例

本機とネットワークで接続されている番組持ち出し対応機器で、本機がホームサーバーとして認識・表示されます。番組持ち出し対応機器の操作で、本機を選択し、持ち出し視聴したい録画番組を指定してください。
ホームサーバーの「録画番組」フォルダよりも、「持ち出し番組」フォルダにアクセスした方が、高速に転送が行われます。
※番組持ち出し対応機器の操作は、ご使用される機器の取扱説明書またはホームページをご覧ください。
※事前に本機のサーバー機能を「入」に設定してください。

本機操作による、番組持ち出しの中止

番組持ち出しは、番組持ち出し対応機器で実行操作を行いますが、番組持ち出し実行中に、本機で以下の操作を行った場合には、実行を停止します。
・番組持ち出し実行中の番組を再生した場合
・ダビング操作
●番組持ち出し中断確認画面が表示されます。
(操作により表示されない場合もあります。)

確認画面が表示されたら、「はい」を選択し、決定 を押す



お知らせ

- ●以下の場合、番組持ち出し対応機器から「番組持ち出し」を開始できません。
  ・プロテクトが設定されている番組
  ・あとからダビングに登録されている番組
  ・下記の動作を実行している場合
  LAN録画、いますぐダビング実行中、あとからダビング実行中など
- ●4K番組は、番組持ち出しできません。
- ●番組持ち出し対応機器側の状態・操作によっても、番組持ち出しが失敗する場合があります。
  詳しくは各対応機器の取扱説明書およびホームページをご確認ください。
- ●番組持ち出しのダビングが成功した場合、「ダビング履歴」の画面に表示されます。

ホーム画面

ホーム画面とは、テレビ放送やアプリ、接続した外部機器などの各種コンテンツをかんたんに起動することができる機能です。
・よく使うコンテンツをホーム画面に登録することで操作がかんたんになります。
・「番組表」、「録画一覧」などのアプリや、「USBハードディスク」、「ネットワーク機器」などの操作画面が起動するコンテンツをホーム画面に登録／削除／移動することができます。

ホーム画面を操作する

ホーム画面の表示

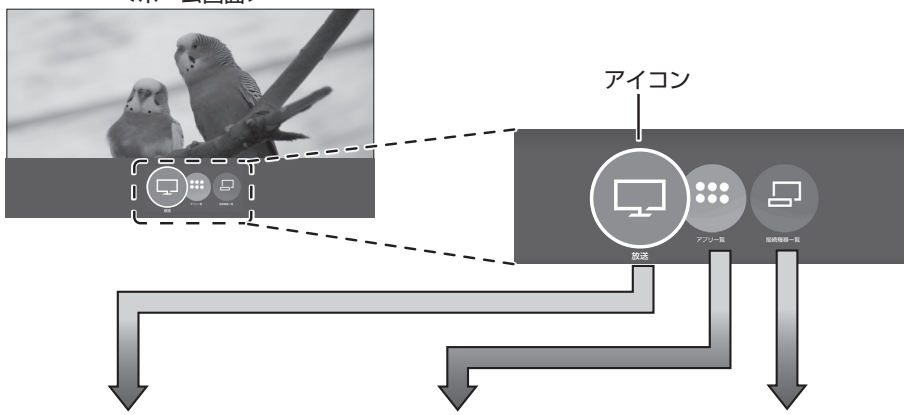
1 ホーム を押す

ホーム画面を表示します。
●登録されているコンテンツのアイコンを表示します。
●工場出荷時は「放送」、「アプリ一覧」、「接続機器一覧」のアイコンを表示します。

2 起動したいコンテンツを選択し、決定 を押す

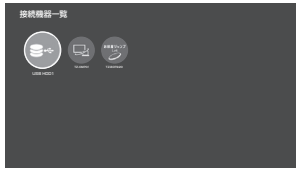
●選択しているコンテンツのアイコンが大きく表示されます。
●コンテンツが起動し、画面が切り換わります。

<ホーム画面>



<放送>
テレビ放送画面が表示されます。(☞ 18ページ)

<アプリ一覧>
アプリ一覧が表示されます。(☞ 68ページ)



<接続機器一覧>
接続機器一覧が表示されます。(☞ 70ページ)

ホーム画面を操作する

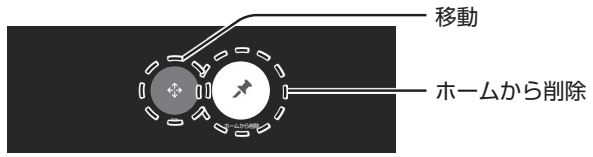
ホーム画面へコンテンツを登録する(追加)

●アプリ一覧から登録(☞ 68ページ)
●接続機器一覧から登録(☞ 70ページ)
アイコンは左端に追加されます。

1 アイコンを追加する位置を選択し、決定 を押す

ホーム画面のコンテンツを削除／移動する

1 コンテンツを選択し、サブメニュー(S) を押す



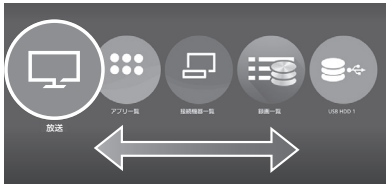
■削除

2 「ホームから削除」を選択し、決定 を押す
コンテンツを削除し、ホーム画面に戻ります。

■移動

2 「移動」を選択し、決定 を押す

3 アイコンの位置を移動し、決定 を押す



お知らせ

●「放送」、「アプリ一覧」、「接続機器一覧」のコンテンツは削除できません。

アプリ一覧

番組表、予約一覧、録画一覧などをアプリと呼びます。
本機ではアプリを一覧表示し、選んで楽しむことができます。

アプリ一覧を操作する

① アプリを押す

●アプリの一覧が表示されます。

●ホーム→「アプリ一覧」からでも表示することができます。(☞ 66ページ)

② アプリを選び、決定 を押す

■アプリの移動

① 移動するアプリを選び、サブメニュー を押す
　●画面下にサブメニューが表示されます。
② 「移動」を選び、決定 を押す
③ 移動先を選び、決定 を押す

■アプリのロック／ロック解除

① ロック／ロック解除するアプリを選び、サブメニュー を押す
② 「ロック」または「ロック解除」選び、決定 を押す
③ 4桁の暗証番号を入力する(「制限項目設定」☞ 73、74ページ)
　●ロックができるアプリのみ選択できます。
　●ロックされているアプリには🔒のマークが表示されます。

■ホームに登録

① 登録するアプリを選び、サブメニュー を押す
② 「ホームに登録」を選び、決定 を押す
　●ホーム画面のアプリが追加されます。
　●すでに登録済みのアプリの場合は、「ホームに登録」は表示されません。

■情報を見る

① 情報を見るアプリを選び、サブメニュー を押す
② 「情報を見る」選び、決定 を押す

お知らせ

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できるアプリの内容が異なります。
●放送やネットワークのサービスには当社およびご加入のケーブルテレビ局以外の第三者であるサービス事業者が運営するものが含まれています。当社およびケーブルテレビ局は、当該サービスに関する一切(予告なくサービス内容の変更や終了する場合等)について何らの保証も責任も負いません。

■アプリ一覧

アプリ名	動作内容	説明ページ
設定メニュー	設定メニューを表示します。本機のシステム設定、設置設定、接続機器関連設定などの設定ができます。	72、77、86、92、102、109、110
お部屋ジャンプリンク	ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク対応録画機器の録画番組を本機で見ることができます。	54
時間指定予約	時間指定予約画面を表示します。 日時を指定して録画予約できます。	39
フリーワード検索	フリーワードで番組を検索できます。	26
注目番組	G ガイドが提供する番組情報を表示します。	27
キーワード検索	キーワードで番組を検索できます。	26
人名検索	人名で番組を検索できます。	26
ジャンル検索	ジャンルで番組を検索できます。	26
新番組 / 特番おしらせ	新番組 / 特番を一覧で表示します。	28
番組表	テレビ番組表を表示します。 番組表から選局、録画予約ができます。	24
裏番組	今放送中の裏番組を子画面で確認し、切り換えられます。	23
予約一覧	録画予約、見るだけ予約した番組を一覧表示します。 予約の確認、変更、取り消しができます。	44
録画一覧	USBハードディスクに録画した番組を一覧表示します。	46
ヘルプ	ヘルプガイドを表示します。	9

アプリを使う

接続機器一覧

接続機器一覧画面は、接続した外部機器をかんたんに起動し、視聴できる機能です。

接続機器一覧を操作する

1 ホームを押す

＜ホーム画面＞

2 「接続機器一覧」を選び、決定 を押す

●接続機器一覧画面が表示されます。

＜接続機器一覧画面＞

USBハードディスク

DLNA対応機器

お部屋ジャンプリンク対応機器

3 機器を選び、決定 を押す

■USBハードディスク
録画一覧を表示（☞ 46ページ）

■お部屋ジャンプリンク対応機器
録画機器一覧画面を表示（☞ 54ページ）

接続機器一覧を操作する

接続機器をホーム画面へ登録（追加）

1 登録する接続機器を選び、サブメニュー(S) を押す

2 「ホームに登録」を選び、決定 を押す

接続機器の情報

1 情報を見たい接続機器を選び、サブメニュー(S) を押す

2 「情報を見る」を選び、決定 を押す

●接続機器の情報が表示されます。（「名称」、「機器の種類」）

システム設定

❶ アプリを押す

❷「設定メニュー」を選び、決定 押す

設定メニュー	放送設定	
放送設定	システム設定	
接続機器関連設定	設置設定	
ネットワーク関連設定	ダウンロード予約	自動
情報を見る	設定リセット	
	接続機器関連設定	
	ビエラリンク(HDMI)設定	

❸「放送設定」を選び、決定 押す

❹「システム設定」を選び、決定 押す

システム設定			説明頁
字幕の設定		▶	73
制限項目設定		▶	73
録画設定		▶	74
選局対象	すべて	▶	75
二重音声設定	主	▶	74
タイトル表示	する	▶	75
前面パネル輝度	明	▶	76
選局入力方式	プリセット	▶	76
チャンネルアップダウン	ネットワーク	▶	75
ハイブリッドキャスト設定		▶	76
持ち出し･配信音声設定		▶	75

字幕の設定　字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

❺「字幕の設定」を選び、決定 を押す

❻ 項目(①～④)を選び、決定 を押す
設定を選び、決定 を押す

字幕の設定		
字幕	オフ	①
字幕言語	日本語	②
文字スーパー	オフ	③
文字スーパー言語	日本語	④

① 字幕のオン／オフ
② 字幕の言語
③ 文字スーパーのオン／オフ
④ 文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オン」「オフ」の切り換えは 字幕 でもできます。

制限項目設定　視聴年齢制限を設定する

- 年齢の下限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「･･･」と表示します。
- 番組表で「･･･」と表示される番組でもケーブルテレビ局の運用により、選局できる場合があります。

❺「制限項目設定」を選び、決定 を押す

❻ 画面の指示に従って 1あ ～ 10(ゼロ) で
4桁の暗証番号を入力する

- 初めて設定するときは暗証番号を2回入力して登録します。

登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

- 各項目の詳細は以下をご覧ください。

制限項目設定		
視聴可能年齢	無制限	右記
制限解除有効期限	電源OFFまで	右記
チャンネルスキップ設定		右記
暗証番号変更		(☞ 74ページ)
暗証番号削除		

視聴できる年齢を制限する

①「視聴可能年齢」を選び、決定 を押す

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
制限解除有効期限	電源OFFまで

② 制限する年齢を選び、決定 を押す

制限できる年齢
- 「4才」～「19才」(1才単位)
- 「無制限」(工場出荷時)

制限解除の期限を設定する

①「制限解除有効期限」を選び、決定 を押す

視聴可能年齢	無制限
制限解除有効期限	電源OFFまで
チャンネルスキップ設定	

② 制限解除の有効期限を選び、決定 を押す

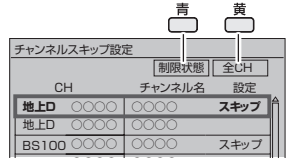
- 「電源OFFまで」(工場出荷時)
  電源を切るまで視聴可能
- 「選局まで」
  チャンネルを変えるまで視聴可能

視聴できるチャンネルを制限する

①「チャンネルスキップ設定」を選び、決定 を押す

制限解除有効期限	電源OFFまで
チャンネルスキップ設定	

② 制限するチャンネルを選び、決定 を押す



- スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示しません)
- スキップ設定したチャンネルを選び、決定を押すと、スキップ設定を解除します。
- 青 でチャンネルスキップ設定を一時解除します。押すごとに「制限状態」「一時解除」に切り換わります。
  (電源を「切」「入」すると制限状態に戻ります。)
- 黄 でスキップチャンネルのみの表示に切り換わります。押すごとに「全CH」「スキップ」に切り換わります。

システム設定

制限項目設定 視聴年齢制限を設定する

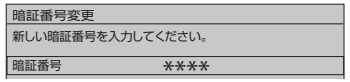
暗証番号を変更する

① 「暗証番号変更」を選び、決定 を押す

チャンネルスキップ設定
暗証番号変更
暗証番号削除

② 1 ～ 10 で、新しい4桁の暗証番号を入力する

暗証番号変更
新しい暗証番号を入力してください。
暗証番号 ＊＊＊＊



③ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

変更した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

暗証番号を削除する

① 「暗証番号削除」を選び、決定 を押す

暗証番号変更
暗証番号削除

② 「はい」を選び、決定 を押す

暗証番号削除
暗証番号を削除します。よろしいですか?
はい　いいえ

二重音声設定 二重音声の設定を変える

5 「二重音声設定」を選び、決定 を押す

6 設定を選び、決定 を押す

- 「主」　：音声が日本語（工場出荷時）
- 「副」　：音声が外国語
- 「主＋副」：日本語と外国語を同時に出力

● 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
● 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

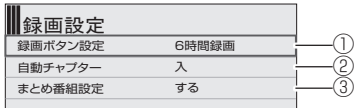
録画設定 録画時の設定を変える

録画時の設定を変えることができます。

5 「録画設定」を選び、決定 を押す

6 項目（①～③）を選び、決定 を押す
設定を選び、決定 を押す

録画設定
録画ボタン設定　6時間録画　①
自動チャプター　入　②
まとめ番組設定　する　③



① 録画ボタン設定
録画ボタンを押したときの録画時間設定
- 「番組終了まで」
- 「6時間録画」（工場出荷時）

② 自動チャプター
録画中、シーンの切り換わりによりチャプター画面を作る
- 「入」（工場出荷時）
- 「切」

③ まとめ番組設定
録画予約時、シリーズ物の番組や同時間帯の番組を自動でまとめ番組として録画する
- 「する」（工場出荷時）
- 「しない」

お知らせ

● まとめ番組として録画されるのは、「まとめ番組設定」を「する」にした以降の録画からです。
● まとめ番組設定を「しない」に設定しても、既にまとめ番組で録画されている番組には影響ありません。
● まとめ番組の作成・解除・除外の設定（☞ 49ページ）で、後からまとめ番組を設定することもできます。

選局対象 チャンネルアップダウン 順送りできるチャンネルを設定する

チャンネル（チャンネルボタン）を押して、順送りに選局できる対象を設定します。

5 「選局対象」を選び、決定 を押す

6 設定を選び、決定 を押す

- 「設定チャンネル」
リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、チャンネル設定（☞ 87ページ）で設定した13～36までのチャンネル
- 「テレビ」
テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ
- 「すべて」（工場出荷時）
現在受信可能なすべてのチャンネル

7 「チャンネルアップダウン」を選び、決定 を押す

8 設定を選び、決定 を押す

- 「ネットワーク」（工場出荷時）
地上デジタル放送、BSデジタル放送、BS4K放送、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する
- 「シームレス」
地上デジタル放送、BSデジタル放送、BS4K放送、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

タイトル表示 番組タイトルなどの表示を消す

5 「タイトル表示」を選び、決定 を押す

6 設定を選び、決定 を押す

- 「する」（工場出荷時）
- 「しない」

● 「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。（チャンネルは表示します。）再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
● 「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

持ち出し・配信音声設定

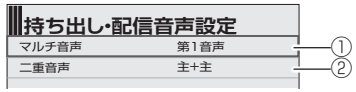
録画モード変換、スマートフォンでの番組の持ち出し、録画配信する場合の音声設定をする

多重音声放送（マルチ音声、二重音声）は、単一音声になります。
どの音声を変換するかを設定できます。

5 「持ち出し・配信音声設定」を選び、決定 を押す

6 「マルチ音声」または「二重音声」を選び、決定 を押す

持ち出し・配信音声設定
マルチ音声　第1音声　①
二重音声　主+主　②



① マルチ音声
- 「第1音声」（工場出荷時）
- 「第2音声」

② 二重音声
- 「主＋主」（工場出荷時）
- 「副＋副」
- 「主＋副」

便利に使う

システム設定

選局入力方式　チャンネルの入力方式を設定する

チャンネルを選ぶとき、3桁のチャンネル番号を入力して選ぶか、数字ボタンに割り当てられたチャンネル番号で選ぶかを設定します。

5 「選局入力方式」を選び、決定 を押す

6 設定を選び、決定 を押す

- 「プリセット」(工場出荷時)
  数字ボタンを1度押すと、87ページで設定したチャンネルに切り換わる
- 「3桁入力」
  数字ボタンを3度押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルに切り換わる

■「プリセット」に設定したとき

チャンネルの選びかたは、
18ページをご覧ください。

■「3桁入力」に設定したとき

チャンネル番号の入力のしかたは、
19ページをご覧ください。

前面パネル輝度　本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓の明るさを「明」と「暗」の2段階に切り換えることができます。

5 ▲▼で「前面パネル輝度」を選び、決定 を押す

6 ▲▼で設定を選び、決定 を押す

- 「明」(工場出荷時)
- 「暗」

ハイブリッドキャスト　ハイブリッドキャストを設定する

●ハイブリッドキャストについて
(☞ 29ページ)

ハイブリッドキャスト機能

ハイブリッドキャストの機能を使用するか設定します。

① 「ハイブリッドキャスト機能」を選び、決定 を押す

ハイブリッドキャスト設定	
ハイブリッドキャスト機能	オン

② 設定を選び、決定 を押す

- 「オン」(工場出荷時)
- 「オフ」

リモート電源オン機能

「オン」に設定すると、スマホアプリから本機の電源を「入」にできます。

① 「リモート電源オン機能」を選び、決定 を押す

ハイブリッドキャスト機能	オン
リモート電源オン機能	オフ

② 設定を選び、決定 を押す

- 「オン」
- 「オフ」(工場出荷時)

●「リモート電源オン機能」を「オン」にした場合、クイックスタート(☞ 90ページ)が「入」に固定され、待機時消費電力は最小になりません。

ペアリング情報削除

アプリとのペアリング情報を削除します。

① 「ペアリング情報削除」を選び、決定 を押す

リモート電源オン機能	オフ
ペアリング情報削除	

② 設定を選び、決定 を押す

③ 「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

●「ハイブリッドキャスト機能」が「オフ」の時は、「リモート電源オン機能」「ペアリング情報削除」はグレーアウト表示になり選択できません。

いろいろな情報を見る

1 アプリを押す

2 「設定メニュー」を選び、決定 押す

設定メニュー	
放送設定	放送設定
接続機器関連設定	システム設定
ネットワーク関連設定	設置設定
情報を見る	ダウンロード予約　自動
	設定リセット
	接続機器関連設定
	ビエラリンク(HDMI)設定

3 「情報を見る」を選び、決定 押す

情報を見る	説明頁
放送メール	78
ICカード	78
ボード	78
ステータス表示	78
ライセンス情報	78
ルート証明書	79
ダビング履歴	79
アプリ情報表示	79

いろいろな情報を見る

放送メール　放送メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

4 「放送メール」を選び、決定 を押す

5 確認したいメールを選び、決定 を押す
→メールの内容が表示されます。

既読	BS	メール1	
既読	BS	メール2	
既読	BS	メール3	
未読	CS	メール4	
未読	CS	メール5	
未読	CS	メール6	

未読、既読を表示　最新の31通を保存

- C-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。
  選んで決定すると、関連画面を表示します。
- インターネットメールではありません。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。
- 放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

ICカード　ACASチップ/C-CASカードの番号などを見る

4 「ICカード」を選び、決定 を押す

ACASチップ	
CASモジュール識別	XXXX
CASモジュールID	XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

- 青 でACASチップの情報を表示します。
- 赤 でC-CASカードの情報を表示します。
- 緑 でCATV-IDの情報を表示します。

ボード　CSデジタル放送の情報を見る

110度CSデジタル放送に関する情報や案内が表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、表示されない場合があります。

4 「ボード」を選び、決定 を押す

- 情報取得中のメッセージ表示後、情報がある場合はボード一覧が表示されます。情報がない場合は「ボード情報はありません」と表示されます。

5 確認したい情報を選び、決定 を押す

ステータス表示　本機に関する情報を見る

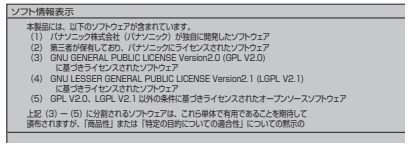
4 「ステータス表示」を選び、決定 を押す

ステータス表示	
ステータス	: XXXX-XXXX
状態1	: XX XXXX-XXXX XXXX-XXXX
状態2	: XXX-XXX-XXXXXX
状態3	: XX-XXXXXX-XXXX
状態4	: XXXXXX-XXXXXXX-XXXXX
状態5	: XXXXX-XXXXX XXXXXXXX
状態6	: XXXXXXXX-XXXXXXX
状態7	: XXXXX-XXXX
ビエラリンク(HDMI)バージョン	: 4

ライセンス情報　ソフト情報表示を見る

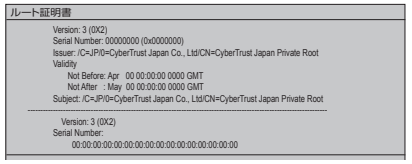
4 「ライセンス情報」を選び、決定 を押す

5 「ソフト情報表示」、「ソフト情報表示2」および「ソフト情報表示3」を選び、決定 を押す



ルート証明書　ルート証明書の情報を見る

4 「ルート証明書」を選び、決定 を押す



アプリ情報表示　アプリの情報を見る

4 「アプリ情報表示」を選び、決定 を押す

アプリ情報表示	
ESN	:< XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX >
ソフトウェアバージョン	:< XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX >

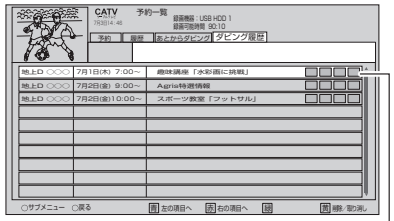
- ESN、ソフトウェアバージョンなどが表示されます。接続不良などの際に確認していただく場合があります。
- ケーブル局のサービス内容により表示されない場合があります。

ダビング履歴　ダビングの履歴を見る

本機からネットワーク接続でダビングした履歴を見ることができます。

- 予約簿 を押し、予約一覧を表示中に◀▶を押しても「ダビング履歴」を表示することができます。
- ダビングを実行した順に表示されます。
- 履歴が64件を超えると古いものから削除されます。

4 「ダビング履歴」を選び、決定 を押す



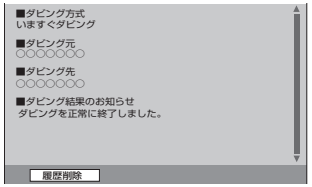
<ダビング履歴アイコン>

アイコン	内 容
成功	ダビングが正常に終了した場合
失敗	実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態によりダビングが正常に終了しなかった場合

- 黄 で履歴を削除します。

ダビング履歴の詳細を見る

履歴を選び、決定 を押すと履歴の詳細内容が表示されます。

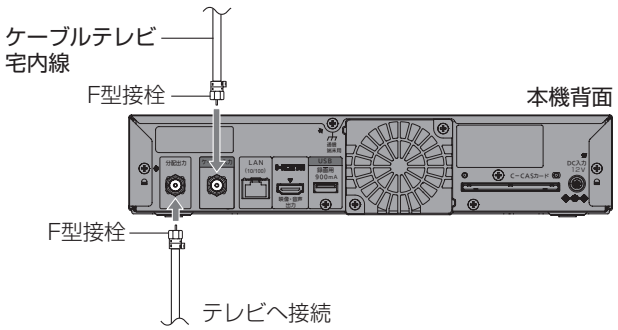


- ダビング方式：いますぐ／あとから
- ダビング元：USB ハードディスク名称
- ダビング先：ダビング先の録画機器の名称
- ダビング結果のお知らせ

お知らせ

- 詳細画面で「履歴削除」を選び、決定 を押すと、ダビング履歴を削除できます。

ケーブルテレビ宅内線の接続



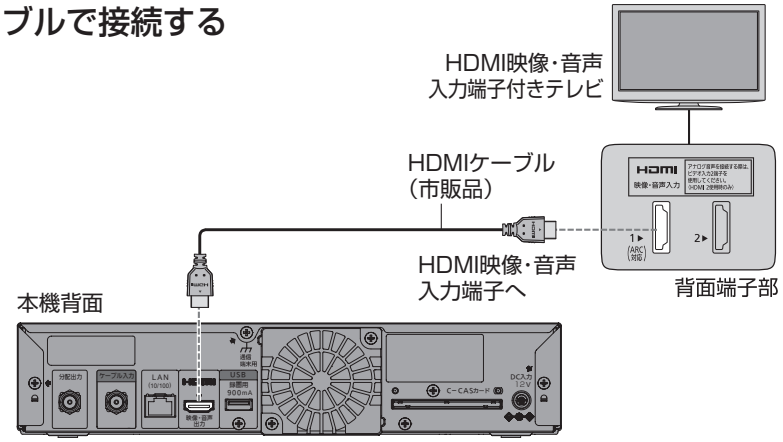
お願い

- ケーブル端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- ケーブル端子には、ケーブルテレビ宅内線以外のケーブルを接続しないでください。
- 分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。

テレビの接続

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。

HDMIケーブルで接続する



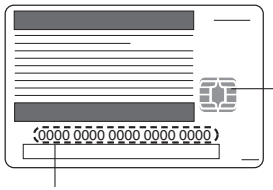
お願い

- 高画質な4K放送を視聴していただくには、4K対応テレビ（HDMI 2.0/HDCP2.2対応端子搭載）に接続してください。
- 4K対応テレビに接続する場合は、HDMI規格に準拠した「プレミアムハイスピード HDMIケーブル」が必要です。

C-CASカードの挿入

■C-CASカードについて

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりC-CASカードが必要になります。



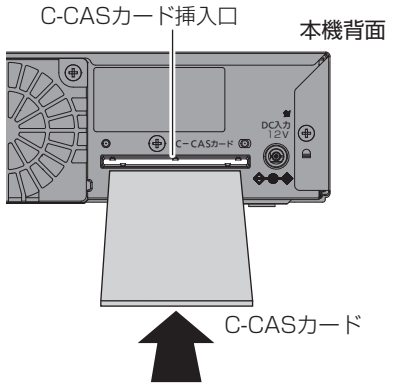
- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

❶ 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する

（電源プラグを抜いた状態）

❷ C-CASカードを挿入する

- ご使用中は抜き差しをしないでください。視聴できなくなる場合があります。



■C-CASカードのテストをするとき

（☞ 90ページ）

■C-CASカードを抜くとき

① 電源プラグを電源コンセントから抜く

② ゆっくりとC-CASカードを抜く

- C-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 118ページ）
- C-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、C-CASカードテストを行ってください。（☞ 90ページ）

C-CASカードの抜き差しについては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき指示に従って操作してください。

■C-CASカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- 分解加工は行わない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。

お願い

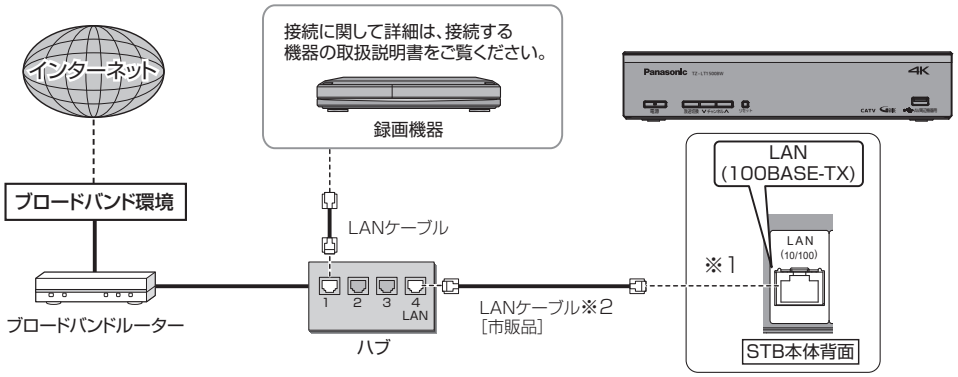
- 本機専用のC-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとC-CASカードは機能しません。

ネットワークへの接続

インターネット(ブラウザ)をご利用いただく場合、本機のLAN(100BASE-TX)端子をお使いのブロードバンド環境へ接続してください。また、お部屋ジャンプリンクをご利用いただく場合は、本機と対応機器とのネットワーク接続が必要です。

■ブロードバンド環境により必要な機器と接続方法が異なります。

有線LANのとき 無線LANの接続例については84ページをご覧ください。



※1 本機をインターネットに接続する場合は、かならずブロードバンドルーターを経由して接続してください。
※2 ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも使用できます。

■接続後は、必ずネットワーク関連設定(☞ 92～97ページ)を行ってください。

お願い

- ●有線LANで接続する場合は「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- ●ネットワークに接続した機器から本機の電源を「入」にしてご使用いただくときは、本機が見える位置から操作してください。

お知らせ

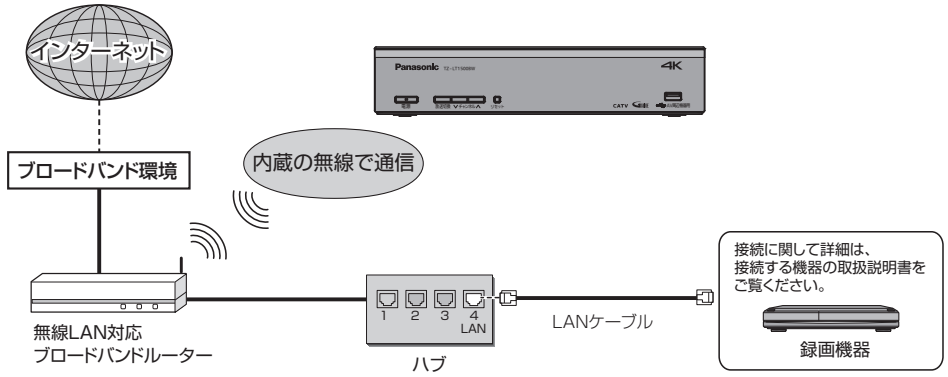
- ●ブロードバンド環境へ接続するためには、ご加入のケーブルテレビ局と新たにご契約が必要になる場合があります。また、ご使用の環境によりブロードバンド機器がご使用になれない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- ●電話用のモジュラーケーブルを、LAN 端子に接続しないでください。故障の原因になります。
- ●ポータルサイトの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー(FTTH) などでのブロードバンド環境が必要です。
  - ・100BASE-TX対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
- ●本機ではブロードバンド接続機器などの設定はできません。
  パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●本機に接続したDHCP※でのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- ●本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。
  時間をおいて(約3分間)再度試してください。

※ サーバーやブロードバンドルーターなどが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みです。

接続・設定

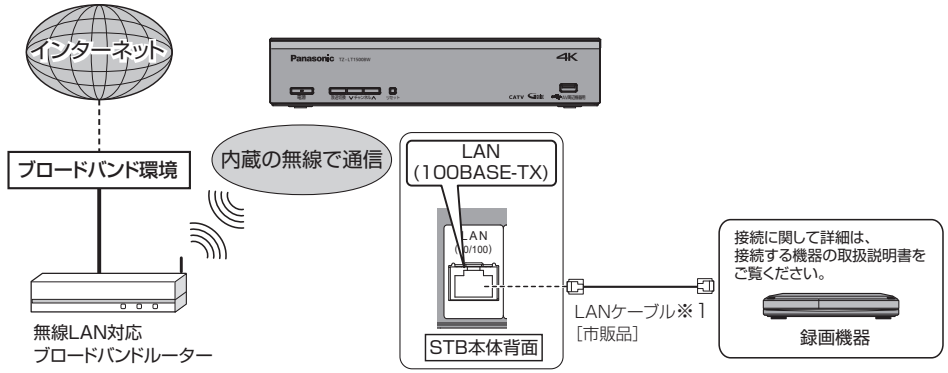
ネットワークへの接続

無線LANのとき



無線LAN＋有線LAN(LAN録画・ダビング)のとき

無線LANでインターネット接続を行い、有線LAN接続でLAN録画、ダビングや
お部屋ジャンプリンクの再生を行う場合の接続例です。



※1 ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも使用できます。

■接続後は、必ずネットワーク関連設定(☞ 92～97ページ)を行ってください。

■無線 LAN について

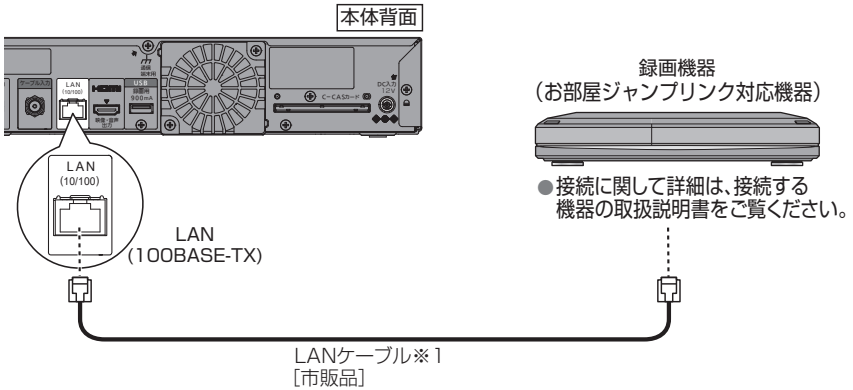
- ●別途、本機との接続に対応したアクセスポイントが必要です。
- ●アクセスポイントはプッシュボタン/PINコード方式対応であることをご確認ください。
  (プッシュボタン/PINコード方式に対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。) 詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- ●アクセスポイントの無線方式は、11ac、11n(5 GHz)を推奨します。
  11b、11g、11n(2.4 GHz)でも通信できますが、通信速度が遅くなることがあります。
- ●本機と他の無線機器との接続環境によっては、通信速度が遅くなることがあります。
- ●アクセスポイントの無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
- ●通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- ●電波を使う機器から離してください。
  電波の干渉による悪影響を防止するため、次の機器からできるだけ離してください。
  - ●電子レンジ
  - ●他の無線LAN機器
  - ●Bluetooth® 対応機器
  - ●その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器
    (デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
- ●接続環境によっては、お部屋ジャンプリンクの再生で映像が途切れたり、再生できないことがあります。うまく再生できない場合は、有線LANで接続してください。
  (お部屋ジャンプリンク ☞ 54ページ)

お知らせ

- ●LAN録画(☞ 30,37ページ)を実行する場合は、有線LAN でのネットワーク接続でご使用ください。無線LAN またはPLC でのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。

本機と録画機器(お部屋ジャンプリンク対応機器)を直接接続する

ブロードバンドルーターなどのネットワーク機器を経由せずに、本機と録画機器(お部屋ジャンプリンク対応機器)を直接接続できます。



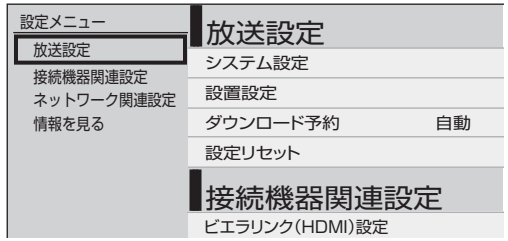
※1 ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも使用できます。

設置設定

各機器を接続後、以下の設置設定を行ってください。

❶ アプリを押す

❷「設定メニュー」を選び、決定 押す



❸「放送設定」を選び、決定 押す

❹「設置設定」を選び、決定 押す

設置設定		説明頁
チャンネル設定		▶ 87
番組表設定		▶ 89
地域設定		▶ 89
クイックスタート	切	▶ 90
無操作自動オフ	6時間	▶ 90
C-CASカードテスト	ーー	▶ 90
ACASチップテスト	ーー	▶ 90
リモコンモード	リモコン1	▶ 15
アプリボタン設定		▶ 15
接続テレビ設定		▶ 91

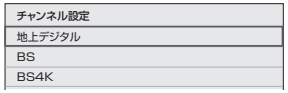
チャンネル設定

BSは、いくつかのチャンネルが設定されていますが、お好みに合わせて変更できます。

❺「チャンネル設定」を選び、決定 押す

BS、BS4K、CATVのとき

❻ 設定する放送を選び、決定 を押す



①修正したい行(リモコン番号)を選び、決定 を押す

●受信されている放送のみ表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

②CHを変更する

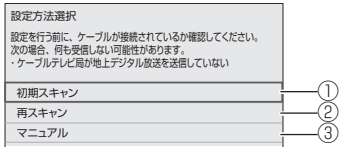
③ 戻る を押す

●リモコンの13~36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。

●選局対象(☞75ページ)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

地上デジタルのとき

❻「地上デジタル」を選び、決定 を押す



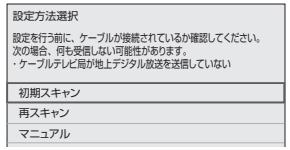
① 初期スキャン
改めて自動でチャンネル設定する

② 再スキャン
地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加するとき

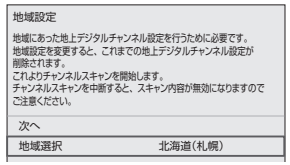
③ マニュアル
自動で設定したチャンネルを修正したいとき

初期スキャン

①「初期スキャン」を選び、決定 を押す



②「地域選択」を選び、決定 を押す



③ お住まいの地域を選び、決定 を押す

④「次へ」を選び、決定 を押す

●チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。
(今までの設定は全てリセットされます。)

●スキャン中は映像と音声は出ません。10分程度、時間がかかる場合があります。

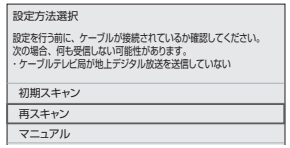
⑤チャンネルが正しく設定されていることを画面で確認し、戻る を押す

■修正したいとき

→☞ 88ページ「マニュアル」の手順②へ

再スキャン

①「再スキャン」を選び、決定 を押す



●10分程度、時間がかかる場合があります。

●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

②チャンネルが正しく設定されていることを画面で確認し、戻る を押す

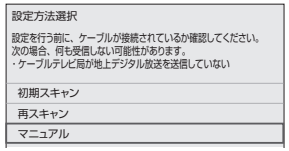
■修正したいとき

→☞ 88ページ「マニュアル」の手順②へ

設置設定

マニュアル

①「マニュアル」を選び、決定 を押す



②修正したい行(リモコン番号)を選び、決定 を押す

③CHを変更する

④戻る を押す

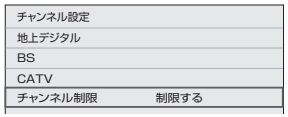
■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ替えたいとき

① 緑 を押す
② 入れ替えたい番号を選び、決定 を押す
③ 入れ替え先の番号を選び、決定 を押す
④ 戻る を2回押す

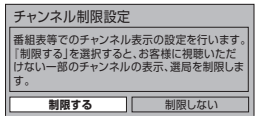
チャンネル制限

番組表の表示やチャンネル選局、お好み選局を視聴できるチャンネルのみに設定できます。
ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示されない場合があります。

⑥「チャンネル制限」を選び、決定 押す

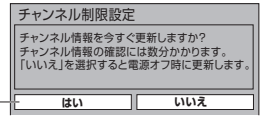


⑦「制限する」を選び、決定 押す



●**チャンネル制限をしないときは**
「制限しない」を選びます。

⑧設定を選び、決定 押す



はい チャンネル情報を今すぐ更新します。情報更新には数分かかります。

しばらくすると設定の完了画面が表示されます。

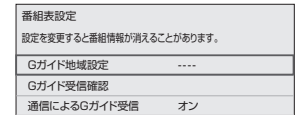
いいえ チャンネル情報を電源オフ時に更新します。

番組表設定

地域に合わせた番組表を表示させるための設定です。

⑤「番組表設定」を選び、決定 押す

⑥「Gガイド地域設定」を選び、決定 押す
お住まいの地域を選び、決定 を押す



●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。
表示されなくなった場合は、設置設定を最初からやり直してください。

■番組表が受信できるか確認する

上記手順 ⑥ で「Gガイド受信確認」を選び、決定 を押す

●受信可能であればスケジュールを表示します。
●結果の表示に最大6分かかります。

■通信によるGガイド受信を設定する

上記手順 ⑥ で「通信によるGガイド受信」を選び、決定 を押す

●「オン」に設定すると、インターネットを利用して自動的に番組データを取得します。

地域設定

⑤「地域設定」を選び、決定 押す

⑥「県域設定」を選び、決定 押す
お住まいの地域を選び、決定 押す

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

⑦「郵便番号」を選び、1 〜 10 で郵便番号を入力する

■入力を間違えたとき

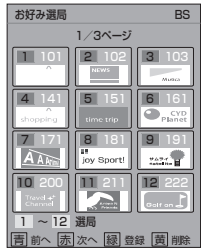
→黄 を押す

お好み選局ボタンでチャンネル設定する

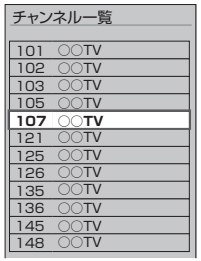
①番組を見ているときに お好み選局 を押す

②登録したいボタンを選び、緑 を押す

＜お好み選局画面＞



③登録したいチャンネルを選び、決定 押す



■設定したチャンネルを削除するとき

→チャンネルを選び、黄 を押し、
「はい」を選び、決定 を押す

チャンネル設定について

チャンネル設定のリモコン1〜12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1〜12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。
(同様にリモコン13〜24はお好み選局の2ページ目、リモコン25〜36は3ページ目に表示します。)

設置設定

クイックスタート

映像を早く映したいときに設定します。

5 「クイックスタート」を選び、決定 押す
「入」を選び、決定 押す

- 「入」
- 「切」(工場出荷時)

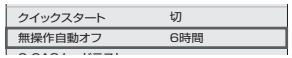
●クイックスタートが「入」のとき、リモコンで電源オフ時、本体電源表示は橙色が点灯します。
●下記の設定がいずれかの場合、クイックスタートが「入」に固定され、設定を変更できません。
・「ビエラリンク」が「入」および「ビエラリモコンで操作」が「入」(☞103ページ)
・「Wake on LAN / Wireless LAN設定」が「オン」(☞97ページ)
・ハイブリットキャストの「リモート電源オン機能」を「オン」(☞76ページ)
・お部屋ジャンプリンク設定の「サーバー機能」を「オン」(☞97ページ)
・「宅外リモート接続機能」を「入」(☞98ページ)

無操作自動オフ

操作しない状態が設定時間続くと、自動的に電源を切り無駄な消費電力を低減します。
設定時間を短くすると、電源の切り忘れ時に効果があり省エネにつながります。

「無操作自動オフ」を選び、決定 押す
時間を選び、決定 押す

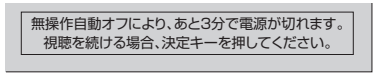
5



- 「切」
- 「12時間」
- 「6時間」(工場出荷時)
- 「3時間」

■「無操作自動オフ」がはたらくと

● 電源が切れる3分前になると、無操作自動オフで電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

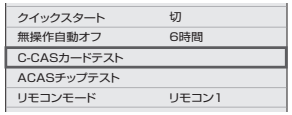


● 決定 などのボタン操作で解除されます。
● 録画動作中に無操作自動オフ機能が働いた場合、本体の電源はオフになりますが、録画は停止しません。

C-CASカード/ACASチップテスト

●カードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりC-CASカードが必要になります。

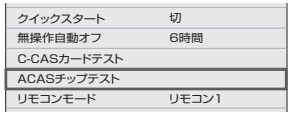
5 「C-CASカードテスト」を選び、決定 押す



●カードテストの結果画面が表示されます。

カードが正しく挿入されていないなどのメッセージが表示された場合は、C-CASカードの挿入を確認してください。(☞81ページ)

6 「ACASチップテスト」を選び、決定 押す



●ACASチップテストの結果画面が表示されます。

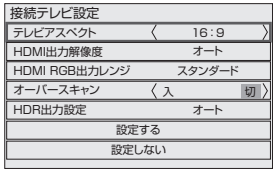
ACASチップに何らかの問題があるメッセージが表示された場合は、ケーブルテレビ局にご相談ください。

接続テレビの設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

5 「接続テレビ設定」を選び、決定 押す

6 「テレビアスペクト」を選び、設定する

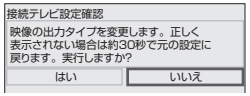


- 「16:9」(工場出荷時)
ワイドテレビのとき
- 「16:9フル」
ワイドテレビで左右の黒帯を無くして表示させるとき

●テレビ側の画面モードも切り換えて、正常な映像になるように設定してください。

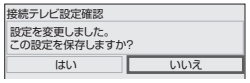
7 「設定する」を選び、決定 押す

8 「はい」を選び、決定 押す



●「はい」を選ぶと、設定した映像信号が30秒間出力されます。
●設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

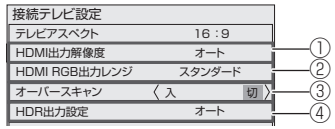
9 映像が正しく映れば、「はい」を選び、決定 押す



HDMI出力設定

5 「接続テレビ設定」を選び、決定 押す

6 設定する項目を選び、設定する



①HDMI出力解像度
「オート」(工場出荷時)、「480p」、「1080i」、「1080p」
●「オート」は、4K(2160p)、1080p、1080i、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。高画質な4K番組を視聴する場合は、「オート」を選択してください。

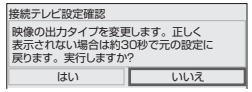
②HDMI RGB出力レンジ
「スタンダード」(工場出荷時)、「エンハンス」
●映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。

③オーバースキャン
「入」、「切」(工場出荷時)
●画面の端が切れる場合は、「入」に設定してください。この場合でも、接続するテレビによっては端が切れる場合があります。

④HDR出力設定
「オート」(工場出荷時)、「オフ」
●HLG対応テレビに接続している場合は、「オート」を選択してください。「オフ」を選択時はSDR出力に固定されます。

7 「設定する」を選び、決定 押す

8 「はい」を選び、決定 押す



●「はい」を選ぶと、設定した映像信号が30秒間出力されます。
●設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

9 映像が正しく映れば、「はい」を選び、決定 押す

接続・設定

ネットワーク関連設定

本機をネットワーク接続するための設定です。
- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

❶ アプリを押す

❷「設定メニュー」を選び、決定 押す

設定メニュー	
放送設定	
接続機器関連設定	
ネットワーク関連設定	
情報を見る	
放送設定	
システム設定	
設置設定	
ダウンロード予約	自動
設定リセット	
接続機器関連設定	
ビエラリンク(HDMI)設定	

❸「ネットワーク関連設定」を選び、決定 押す

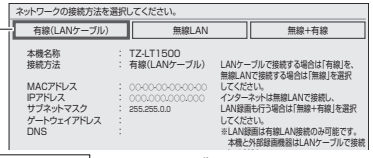
ネットワーク関連設定		説明頁
LAN通信設定		▶ 93
プロキシサーバー設定		▶ 96
本機の名称変更	TZ-LT1500	▶ 96
お部屋ジャンプリンク設定		▶ 97
リモートプレーヤー設定		▶ 98
宅外リモート接続設定		▶ 98
ソフトウェアの更新確認		▶ 109
ソフトウェアの更新通知	オン	▶ 109
Wake on LAN / Wireless LAN設定		▶ 97
STB置換えダビング設定		▶ 62
引継ぎ情報の送信		▶ 96

LAN通信設定

❹「LAN通信設定」を選び、決定 を押す

ネットワークの接続方法を選択する(有線/無線)

❺ 設定を選び、決定 を押す

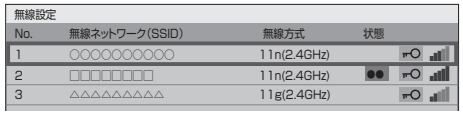


有線	LANケーブルで接続の場合
無線	無線LANで接続の場合
無線＋有線	インターネットは無線LANで接続し、お部屋ジャンプリンクやLAN録画を有線で行う場合

■「有線」を選択したとき
→「IPアドレス/DNS設定」(☞ 94ページ)
■「無線」を選択したとき
→「アクセスポイント接続設定」(☞ 下記)
■「無線+有線」を選択したとき
→「アクセスポイント接続設定」(☞ 下記)
→「IPアドレス/DNS設定」(☞ 94ページ)

アクセスポイント接続設定(無線)

ネットワークの接続方法を「無線」または「無線+有線」を選択した場合に「無線設定」画面が表示されます。
接続するアクセスポイント[無線ネットワーク(SSID)]を選択し、設定を行ってください。



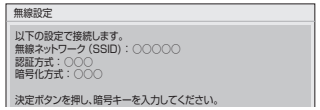
■無線接続について

アクセスポイントがプッシュボタン/PINコード方式に対応している場合は、「プッシュボタン方式」を選ぶと簡単に設定することができます。対応していない場合は、「暗号キーの入力」、「PINコード方式」または「マニュアル」を選んで設定を行ってください。
- 接続先のアクセスポイントがプッシュボタン/PINコード方式に対応しているかどうかは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントを選択し、i を押すとアクセスポイントの情報表示が表示します。(「SSID」「MACアドレス」「無線方式」「認証方式」「暗号化方式」)

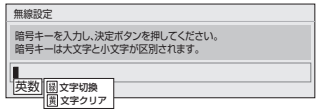
暗号キー入力の場合

接続機器の暗号キーを入力して接続します。

❻ 接続するアクセスポイントを選び、決定 を押す



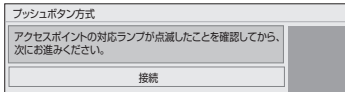
❼ 決定 を押す 暗号キーを入力し、決定 を押す



❽「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、決定 を押す

プッシュボタン方式の場合

❻ 青 を押す



❼ アクセスポイント(無線LAN親機)の「プッシュ」ボタンを対応ランプが点滅するまで押す

※ プッシュボタン対応ランプが点滅したら、決定 を押す

設定がはじまります。

※アクセスポイント(無線LAN親機)により、操作方法・ボタン・ランプなどは異なります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

❽「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、決定 を押す

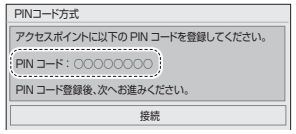
次ページにつづく ▶▶▶

接続・設定

ネットワーク関連設定

PINコード方式の場合

6 接続したいアクセスポイント(無線LAN親機)を選び、赤 を押す



- PINコードが表示されます。
  PINコードを接続したいアクセスポイントに入力してください。
- 接続機器へのPINコードの入力については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

7 決定 を押す

8 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、決定 を押す

マニュアルの場合

6 緑 を押す

- 接続するアクセスポイントのSSID、認証化方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。入力内容がアクセスポイントと違う場合は、接続できません。
- 暗号化方式はPSK2(AES)の設定をおすすめします。
- マニュアルで接続できない場合は、暗号キー入力(☞ 93ページ)で接続してください。

アクセスポイントを再検索する

6 黄 を押す

- 本機でスキャンすることができた無線LANアクセスポイントが更新表示されます。

IPアドレス/DNS設定(有線)

■接続テスト

ネットワークが接続可能か確認します。

①「接続テスト」を選び、決定 を押す

- 「OK」
  接続が完了
- 「宅内機器使用可」
  本機とホームネットワーク回線の接続が完了
- 「テスト中」
  テスト中
- 「NG」
  ブロードバンド環境の接続(☞ 82、84ページ)と設定の確認を行い、92ページからの設定、IPアドレス設定、およびDNS設定(☞ 95ページ)を確認して再度テストしてください。

■IPアドレス設定

6 「IPアドレス自動取得」を選び、決定 を押す

DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

7 「する」を選び、決定 を押す

ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

IPアドレスを手動で入力するとき

7 「しない」を選び、決定 を押す

8 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選ぶ

9 ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

＜入力画面例(IPアドレス)＞

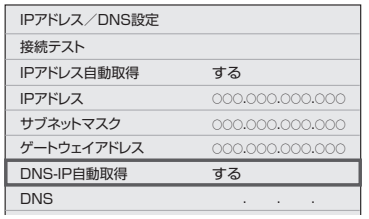
IPアドレスを修正するときは 黄 (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(☞ 96ページ)

■DNS設定

6 「DNS-IP自動取得」を選び、決定 を押す



DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

7 「する」を選び、決定 を押す

DNSアドレスを手動で入力するとき

7 「しない」を選び、決定 を押す

8 DNSを選ぶ

9 ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

＜入力画面例＞

IPアドレスを修正するときは 黄 (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(☞ 96ページ)

ネットワーク関連設定

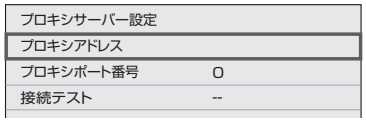
プロキシサーバー設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

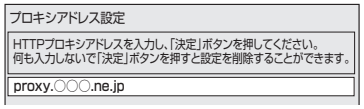
- プロキシアドレス
  ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
  ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
  (例:proxy.○○○.ne.jp)
- プロキシポート番号
  プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。
  (例:8000)

4 「プロキシサーバー設定」を選び、決定 を押す

5 「プロキシアドレス」を選び、決定 を押す

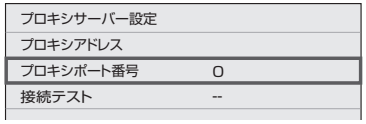


6 プロキシアドレスを入力し、決定 を押す



●文字の入力方法(☞ 106ページ)

7 「プロキシポート番号」を選び、1 ～ 10(ゼロ) でポート番号を入力する

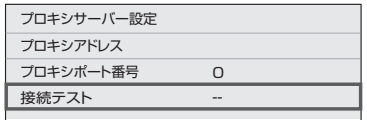


接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

左記手順❺のとき

「接続テスト」を選び、決定 を押す



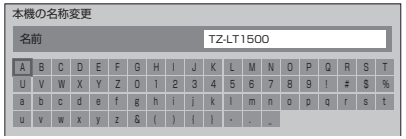
■接続テスト用サイトにつながり「OK」が表示されたとき
→正しく設定ができています。

■正しく接続されなかったとき「NG」が表示されます
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
(☞ 82、92～97ページ)

本機の名称変更

本機の機器名を変えることができます。

4 「本機の名称変更」を選び、決定 を押す



5 キーボードから文字を選び、決定 を押す

■文字を削除するとき

● 黄 (1文字削除)を押す

6 文字の入力が終わったら、戻る を押す

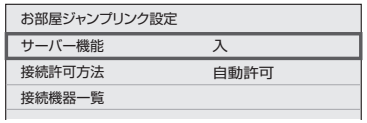
引継ぎ情報の送信

本機交換の際、本機の設置設定情報をサーバーに送り新しい機器へ引継ぐ機能です。
ケーブル局の指示があった場合に操作してください。

お部屋ジャンプリンクを設定する

ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク機器の録画番組を視聴するための設定をします。

4 「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、決定 を押す



サーバー機能を「入」にする

5 「サーバー機能」を選び、決定 を押す「入」を選び、決定 を押す

- 画面上にメッセージが表示されます。
- サーバー機能を「入」にすると「接続許可方法」(☞ 下記)「接続機器一覧」(☞ 右記)が設定できるようになります。
- サーバー機能を「入」にすると、クイックスタート(☞ 90ページ)が「入」に固定され、待機時消費電力は最小になりません。

接続の許可を設定する

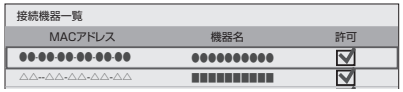
6 「接続許可方法」を選び、決定 を押す「自動許可」「手動許可」を選び、決定 を押す

- 「自動許可」
  お部屋ジャンプリンク機器が接続されたらすべて自動的に許可します。
- 「手動許可」
  手動で許可の設定をします。
  「接続機器一覧」(☞ 右記)で設定ができます。

●許可の状態は「接続機器一覧」(☞ 右記)で確認できます。

接続機器一覧を見る

7 「接続機器一覧」を選び、決定 を押す



●接続されているお部屋ジャンプリンク機器の情報が表示されます。
(MACアドレス、機器名、「許可」状態)

■「許可」状態を手動で切り換える

「許可」したい接続機器を選び、決定 を押す

●「許可」欄:チェックマーク(☑)の接続機器に接続が「許可」されます。

●「接続許可方法」(☞ 左記)が「自動許可」の場合は、手動での切り換えはできません。

Wake on LAN / Wireless LAN設定

本機が接続しているネットワークに接続しているWake on LAN / Wireless LANに対応した機器を操作して、本機の電源を「入」にできます。

・ケーブル局のサービス内容により設定できない場合があります。

4 「Wake on LAN / Wireless LAN設定」を選び、決定 を押す

5 「Wake on LAN / Wireless LAN」を選び、決定 を押す「オン」か「オフ」を選び、決定 を押す

●工場出荷時は「オフ」に設定されています。

●Wake on LAN / Wireless LANを「オン」にすると、クイックスタート(☞ 90ページ)が「入」に固定され、待機時消費電力は最小になりません。

宅外リモート接続設定

以下は、92ページ手順❶～❸で「ネットワーク関連設定」画面を表示させてから行ってください。

宅外リモート接続設定

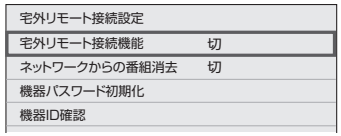
宅外の機器から本機の録画予約などを操作できる機能です。
宅外リモート接続機能をご利用になるには、対応サービスへのご加入が必要です。

❹「宅外リモート接続設定」を選び、決定 を押す

●宅外リモート接続設定画面が表示されます。

❺「宅外リモート接続機能」を選び、決定 を押し、「入」または「切」を選ぶ

●宅外リモート接続を使用する場合は「入」を選んでください。
●宅外リモート接続機能を「入」にすると、クイックスタート(☞ 90ページ)が「入」に固定され、待機時消費電力は最小になりません。



■ネットワークからの番組消去
ネットワークから録画コンテンツを削除する機能の入／切を切り換えます。
- 「入」：有効にします
- 「切」：無効にします

■機器パスワード初期化
リモート接続する場合のパスワード(4桁の数値)を初期化できます。
①「機器パスワード初期化」を選び、決定 を押す。
②「はい」を選び、決定 を押す。

■機器ID確認
ホームページから機器登録するために必要なIDを表示します。

リモートプレーヤー設定(リモート視聴)

宅外の機器から本機の放送、録画番組などを視聴できるリモート視聴機能です。
●詳しくは、下記サポートサイトでご確認ください。
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_catv-support_catvremoteplayer
(2021年1月現在)

●ご加入のケーブルテレビ局によってはご使用できない場合があります。
●4Kの放送や、4Kの録画番組は、リモート視聴することができません。

宅外リモート接続機能のご利用について

個人情報の取り扱いについて
本機の機能およびサービスを提供するため、機器ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティ環境のもと、安全に保管・管理します。利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

不正利用を防ぐために
●機器パスワードは
・他人に見られたり、教えたりしないでください。
・第三者が本機の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
・修理依頼する場合は機器パスワードを初期化し(☞ 左記)、再設定してください。
・機器を返却する場合は、機器パスワードを初期化してください。
●当社およびご加入のケーブルテレビ局では、ネットワークのセキュリティに関する技術情報についてはお答えできません。
●スマートフォンなどのモバイル機器を紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちにご加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。
●「宅外リモート接続機能」を「入」にしたときは、すぐにリモート接続サービス側から機器パスワードを設定してください。また、「リモートプレーヤー設定」を「入」にした時は、すぐにリモート視聴アプリとのペアリングを行ってください。これらを行わずに設定を「入」にしたままにすると、第三者から不正に利用される可能性があります。

対応サービスについて
サービスは対応サービス提供者が提供します。
●現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
●宅外リモート接続機能のご利用には、対応サービスにご加入していただく必要があります。
●定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。

免責事項について

●機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社およびご加入のケーブルテレビ局では不正利用された場合の責任は負いません。
●当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社およびご加入のケーブルテレビ局では責任を負いません。
●本機がお手元にない場所から問い合わせの際、本機自体の接続や現象などの目視確認が必要な内容については、お答えできません。
●ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社およびご加入のケーブルテレビ局では責任を負いません。
また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社およびご加入のケーブルテレビ局ではお答えできません。

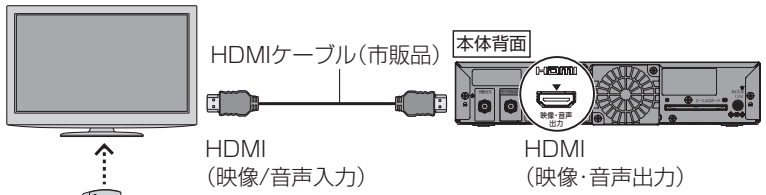
ビエラリンク(HDMI)を使う

ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降に対応した当社製テレビ「ビエラ」、またはAVアンプをHDMI経由で接続すると以下の操作ができます。

本機能は、接続した各機器のビエラリンク(HDMI)がVer.3から使用できます。
テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI)Ver.4に対応しています。

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作する

ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降の当社製テレビ



●本機を操作するときは、テレビのリモコンをテレビに向けてください。

テレビのリモコンで本機を操作するには

本機側の設定を行う(☞ 103ページ)

↓

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの取扱説明書を参照ください。

お知らせ

●本機とテレビの電源が「入」の状態で、テレビ側の入力切換の設定が本機のときに、テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作することができます。

番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換える(オートサウンド連携)

本機との接続は101ページをご覧ください。

オートサウンド連携を使うには

本機側の設定を行う(☞ 101、103ページ)

↓

AVアンプ側の設定を行う

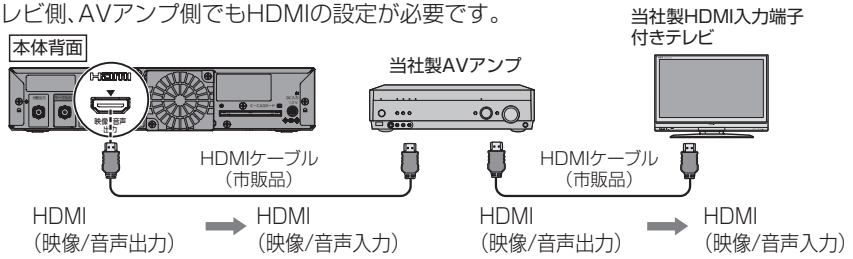
AVアンプ側の設定操作については、AVアンプの取扱説明書を参照ください。

●当社製HDMIケーブルを推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社が独自機能を追加したものです。

ビエラリンク(HDMI)設定

ビエラリンク制御機能があるHDMI接続機器(当社製テレビまたはAVアンプ)をHDMI経由で接続すると、テレビの音声出力先を切り換えることができます。(☞ 103ページ)

ビエラリンク制御機能がある当社製AVアンプをHDMI経由で接続してください。
●テレビ側、AVアンプ側でもHDMIの設定が必要です。



デジタル音声出力の設定

HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーオーディオ」対応の場合は、「デジタル音声出力」の設定にしたがった音声方式で出力されます。
「AAC」や「ドルビーオーディオ」非対応の場合は、HDMI音声出力は「PCM」で出力されます。

1 (アクション) を押す

2 「設定メニュー」を選び、(決定) を押す

3 「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す

4 「デジタル音声出力」を選び、(決定) を押す
設定を選び、(決定) を押す

接続機器関連設定	
ビエラリンク(HDMI)設定	
USB機器一覧	
USB HDD機能待機	する
デジタル音声出力	PCM

- 「オート」
  サラウンド・ステレオ(5.1ch)番組のときのみ自動的に「ドルビーオーディオ」や「AAC」出力に切り換える
- 「PCM」(工場出荷時)
  番組の音声方式にかかわらず、つねに「PCM」が出力されます。
- 「ビットストリーム」
  HDMI接続機器の対応音声方式により、「ドルビーオーディオ」、「AAC」または「PCM」が出力されます。
- 「Dolby Audio」
  HDMI接続機器の対応音声方式により、「ドルビーオーディオ」または「PCM」が出力されます。

お知らせ

●「AAC」や「ドルビーオーディオ」対応のHDMI接続機器を接続する場合、入力される音声方式に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。

※1 AACとは、音声符号化の規格の一つです。
AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。
また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

※2 ドルビーオーディオとは、映画やコンサート会場の臨場感をご家庭でお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。

ビエラリンク（HDMI）設定

❶ アプリを押す

❷「設定メニュー」を選び、決定 押す

設定メニュー		
放送設定	放送設定	
接続機器関連設定	システム設定	
ネットワーク関連設定	設置設定	
情報を見る	ダウンロード予約	自動
	設定リセット	
	接続機器関連設定	
	ビエラリンク(HDMI)設定	
	USB機器一覧	
	USB HDD機能待機	しない
	デジタル音声出力	PCM

❸「接続機器関連設定」を選び、決定 押す

❹「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、決定 押す

❺「ビエラリンク」を選び、決定 押す
「入」を選び、決定 を押す

テレビの電源と連動する

HDMI電源連動機能のある当社製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。
テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

❻「電源オフ連動」を選び、決定 を押す
「入」を選び、決定 を押す

ビエラリンク(HDMI)設定	
ビエラリンク	入
電源オフ連動	入
ビエラリモコンで操作	切
オートサウンド連携	切

- 「入」：本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる
- 「切」：電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

オートサウンド連携を使うための設定

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設定を行います。

❻「オートサウンド連携」を選び、決定 を押す
「入」を選び、決定 を押す

ビエラリンク(HDMI)設定	
ビエラリンク	入
電源オフ連動	切
ビエラリモコンで操作	切
オートサウンド連携	入

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するための設定

テレビのリモコンで操作するための設定を行います。
本機のリモコンで以下の設定を行ってください。

❻「ビエラリモコンで操作」を選び、決定 を押す
「入」を選び、決定 を押す

ビエラリンク(HDMI)設定	
ビエラリンク	入
電源オフ連動	切
ビエラリモコンで操作	入
オートサウンド連携	切

ビエラのリモコンで本機を操作する
(☞ 104～105ページ)

お知らせ

- 「ビエラリンク」が「入」および「ビエラリモコンで操作」が「入」のときは、クイックスタート(☞90ページ)が「入」に固定され、設定を変更できません。

音声の出力先を切り換える

ビエラリンク制御機能がある当社製テレビとAVアンプをHDMI経由で接続すると、テレビの音声出力先を切り換えられます。
(☞ 101ページ)

❻ サブメニュー Ⓢ を押す

❼「スピーカー切換」を選び、決定 を押す

❽ 音声出力先を選び、決定 を押す

お知らせ

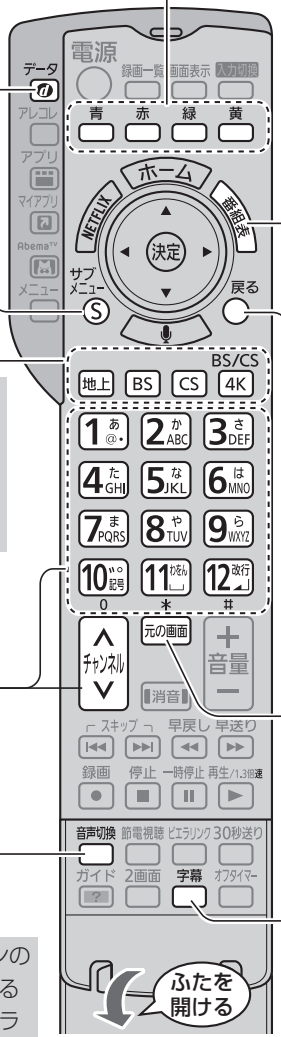
- AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
- ビエラリンク制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- HDCP2.2対応のテレビと、HDCP1.4対応のAVアンプを接続した場合、4Kの映像は出力できません。

ビエラのリモコンで本機を操作

本機の操作をするための準備

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するには、あらかじめテレビの操作から本機の操作に切り換えるための切り換え操作が必要です。
切り換え操作の詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

本機を操作できるビエラのリモコンボタン



<ビエラのリモコン(例:TH-43HX850)>

データ放送を見る

サブメニューを表示する
●録画再生中は
・操作パネルを表示
・操作パネルを表示中に押すとサブメニューを表示

放送を選ぶ
ボタンの名称は本機リモコンと異なります。
●「デジタル」→地上デジタル放送
●「BS」→BSデジタル放送
●「CS」→CATVデジタル放送
●「4K」→BS/CSによる4K放送
●選局入力方式が「3桁入力」のときは、放送を選ぶ必要はありません。

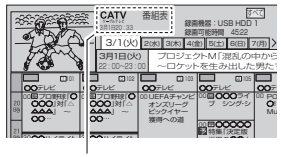
チャンネルを選ぶ

視聴中に音声の切換などができます。

ビエラの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、ビエラの電子説明書(VIERA操作ガイド)をご覧ください。

ケーブルテレビの番組を見ているとき
サブメニューを押すとサブメニューが表示され、以下の操作ができます。
- 青:ホーム
- 赤:録画一覧画面を表示する
- 緑:放送を切り換える
- 黄:アプリ

番組表を見る



ケーブルテレビ側の番組表であることをお知らせします。

1つ前の画面に戻る

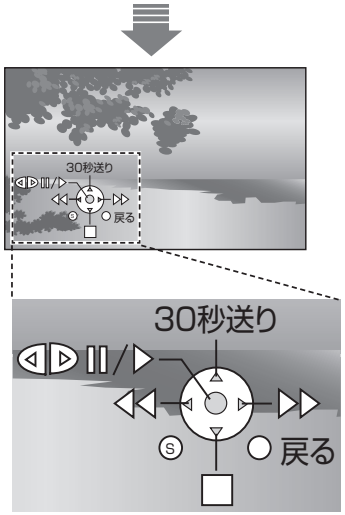
ケーブルテレビ放送の画面に戻る

字幕のオン/オフを切り換えができます。

操作パネルを表示中に、操作パネルに応じたリモコンのボタンを押してください。
(操作内容の詳細は下記の表を参照ください。)

再生中の操作(一時停止やサーチなど)

再生中に、サブメニュー(S)を押す
→操作パネルが表示されます。

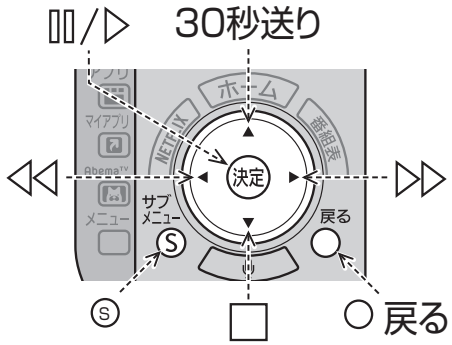


操作パネル
(しばらくすると表示は消えます。)

一時停止やサーチなどのボタンを押すと操作パネルの表示が変ります。

操作パネルが消えたときは、再度、サブメニュー(S)を押してください。

操作パネルのボタンは、リモコンのボタン位置に対応しています。



操作内容	操作ボタン	
通常の再生に戻す	決定	一時停止中、早送り中、早戻し中から通常の再生画面に戻します。
一時停止	決定	番組の再生を一時停止します。 一時停止中◀▶で再生位置を選択できます。
停止	決定▼	番組の再生を停止します。
早送り(サーチ▶▶)	決定▶	押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
早戻し(◀◀サーチ)	決定◀	押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
30秒先へスキップ再生	決定▲	1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。

■操作パネルを消す
戻る を押す

■再生中のカラーボタンの操作について
サブメニュー(S)を押す

カラーボタンの操作メニューが表示されます。

カラーボタン	USBハードディスク
青	スキップ再生(戻り)
赤	スキップ再生(送り)
緑	チャプター一覧
黄	ABリピート

接続・設定

文字を入力する

文字入力方法には 2 種類ありますが、画面ごとに入力方式が決まっており、
入力方式を選択することはできません。

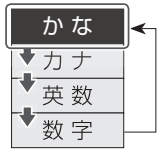
リモコンボタン(携帯電話)方法

リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表(☞ 108ページ)

例:「映画」と入力するとき(「かな」入力)

1 緑 を押して、入力文字を切り換え 決定 を押す。



●緑 を押すたびに切り換わる。

2 入力する

1 ▶ 1 2 10

(4回) (2回) (1回) (1回)

え い か ゛

えいが

●同じボタンの文字を続けて入力するには、カーソルを右へ移動させる。

3 文字を変換する

▲▼で
漢字を選ぶ。

4 決定 を押して、確定する

映画

カーソル

■文節を分けて変換するとき

▲▼変換中に◀▶で文節を切り換え、
▲▼で変換する。

えいが

■記号を入力するとき

「きごう」と入力して▲▼を押し、
▲▼で記号を選び、決定 を押す。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、▲▼で変換する。

■文字を追加するとき

追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、
文字を入力する。
(カーソル位置の前に文字が追加されます。)

■文字を削除するとき

削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、黄 (1 文字削除) を押す。

画面キーボード方法

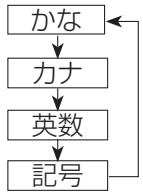
画面上にキーボードを表示して▲▼◀▶でカーソルを移動させ文字や項目を選び、入力します。

●キーボードを消すときは、戻る を押す。

例:「映画」と入力するとき

1 青 を押して、入力文字を切り換える

●押すたびにキーボードが切り換わる。

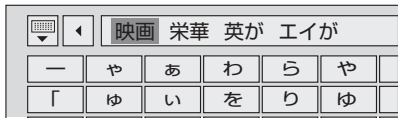


2 キーボードから文字を選び、決定 を押す

え → い → か → ゛

えいが

3 漢字を選び、決定 を押す



4 黄 を押して、終了する

●選び、決定 を押すことでも終了します。

●キーボードが消えます。

■文節を分けて変換するとき

変換中に画面キーボードの←→で文節を切り換え、▲◀▶で変換する。

■記号を入力するとき

「きごう」と入力し、▲▼◀▶で記号を選び、決定 を押す。

■文字を削除するとき

画面キーボードの←→で削除する文字の右側にカーソルを移動させて、緑 (1 文字削除) を押す。

お知らせ

●画面キーボードのレイアウトは予告なく変更する場合があります。

文字を入力する

リモコンボタンでの入力文字一覧表

	かな	カナ	英数	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ # $ % * + = ^ ` 1	1
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	— , ; ' " ? ! & ¥	( ) < > [ ] { } 0	0
11	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12	改行	改行	改行	#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。
（例：「い」を入力するときは 1 を2回押す）
未確定の文字があるときに 12 を押すと、表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。（▼を押すと全角に変換されるものもあります）
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて 10 を押す

新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

ご加入のケーブルテレビ局から送られる新しい情報のダウンロード方法を選ぶことができます。

ダウンロードについて

ご加入のケーブルテレビ局からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

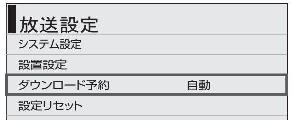
ダウンロード予約する

1 アプリ を押す

2 「設定メニュー」を選び、決定 を押す

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「ダウンロード予約」を選び、決定 を押す



5 「自動」か「手動」を選び 決定 を押す

- 「自動」(工場出荷時)
  通常は「自動」をおすすめします。
  リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードを実行します。
- 「手動」
  情報が届いた場合は、メールでお知らせします。メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選びます。（☞ 78ページ「放送メール」）

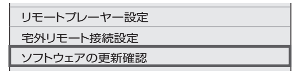
ネットワークを利用してソフトウェアを更新する

1 アプリ を押す

2 「設定メニュー」を選び、決定 を押す

3 「ネットワーク関連設定」を選び、決定 を押す

4 「ソフトウェアの更新確認」を選び、決定 を押す



●本機をネットワーク接続している場合、本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます。更新する場合は、画面の指示に従ってください。

ソフトウェアの更新通知の設定

ソフトウェア更新がある場合に通知するか設定できます。

上記手順4のとき

「ソフトウェアの更新通知」を選び、決定 を押す

「オン」か「オフ」を選び、決定 を押す

お知らせ

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
●更新中は他の動作はできません。
また、故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
・本機の電源を切る
・電源プラグをコンセントから抜く

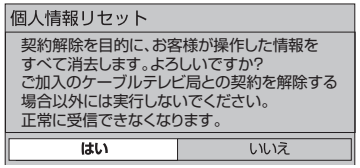
設定をリセットする

本機をケーブルテレビ局へ返却するときに登録した個人情報を消去します。

ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合以外には、実行しないでください。

個人情報をリセットする

1. アプリ を押す
2. 「設定メニュー」を選び、決定 を押す
3. 「放送設定」を選び、決定 を押す
4. 「設定リセット」を選び、決定 を押す
5. 「個人情報リセット」を選び、決定 を3秒以上押す
6. 「はい」を選び、決定 を押す



「受信機内部の初期化が終了しました。電源プラグを抜いてください。」
のメッセージが表示されます。

本機の電源プラグを抜いてください。

お知らせ

- 本機に記録されているお客様に関する個人情報(メールやデータ放送のポイントなど)が、すべて削除されます。
- USBハードディスクはフォーマット(初期化)されません。
- 双方向データ放送やブラウザでのサービスをご利用の場合、本機からの操作により、ケーブルテレビ局や放送局、インターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

同時動作と優先動作について

左列の動作を実行中に、各動作をした場合、以下のような優先動作になります。
●HDD録画：USBハードディスク録画
HDD再生：USBハードディスク再生

■ 同時動作対応表

(○：実行できる ／ ×：実行できない)

実行中の動作＼新たな動作		放送番組の視聴/選局	即時録画(HDD)	HDD録画予約	LAN録画予約	HDD再生	お部屋ジャンプリンク再生	いますぐダビング	ホームサーバー機能 録画配信	ホームサーバー機能 放送配信	動画配信サービス用アプリ
放送番組の視聴中		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1番組をHDD録画中		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2番組をHDD録画中		○	×	×	×	○	○	○※1	○	×	○
1番組をHDD録画中＋HDD再生中		×	×	○	○	×	×	×	○	○	×
HDD再生中											
2番組をHDD録画中＋HDD再生中		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
LAN録画中		○	○	○	×	○	×	×	×	×	×
LAN録画中＋HDD録画中		○	×	×	×	○	×	×	×	×	×
お部屋ジャンプリンク再生中		×	×	○	○※2	×	×	×	×	×	×
いますぐダビング中		○	○※1※3	○※1※3	○※4	○	×	×	×※5	×※5	○
いますぐダビング中＋1番組をHDD録画中		○	○	○	○※4	○	×	×	×※5	×※5	○
いますぐダビング中＋2番組をHDD録画中		○	×	×	×	○※1	×	×	×※5	×※5	○
ホームサーバー機能	録画配信中	○	○※6	○※6	○※7	○	○※8	○※5※7	×	×	○※8
ホームサーバー機能	放送配信中	○	○※6	○※6	○※7	○	○※8	○※5※7	×	×	○※8
動画配信サービス用アプリ実行中		×	×	○	○※9	×	×	×	×	×	×

※1　2番組同時録画と同時にダビングを実行中に、ハードディスクに録画した番組を再生すると、ダビングは停止されます。
※2　LAN録画の開始でお部屋ジャンプリンク再生は停止されます。
※3　1番組を録画、ダビングとハードディスクに録画した番組の再生を同時にしているときに、さらにもう1番組を録画開始(ハードディスク録画、LAN録画)すると、ダビングは停止されます。
※4　LAN録画の開始でダビングは停止されます。
※5　動作優先順位により動作が異なります。
LAN録画＞いますぐダビング＞ホームサーバー機能・あとからダビング
(ホームサーバー機能、あとからダビングは先に動作している方が優先されます。)
※6　2番組録画で放送配信は停止されます。(録画配信は停止されません。)
放送配信は、1番組の録画開始でも停止する場合があります。その場合はお部屋ジャンプ対応機器から再度視聴操作をすることで放送配信が開始されます。
※7　ホームサーバー機能実行中にLAN録画、ダビング、または各種ネットワークアプリを実行すると、ホームサーバー機能は停止されます。
※8　ホームサーバー機能実行中にお部屋ジャンプリンク再生、各種ネットワークアプリを実行したとき、ホームサーバー機能は停止されます。
※9　LAN録画の開始でネットワークを使用する他の機能は停止されます。

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

- テレビ：テレビ放送(映像＋音声)の番組
- データ：データ放送の番組
- +d テレビ：番組内容に関連したデータ放送を行っている番組
- +d ラジオ：ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組
- 信号：映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組
- モノラル：モノラル音声の番組
- ステレオ：ステレオ放送の番組
- デジタル XCOPY：デジタルコピーガードが、かかっている番組(デジタルで録画できません)
- 制限 COPY：「ダビング10」または「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組
- デジタル 1COPY：「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組
- ラジオ：ラジオ放送の番組
- d テレビ：番組とは別のデータ放送を行っている番組
- d ラジオ：ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
- 16:9 2160p：番組の映像信号情報 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式 (2160p、1080p、1080i、720p、480p、480i)
- 16:9 1080i：
- 主+副：二重音声信号で、「主＋副」音声の番組
- サラウンド：5.1chなどのサラウンド放送の番組
- マルチビュー：マルチビュー放送の番組 CATV放送では表示されません
- 字幕：番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組
- 20才～：視聴年齢制限がある番組(表示される年齢は4～20才まであります)

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 26ページ)

- 映画
- 音楽
- ニュース／報道
- 劇場／公演
- ドラマ
- バラエティ
- アニメ／特撮
- 趣味／教育
- スポーツ
- 情報／ワイドショー
- ドキュメンタリー／教養
- 福祉

・別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

予約一覧画面

- 見るだけ：見るだけ予約した番組
- 録画 USB HDD / 録画 LAN：録画予約した番組(下：録画機器、方式)
- 月～土 / 月～金 / 毎日 / 毎週：毎週、毎日、曜日指定での予約
- 重複：予約時間が重なっている予約
- 注目番組：注目番組の予約
- 実行中：現在、実行中の予約
- 検索中：時間変更追従を実行中(時間確認中)
- 済 取消：お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示
- 済 おしらせ：予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合
- 済：予約時間が終了した予約
- 警告：LAN録画の録画予約を行ったが、ネットワーク接続や接続した録画機器の状態により、予約情報が録画機器に登録されていない場合

録画一覧画面／その他の画面

- 未：未視聴番組
- ●(赤)：録画中
- プロテクトのかかった録画番組
- ●(青)：ダビング中
- D：「あとからダビング」に登録されている録画番組
- (青)：ダビングが失敗した録画番組
- M：録画モード変換登録済み 持ち出し番組作成待ちの番組
- 持：持ち出し番組作成済みの番組
- まとめ：まとめ番組
- 4K：4K放送の録画番組
- 成功：ダビングが正常に終了した場合
- 失敗：ダビングが正常に終了しなかった場合
- 再実行：「あとからダビング」が再実行の待機中
- メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール(未読メール)
- メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール(既読メール)
- 予：番組表で予約された番組 (白色：LAN録画予約 赤色：USBハードディスク録画予約 青色：見るだけ予約)
- 4K 2K：HDMI出力解像度(☞ 91ページ)を「オート」に設定しているとき、接続しているテレビにあわせて4K信号の放送を2K信号に変換した番組の場合

必要なとき

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に向けて操作していますか？ ●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 ●本機側とリモコン側のリモコンモードの設定が違っていませんか？（電源表示ランプが点滅［赤色/橙色/緑色］している） ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体前面にあるリセットボタンを押していただくか電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。	13 10 14 15 6 10 11
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	—
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。	20
電源が入らなくなった（電源表示ランプが消灯状態）	●電源プラグの電源プラグを一度抜き、1分間程度おいてから再度電源プラグの電源プラグを差込み、電源を入れてください。 →症状が改善しない場合は、ケーブルテレビ局にご相談ください。	10
電源を入れても映像がすぐに出ない	●本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 ●クイックスタート「入」に設定すると、出画時間を早くすることができます。	– 90
映像も音も出ない	●テレビ側の入力切換え（テレビ／HDMI）は間違っていませんか？ →元の画面ボタンを押してください。 ビエラリンクを「入」のときは、テレビ側の入力切換えが本機の表示に切り換わります。 ●アプリ一覧画面や操作画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、アプリ一覧画面などを消してください。	12 102 12
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、ケーブルテレビ局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り替える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	118

症状	原因と処置	ページ
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●「字幕の設定」の「字幕言語」や「文字スーパー言語」の設定が放送の言語と一致していますか？ →放送の言語に設定を合わせてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	– 73 73 112
有料放送の視聴ができない	●C-CASカードは正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●ネットワークの接続は正しくされていますか？ →「ネットワーク接続テスト」が「OK」か確認してください。	81 – 82 94
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約した場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	39
時間指定予約で英語の音声が録画できない	●英語が第一音声で放送されていますか？ →デジタル放送では、第一音声と第二音声の2つの音声がある番組や、主音声と副音声がある二重音声の番組があります。 音声切換 を押して確認してください。	20
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため天面の一部で温度が高くなります。 品質・性能には異常ありません。 （風通しの良い所に設置してください。）	123
電源「切」時に「D」表示が点灯する	●自動的に放送情報を受信するため、「D」(データ)表示が一時的に点灯する場合があります。（通常、深夜から早朝）	–

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
無線LAN使用時、映像が途切れたり、接続が切れる	●無線方式が11acまたは11n(5 GHz)対応のアクセスポイントを使用していますか？ 11acまたは11n(5 GHz)対応のアクセスポイントを使用している場合、5 GHzで接続してください。 （詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。）	85
	●電波を使う機器が近くにある場合は、機器から離してご使用ください。（電子レンジ、デジタルコードレス電話機など）	85
	●本機またはアクセスポイントを、良好な電波状態が確保できる場所に移動してください。	−
	●アクセスポイントの無線チャンネルを変更することで症状が改善することがあります。（詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。）	−
録画予約が正常に実行できない	●番組のコピー制限により、録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	44
	●録画予約時に停電などが発生したために正しく録画予約を実行できなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	44
	●録画予約開始時にC-CASカードが正しく挿入されていなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	81 44
	●録画予約開始時の契約状態により、正しく録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	44
	●動作確認済みのUSBハードディスクを使用しているか確認してください。	32
	●USBハードディスクと本機が正常に接続されているか確認してください。	32
	●USBハードディスクが事前に機器登録されているか確認してください。	34
	●予約開始5分以上前にUSBハードディスクの電源が入っていなかったため、録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。	−
	●USBハードディスクの容量が不足している場合は正しく録画できません。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。	34 46 52
録画予約が正常に実行できない（LAN録画）	●予約開始時に録画機器の電源が入っていなかったため、LAN録画を実行できなかった可能性があります。 予約開始前に録画機器が録画可能な状態であることを確認してください。	−
	●予約開始時にLANが正常に動作せず、LAN録画を実行できなかった可能性があります。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	82～83 92～97

症状	原因と処置	ページ
LAN録画した番組が視聴できない（お部屋ジャンプリンク）	●録画機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しく視聴できません。録画機器の電源を「入」して再度確認してください。	−
	●録画機器と正常に接続できていないと正しく視聴できません。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	82～83 92～97
予約が正常にできない（LAN録画）	●録画機器と本機が正常に接続できていないと正しく予約できません。LAN ケーブルの接続や録画機器の設定を確認してください。	82～83
	●録画機器に重複する予約があると正しく予約できない場合があります。録画機器の予約を確認･変更し、再度予約してください。	−
	●録画機器が異常状態になっている場合など、正しく予約できないことがあります。録画機器を再起動し、再度予約してください。	−
録画機器が正常に登録できない（LAN録画）	●録画機器の電源がオフまたは異常状態になっている場合など、正しく登録できないことがあります。録画機器を再起動し、「録画機器の情報を表示」でLAN録画に対応していることを確認してから再度登録してください。	54
	●録画機器と正常に接続できていないと正しく登録できません。LANケーブルの接続や録画機器の設定を確認してください。	82～83
録画した番組が視聴できない	●USBハードディスクと本機が正常に接続され、USBハードディスクの電源が入っているか確認してください。	32
	●機器登録を削除したUSBハードディスクは、これまでに録画した番組は再生できなくなります。	33
ダビングが正常に実行できない（ダビング）	●録画機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しくダビングができません。録画機器の電源を「入」して再度確認してください。録画機器の動作仕様ついては、録画機器の取扱説明書を参照してください。	−
	●録画機器と正常に接続できていないと正しくダビングできません。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	82～83 92～97
	●ネットワーク接続による機能の優先動作や、録画機器側の状態（電源が「切」になっている、録画機器側での録画予約が開始される等）によりダビングできないことや、中止することがあります。「あとからダビング一覧」「ダビング履歴」でダビングの状況を確認してください。	60 79
	●ダビング時に停電などが発生したために正しくダビングを実行できなかった可能性があります。ダビング履歴一覧で確認してください。	79
録画機器を登録できない（ダビング）	●録画機器と本機が正常に接続できていないと正しく登録できません。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	82～83 92～97
	●録画機器が本機からのダビングに対応していることを確認してください。「録画機器の情報を表示」で確認できます。	54
	●録画機器側の動作制限（他の録画予約を実行しているなど）、異常状態になっているなどの場合、正しくダビングの登録ができないことがあります。録画機器の動作仕様については、録画機器の取扱説明書を参照してください。	−

必要なとき

メッセージ表示一覧

メッセージ	内容
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。	雨等の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、ケーブルテレビ局で引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えると表示されます。画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。「決定」ボタンで選局、「戻る」ボタンで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まると表示されます。必ず放送内容を確認してください。
C-CASカードを正しく挿入してください。	C-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されると表示されます。本機専用のC-CASカードを正しく挿入してください。(☞ 81ページ) C-CASカードが挿入されていない場合にも表示されます。
C-CASカードの交換が必要です。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	C-CASカードの交換が必要なときに表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
このC-CASカードは使用できません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
CAS有効期限の更新が必要です。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	ACASチップの更新が必要なときに表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
信号が受信できません。ケーブルの接続を確認してください。接続に問題がない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	●ケーブル宅内線の接続不良などでケーブル入力信号が正しく入力されていないと表示されます。ケーブル宅内線の接続などを確認してください。 ●天候の影響などでケーブルテレビ局において受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局していると表示される場合があります。
チャンネル制限が設定されている為選局できません。	視聴制限のチャンネルスキップ設定でスキップ設定したチャンネルを選局しています。 (☞ 73ページ)
このチャンネルはご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
視聴条件によりご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	

メッセージ	内容
ご契約の確認をしております。 しばらくお待ちください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。しばらく待って選局されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
HDDがいっぱいのため、録画できません。	USBハードディスクがいっぱいで録画可能時間が不足しているため、録画ができません。不要な録画番組を消去してください。(☞ 47ページ)
システムの復旧に失敗したため セーフモードに移行します。	本機は、セーフモードに移行しています。 「アプリ」、「番組表」、「録画一覧」などのリモコンのボタンが動作しない状態です。数字ボタンでチャンネルを選局して視聴することはできます。 本機前面のリセットボタンを押してください。 それでも症状が改善されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
セーフモード中には起動できません。	

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

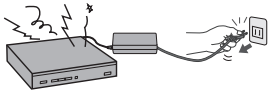
してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

ACアダプター・電源コード・電源プラグの取り扱いについて

電源プラグを抜く

■異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く



・煙が出たり、異常なにおいや音がする
・映像や音声が出ないことがある
・内部に水などの液体や異物が入った
・本機に変形や破損した部分がある
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
●すぐに電源プラグをコンセントから抜いてケーブルテレビ局に修理をご相談ください。
●お客様による修理は危険ですから、おやめください。
●電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

ぬれ手禁止

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

■傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
■ACアダプターと電源コードは本機に付属のもの以外は使用しない
■本機に付属されているACアダプターと電源コードを他の機器に使用しない
■破損するようなことはしない
・傷つける　・加工する
・熱器具に近づける　・ねじる
・無理に曲げる　・引っ張る
・重い物を載せる　・束ねる など
感電やショートによる火災の原因になります。
●修理は、ケーブルテレビ局にご依頼ください。

■交流100 V以外で使用しない
■コンセント・配線器具の定格を超えて使わない
■たこ足配線などをしない
発熱による火災の原因になります。

■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠警告

本体の取り扱いについて

水ぬれ禁止

■本機の上に液体の入った容器などを置かない
液体が内部に入ると火災・感電の原因になります。

水場使用禁止

■風呂場などで使用しない
火災・感電の原因になります。

接触禁止

■雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、ACアダプター、アンテナ線に触れない
感電の原因になります。

分解禁止

■カバーを外したり、本機を改造しない
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。
●内部の点検・調整・修理はケーブルテレビ局にご依頼ください。

■内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れない
火災・感電の原因になります。
●特にお子様にはご注意ください。

■不安定な場所に置かない
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

電池の取り扱いについて

■電池は誤った使いかたをしない

●指定以外の電池を使わない
●乾電池は充電しない
●加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
●火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内など高温の場所で充電・使用・放置しない
●⊕と⊖を針金などで接続しない
●金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
●⊕と⊖を逆に入れない
●新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しない
●被覆のはがれた電池は使わない
取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
●電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

■電池の液がもれたときは、素手でさわらない
●液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
●液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

■使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

無線機能について

■**本機を医療機関や医療機器のある場所には設置しない**
本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■**自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くで使用しない**
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■**本機は心臓ペースメーカーの装着部位から15ｃｍ以上離す**
本機からの電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

ACアダプター・電源コード・電源プラグの取り扱いについて

■**長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。

■**お手入れのときは、安全のため、まず電源プラグをコンセントから抜く**
感電の原因になることがあります。

■**電源プラグを持って抜く**
電源コード、ACアダプターを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。

本体の取り扱いについて

■**通風孔をふさがない**
■**風通しの悪い狭い所で使用しない**
■**あおむけや、横倒し、逆さまにして使用しない**
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

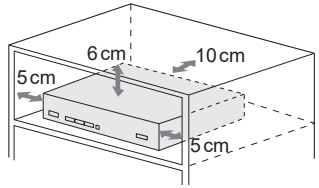
■**湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かない**
火災・感電の原因になることがあります。

⚠ 注意

■**本機の上に物を置かない、乗らない**
倒れたり、壊れたり、落下してけがの原因になることがあります。

■**接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない**
火災・感電の原因になることがあります。

■**本機の上面、左右、後面は間隔をおいて据え付ける**
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
●テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、左右が5 cm以上、後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。



■**接続ケーブルを壁面に挟んだり、足を引っ掛けたりしないように処理を行う**
火災・感電・けがの原因になることがあります。

電池の取り扱いについて

■**長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す**
液もれ・発熱・発火・破壊などを起こし、火災や周囲を汚損する原因になることがあります。

■**移動させる前に接続線などを外す（電源プラグ、ACアダプター、アンテナ線、機器間の接続線）**
電源コード、ACアダプターや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

■**放熱を妨げない**
内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。
●通風孔をふさがないでください。
●また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

■**異常に温度が高くなるところに置かない**
温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。
●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
●また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

仕様

本体

品名		CATV デジタルセットトップボックス
品番		TZ-LT1500BW
使用電源		付属 AC アダプター：AC100V　50Hz/60Hz 両用（本体：DC12V）
消費電力	電源オン	9 W
	電源オフ	0.5 W
	機能待機時	6 W
デジタル放送		受信変調方式：64QAM / 256QAM(ISDB-C) 受信周波数：90 MHz～770 MHz 受信レベル：49 dBμV～81 dBμV(64QAM)、 55 dBμV～81 dBμV(256QAM) (平均値) バンド幅：6 MHz
		受信変調方式：OFDM 受信周波数：90 MHz～770 MHz 受信レベル：47 dBμV～81 dBμV (平均値) バンド幅：6 MHz
		受信変調方式：BPSK、QPSK、8PSK (ISDB-S) π/2BPSK、QPSK、8PSK、16APSK (ISDB-S3) 受信周波数：1032 MHz～1489 MHz、2224 MHz～2681 MHz 受信レベル：48 dBμV～81 dBμV (平均値) バンド幅：34.5 MHz
接続端子		●ケーブル入力端子：F型接栓、75 Ω ●分配出力端子：F型接栓、75 Ω ●HDMI映像・音声出力端子 ●LAN(100BASE-TX)端子（AutoMDI/MDI-X対応） ●USB 端子 [背面]（録画用(HDD)）：USB3.0、DC5 V　MAX900 mA ●USB 端子 [前面]（A V周辺機器用）：USB2.0、DC5 V　MAX500 mA
無線 LAN		準拠規格：IEEE802.11a/ac/b/g/n
外形寸法		幅 28.0 cm・高さ 5.9 cm（脚含む）・奥行き 22.4 cm（突起部含む）
本体質量		約 1.4 kg
環境条件		使用周囲温度範囲 0 ℃～ 40 ℃ 許容相対湿度範囲 10 %～ 80 %（結露のないこと）

リモコン

使用電源	DC3 V（単 3 形マンガン乾電池 2 個使用）
操作距離・範囲	約 7 m 以内（本体正面距離）、左右各約 30° 以内、上下各約 15° 以内
質量	約 160 g（乾電池含む）

●本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
※本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみです。
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

* This device can only be used inside Japan in areas that are covered by subscription cable TV services.
Because of differences in broadcast formats and power supply voltages, it cannot be used in overseas countries.

●本機で利用できるサービスの内容や画面は予告なく変更になる場合がありますが、ご了承ください。

商標などについて

●HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Dolby Audio、ドルビーオーディオ及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
●本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
・AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
詳細については米国法人MPEG LA, LLC(http://www.mpegla.com)を参照ください。
●TiVo、G ガイド、G-GUIDE、およびG ガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。G ガイドは、米国TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。Gガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。Gガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
●天災、システム障害その他の事由により、電子番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。当社は電子番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロン ソフトウェア株式会社のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn" ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
●デジタルアーツ／i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
●本製品は、株式会社ACCESSの
NetFront Browserを搭載しています。
NetFront® Browser BE
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。© 2018 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
●本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
●QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
●iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
●Androidは、Google LLC の商標です。
●Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、ボタンを押し、「設定メニュー」→「情報を見る」→「ライセンス情報」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

お手入れについて

キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

●殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなど揮発性のものをかけないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。
●ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。
跡がつくことがあります。
●汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

さくいん

英数字 ページ

■3桁入力 18
■480i、480p、720p、1080i、1080p、2160p 91
■4K放送 4
■ABリピート 46
■ACアダプター 11、120～123、裏表紙
■ACASチップ 78、90
■BSデジタル 4
■BS4K 4
■CATVデジタル 4
■C-CASカード 81
■C-CASカードテスト 90
■C-CASカードの挿入 81
■DCプラグ 11、120～123
■Dolby Audio 101
■HDMI出力解像度 91
■HDMI端子 11、80
■JLabs対応機器 5、54～56
■LAN通信設定 93
■LAN録画 5、37
■PCM 101
■STB置換えダビング 62～63
■USB機器一覧 34
■USB端子 11、32
■USBハードディスクの起動設定 35
■USBハードディスクのご注意 33
■USBハードディスクの接続・設定 32～35
■Wake on LAN/Wireless LAN設定 97

あ 行 ページ

■アイコン一覧 112
■あとからダビング 59～61
■アプリ一覧 68
■アプリ情報表示 79
■アプリボタン 15
■暗証番号 73、74
■いますぐダビング 57、58
■枝番号 19
■お好み選局(設定) 19、89
■オフタイマー 21
■お部屋ジャンプリンク 54
■音声切換 20

か 行 ページ

■各部のはたらき(本体・リモコン) 10～12
■画面表示 12、20
■画面モード 22
■カラーボタン 12
■漢字変換 106、107
■簡単予約 25
■機器選択 48
■機器登録／取り外し／削除(USBハードディスク) 34、35
■記号入力 106、107
■基本操作のしかた 13
■クイックスタート 90
■ケーブルテレビ宅内線の接続 80
■県域設定 89
■故障かな!? 114～117
■個人情報リセット 110

さ 行 ページ

■サーチ 46
■再スキャン(チャンネル設定) 87
■再生中の操作 46、47
■サイドカット(画面モード) 22
■サブメニュー 21
■時間指定予約 39
■システム設定 72～76
■視聴可能年齢 73、74
■視聴制限一時解除 47
■自動チャプター 74
■字幕の設定 73
■ジャンル検索 26
■順送り選局 18、75
■仕様 124
■消音 12
■消費電力 124
■初期スキャン(チャンネル設定) 87
■新番組/特番おしらせ 28
■スキップ再生 46
■ステータス表示 78
■接続機器一覧 70
■接続テレビ設定 91
■設置設定 86～91
■設定メニュー 72、77、86、92、102、109
■設定リセット 110
■選局対象 75
■前面パネル輝度 76
■ソフトウェア更新(ネットワーク) 109

た 行 ページ

■ダウンロード 109
■宅外リモート接続設定 98
■ダビング 56
■ダビングモード 55
■ダビング履歴 79
■地域設定 89
■地上デジタル 4
■チャプター 48
■チャンネルアップダウン 18、75
■チャンネルスキップ設定 73
■チャンネル設定 86～88
■注目番組 27
■データ放送 29
■デジタル音声出力 101
■テレビの接続 80
■テレビのメーカー設定(リモコン) 14
■テレビ放送を見る 18～23
■電源表示ランプ 10
■同時動作と優先動作 111

な 行 ページ

■二重音声設定 74
■入力文字 106、107
■入力文字一覧表 108
■ネットワーク関連設定 92～97
■ネットワークへの接続 82～85

は 行 ページ

■ハイブリッドキャスト 29、76
■番組データ取得 25
■番組内容 20
■番組表 24
■番組表設定 89
■番組予約 37～45
■番組を探す 26
■番組を持ち出し 65
■ビエラのリモコンで本機を操作 104
■ビエラリンク(HDMI) 100～103
■ビットストリーム 101
■付属品 裏表紙
■プッシュボタン/PINコード方式 85、93、94
■プロキシサーバー設定 96
■プロテクト設定(上書き禁止) 48
■ヘルプガイド 9
■放送メール 78
■放送を選ぶ 18
■ボード 78
■ホーム画面 66
■ホームサーバー機能 52
■本機の名称変更 96
■本体表示窓 10

ま 行 ページ

■毎週一覧 45
■毎週予約(毎日・毎週　連続予約) 39、40
■まとめ番組 49、74
■マニュアル(チャンネル設定) 88
■マルチビュー放送 21
■見ている番組を録画する(即時録画) 36
■見るだけ予約 39
■無線LAN 8、84、92
■無操作自動オフ 90
■メッセージ表示一覧 118
■文字スーパー 73
■文字入力 106～108
■モード変換一覧 51
■モード変換　変換順一覧 51
■持ち出し番組の作成 42、43、50

や 行 ページ

■予約一覧(変更／取り消し) 44
■予約重複確認 45
■予約方式 39

ら 行 ページ

■ライセンス情報 78
■リセットボタン 10
■リモート視聴 98
■リモートプレーヤー設定 98
■リモコン受信部 10
■リモコンについて 14
■リモコンの電池の入れかた 13
■リモコンモード 15
■ルート証明書 79
■録画一覧 46
■録画機器 40
■録画時間のめやす 24、30
■録画設定 74
■録画停止 36
■録画番組を消去する 47
■録画番組を見る 46
■録画モード 25、37～40
■録画モード変換 49、51
■録画予約 37～45
■録画予約の確認/変更/取り消し 44